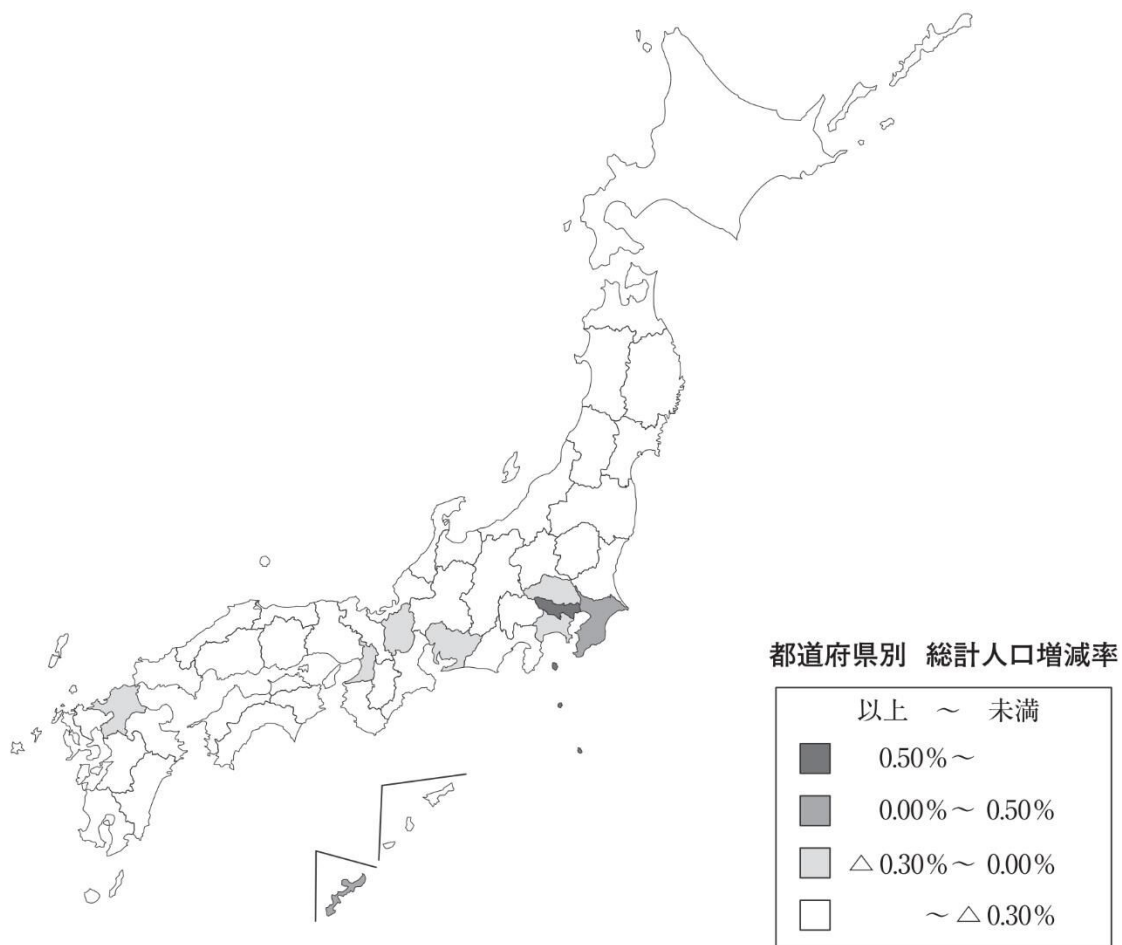


住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数 (令和6年1月1日現在)



住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（令和6年1月1日現在）

この資料は、住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）に基づき、令和6年1月1日現在の住民票に記載されている者の数（住民基本台帳人口）及び世帯数並びに令和5年1月1日から令和5年12月31日までの間の人口動態（住民票の記載及び削除の数）についてとりまとめたものである。

※1 平成25年の調査から、平成24年7月9日より同法の対象となった外国人住民が含まれ、日本人住民と外国人住民の合計を「総計」と表示している。

※2 平成26年の調査から、調査期日を3月31日現在から1月1日現在に（人口動態は4月1日から3月31日までを1月1日から12月31日までに）変更している。

※3 平成27年の調査から、年齢階級別人口について、0歳から79歳までの5歳ごとの人口及び80歳以上の人口を、0歳から99歳までの5歳ごとの人口及び100歳以上の人口に変更している。

目次

1	人口及び人口動態.....	1
	(1) 全国の人口及び人口動態.....	1
	(2) 都道府県別の人口及び人口動態.....	11
	(3) 市区部及び町村部の人口及び人口動態.....	25
	(4) 市区町村別の人口.....	32
	(5) 三大都市圏及び地方圏の人口及び人口動態.....	47
2	年齢階級別人口.....	50
	(1) 全国の年齢階級別人口.....	50
	(2) 都道府県別の年齢階級別人口.....	56
	(3) 市区町村別の年齢階級別人口.....	64
3	世帯数.....	66

○本年の報道資料（資料1・2・集計結果）は、総務省ホームページ内の「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」に掲載

→ 検索サイトで「総務省 住基人口」で検索

○本年以前の集計結果は、「e-Stat（政府統計の総合窓口）」に掲載

→ 検索サイトで「住基人口 e-Stat」で検索

（いずれも令和6年7月24日17時以降掲載）

1 人口及び人口動態

(1) 全国の人口及び人口動態

<全国の人口、人口増減>

- 全国の人口は、総計 1 億 2,488 万 5,175 人、
日本人住民 1 億 2,156 万 1,801 人、外国人住民 332 万 3,374 人
- 日本人住民は、平成 21 年をピークに 15 年連続で減少
- 外国人住民は、令和 5 年に引き続き増加

令和 6 年 1 月 1 日現在の住民基本台帳に基づく全国の人口は、総計 1 億 2,488 万 5,175 人、日本人住民 1 億 2,156 万 1,801 人、外国人住民 332 万 3,374 人となっている。

日本人住民は、前年（1 億 2,242 万 3,038 人）に比べ、86 万 1,237 人減少し、平成 21 年をピークに 15 年連続で減少した。

一方、外国人住民は、前年（299 万 3,839 人）に比べ、32 万 9,535 人増加し、令和 3 年から 2 年連続で減少していたが、令和 5 年から再び増加に転じた。（第 1-1～1-3 表、第 1 図参照）

全国人口の男女別の内訳をみると、総計では、男性は 6,092 万 6,351 人で構成比は 48.79%、女性は 6,395 万 8,824 人で構成比は 51.21%となっている。

日本人住民では、男性は 5,925 万 8,540 人で構成比は 48.75%、女性は 6,230 万 3,261 人で構成比は 51.25%となっている。

外国人住民では、男性は 166 万 7,811 人で構成比は 50.18%、女性は 165 万 5,563 人で構成比は 49.82%となっている。（第 2 表参照）

第 1-1 表 住民基本台帳人口の推移【総計】

区分	人口 人	対前年増減数 (A) 人	対前年増減率 %	(A)のうち 自然増減数 人	(A)のうち 社会増減数 人
平成 25年 (25)	128,373,879 (128,684,379)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
26	128,438,013	△ 246,366	△ 0.19	△ 231,653	△ 14,713
27	128,226,483	△ 211,530	△ 0.16	△ 258,962	47,432
28	128,066,211	△ 160,272	△ 0.12	△ 278,799	118,527
29	127,907,086	△ 159,125	△ 0.12	△ 318,524	159,399
30	127,707,259	△ 199,827	△ 0.16	△ 383,020	183,193
31	127,443,563	△ 263,696	△ 0.21	△ 433,209	169,513
令和 2年	127,138,033	△ 305,530	△ 0.24	△ 501,445	195,915
3	126,654,244	△ 483,789	△ 0.38	△ 519,724	35,935
4	125,927,902	△ 726,342	△ 0.57	△ 619,498	△ 106,844
5	125,416,877	△ 511,025	△ 0.41	△ 785,251	274,226
6	124,885,175	△ 531,702	△ 0.42	△ 839,521	307,819

注 1) 平成 25 年人口は同年 3 月 31 日現在、平成 26 年以降の人口は各年 1 月 1 日現在の数値である。

注 2) 平成 25 年人口の()書きは、同年 1 月 1 日の人口である。

第1-2表 住民基本台帳人口の推移【日本人住民】

区分	人口 人	対前年増減数 (A) 人	対前年増減率 %	(A)のうち	(A)のうち
				自然増減数 人	社会増減数 人
昭和43年	101,988,020	642,733	0.63	—	—
44	102,747,274	759,254	0.74	—	—
45	103,521,912	774,638	0.75	—	—
46	104,539,680	1,017,768	0.98	—	—
47	105,854,519	1,314,839	1.26	—	—
48	108,202,038	2,347,519	2.22	—	—
(48)	(107,174,297)	(1,319,778)	(1.25)	—	—
49	109,574,348	1,372,310	1.27	—	—
50	110,948,837	1,374,489	1.25	—	—
51	112,145,133	1,196,296	1.08	—	—
52	113,225,921	1,080,788	0.96	—	—
53	114,275,833	1,049,912	0.93	—	—
54	115,286,775	1,010,942	0.88	—	—
55	116,194,898	908,123	0.79	917,152	△ 9,029
56	117,009,002	814,104	0.70	840,025	△ 25,921
57	117,776,771	767,769	0.66	799,322	△ 31,553
58	118,601,534	824,763	0.70	796,671	28,092
59	119,316,468	714,934	0.60	773,436	△ 58,502
60	120,007,812	691,344	0.58	739,841	△ 48,497
61	120,720,542	712,730	0.59	661,007	51,723
62	121,371,798	651,256	0.54	631,374	19,882
63	121,874,240	502,442	0.41	568,380	△ 65,938
平成元年	122,335,313	461,073	0.38	517,711	△ 56,638
2	122,744,952	409,639	0.33	432,178	△ 22,539
3	123,156,678	411,726	0.34	401,225	10,501
4	123,587,297	430,619	0.35	389,620	40,999
5	123,957,458	370,161	0.30	333,266	36,895
6	124,322,801	365,343	0.29	334,353	30,990
7	124,655,498	332,697	0.27	323,067	9,630
8	124,914,373	258,875	0.21	295,656	△ 36,781
9	125,257,061	342,688	0.27	292,039	50,649
10	125,568,035	310,974	0.25	285,520	25,454
11	125,860,006	291,971	0.23	238,506	53,465
12	126,071,305	211,299	0.17	223,867	△ 12,568
13	126,284,805	213,500	0.17	237,518	△ 24,018
14	126,478,672	193,867	0.15	201,964	△ 8,097
15	126,688,364	209,692	0.17	143,541	66,151
16	126,824,166	135,802	0.11	118,052	17,750
17	126,869,397	45,231	0.04	52,980	△ 7,749
(17)	(127,058,530)	(234,364)	(0.18)	(—)	(—)
18	127,055,025	△ 3,505	△ 0.00	△ 6,748	3,243
19	127,053,471	△ 1,554	△ 0.00	10,743	△ 12,297
20	127,066,178	12,707	0.01	△ 29,119	41,826
21	127,076,183	10,005	0.01	△ 45,914	55,919
22	127,057,860	△ 18,323	△ 0.01	△ 73,024	54,701
23	126,923,410	△ 134,450	△ 0.11	△ 154,525	20,075
24	126,659,683	△ 263,727	△ 0.21	△ 206,572	△ 57,155
25	126,393,679	△ 266,004	△ 0.21	△ 226,118	△ 39,886
(25)	(126,678,648)	(—)	(—)	(—)	(—)
26	126,434,634	△ 244,014	△ 0.19	△ 237,450	△ 6,564
27	126,163,576	△ 271,058	△ 0.21	△ 266,757	△ 4,301
28	125,891,742	△ 271,834	△ 0.22	△ 286,098	14,264
29	125,583,658	△ 308,084	△ 0.24	△ 328,313	20,229
30	125,209,603	△ 374,055	△ 0.30	△ 392,378	18,323
31	124,776,364	△ 433,239	△ 0.35	△ 442,564	9,325
令和2年	124,271,318	△ 505,046	△ 0.40	△ 511,998	6,952
3	123,842,701	△ 428,617	△ 0.34	△ 530,608	101,991
4	123,223,561	△ 619,140	△ 0.50	△ 629,703	10,563
5	122,423,038	△ 800,523	△ 0.65	△ 793,324	△ 7,199
6	121,561,801	△ 861,237	△ 0.70	△ 850,360	△ 10,877

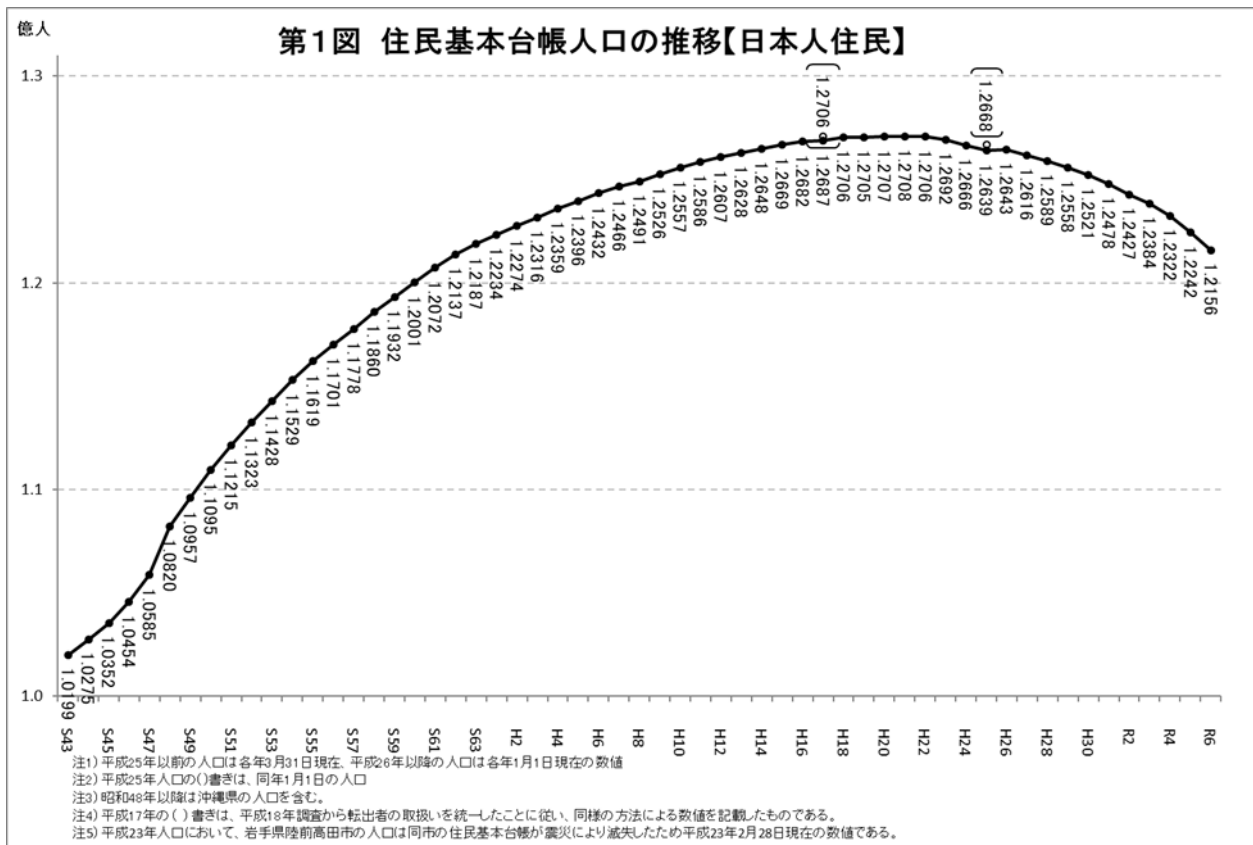
注1) 平成25年以前の人口は各年3月31日現在、平成26年以降の人口は各年1月1日現在の数値である。

注2) 平成25年人口の()書きは、同年1月1日の人口である。

注3) 昭和48年以降は沖縄県の人口を含む。同年の()書は、昭和47年に復帰した沖縄県の人口を除いた場合の数値である。なお、人口動態の調査は昭和54年度以降行っている。

注4) 平成17年人口の()書きは、平成18年調査から転出者の取扱いを統一したことに伴い、同様の方法による数値を記載したものである。

注5) 平成23年人口において、岩手県陸前高田市の人口は同市の住民基本台帳システムが震災により流出したため平成23年2月28日現在の数値である。



第1-3表 住民基本台帳人口の推移【外国人住民】

区分	人口 人	対前年増減数 (A) 人	対前年増減率 %	(A)のうち 自然増減数 人	(A)のうち 社会増減数 人
平成 25年	1,980,200	—	—	—	—
(25)	(2,005,731)	(—)	(—)	(—)	(—)
26	2,003,379	△ 2,352	△ 0.12	5,797	△ 8,149
27	2,062,907	59,528	2.97	7,795	51,733
28	2,174,469	111,562	5.41	7,299	104,263
29	2,323,428	148,959	6.85	9,789	139,170
30	2,497,656	174,228	7.50	9,358	164,870
31	2,667,199	169,543	6.79	9,355	160,188
令和 2年	2,866,715	199,516	7.48	10,553	188,963
3	2,811,543	△ 55,172	△ 1.92	10,884	△ 66,056
4	2,704,341	△ 107,202	△ 3.81	10,205	△ 117,407
5	2,993,839	289,498	10.70	8,073	281,425
6	3,323,374	329,535	11.01	10,839	318,696

注1) 平成25年人口は同年3月31日現在、平成26年以降の人口は各年1月1日現在の数値である。
 注2) 平成25年人口の()書きは、同年1月1日の人口である。

第2表 男女別人口及び男女構成比(令和6年人口)

	男性		女性		計
	人	%	人	%	
総計	60,926,351	48.79	63,958,824	51.21	124,885,175
日本人住民	59,258,540	48.75	62,303,261	51.25	121,561,801
外国人住民	1,667,811	50.18	1,655,563	49.82	3,323,374

<全国の自然増減>

○総計

自然減少数は外国人を対象とした調査開始（平成24年度）以降、11年連続で拡大

○日本人住民

自然減少数は16年連続で拡大し、調査開始（昭和54年度）以降最大

出生者数は調査開始（昭和54年度）以降最少

死亡者数は調査開始（昭和54年度）以降最多

○外国人住民

自然増加数は令和3年から2年連続で縮小していたが、令和5年に再び増加した。

出生者数は令和3年から2年連続で減少していたが、再び増加し、令和5年は調査開始（平成24年度）以降最多

死亡者数は増加傾向にあり、調査開始（平成24年度）以降、前年に次いで多い。

自然増減数（出生者数－死亡者数）は、総計では、△83万9,521人（前年△78万5,251人）で、自然減少数は前年より拡大した。

このうち、日本人住民の自然増減数は、△85万360人（前年△79万3,324人）であった。推移をみると、調査開始（昭和54年度）以降、平成5年度及び平成12年度を除き自然増加数は縮小し、平成17年度には自然減少に転じた。平成18年度に自然増加に戻ったものの、平成19年度に再び自然減少に転じた後、自然減少数は16年連続で拡大し、令和5年は調査開始（昭和54年度）以降最大となった。

日本人住民の出生者数は、減少傾向にあり、平成27年は増加に転じたが、平成28年に再び減少に転じた後、8年連続で減少となり、令和5年は調査開始（昭和54年度）以降最少の72万9,367人となった。

日本人住民の死亡者数は、増加傾向にあり、令和2年は減少になったが、令和3年に再び増加に転じた後、3年連続で増加となり、令和5年は調査開始（昭和54年度）以降最多の157万9,727人となった。

外国人住民の自然増加数は拡大傾向にあったが、令和3年から縮小に転じ、令和5年に再び増加した。

外国人住民の出生者数は、令和3年から減少に転じたが、再び増加し、令和5年は調査開始（平成24年度）以降最多の1万9,545人となった。

外国人住民の死亡者数は、調査開始（平成24年度）以降最多となった令和4年に次いで多い。（第3-1～3-3表、第2-1・2-2図、第3-1・3-2図、第3-5図参照）

<全国の社会増減>

○総計

社会増減数は2年連続で社会増加

○日本人住民

社会増減数は2年連続で社会減少

転入者数は6年連続で減少し、転出者数は減少に転じた。

○外国人住民

社会増減数は2年連続で社会増加

社会増減数（転入者数等－転出者数等）は、総計では、30万7,819人（前年27万4,226人）で、前年に引き続き増加した。

日本人住民の社会増減数は、△1万877人（前年△7,199人）で、前年に引き続き社会減少となった。転入者数は、483万1,852人で、6年連続で減少し、調査開始（昭和54年度）以降最少となった。転出者数は、487万4,448人で、令和3年から2年連続で増加していたが、減少に転じ、令和5年は調査開始（昭和54年度）以降最少となった。

外国人住民の社会増減数は、31万8,696人（前年28万1,425人）で、前年に引き続き社会増加となった。国外からの転入者数は、60万5,863人で、令和5年は調査開始（昭和54年度）以降最多となった。国外への転出者数等は、28万8,510人であった。

※国外への転出者数等は、職権による消除数を含む。

（第1-2・1-3表、第3-1～3-3表、第2-1・2-2図、第3-3・3-4図、第3-6図参照）

第3-1表 人口増減の要因別内訳の推移【総計】

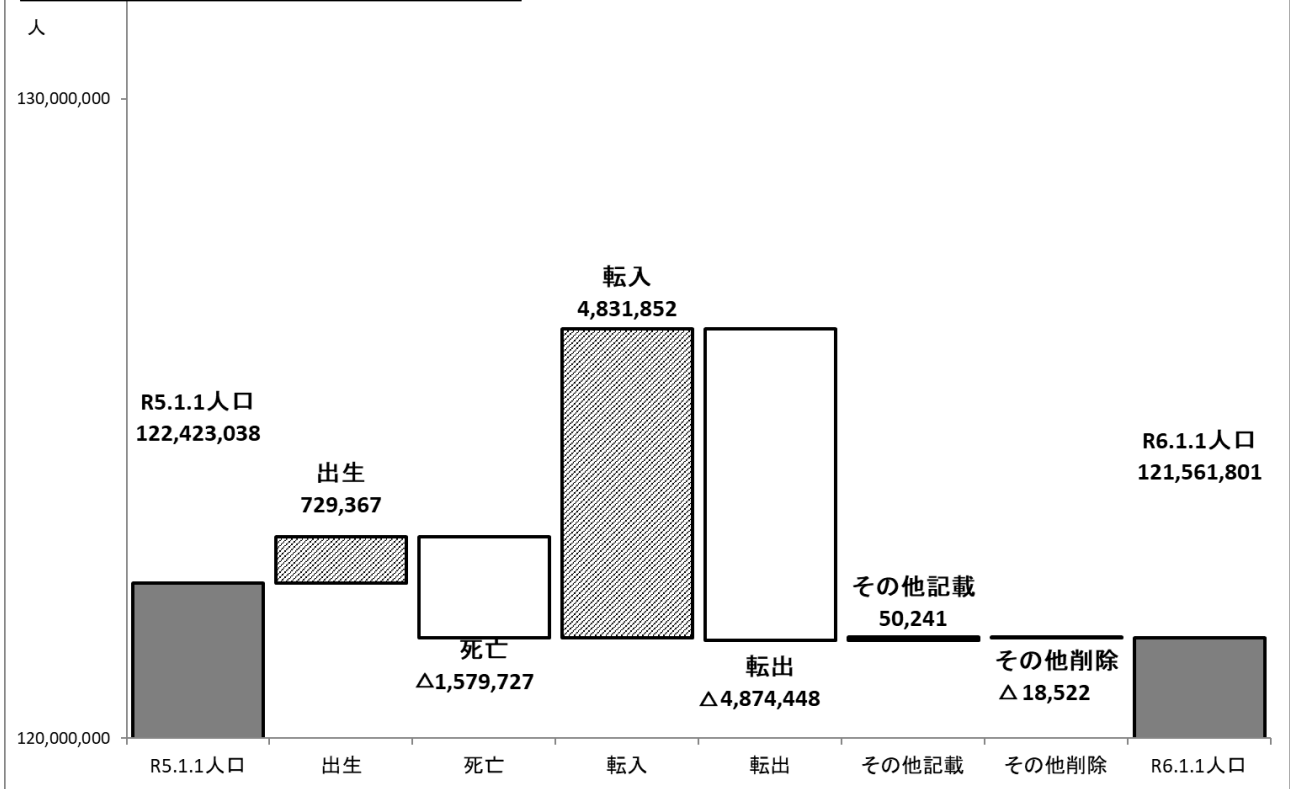
年(度)	自然増減			転入者数						転出者数					社会増減			
	出生者数 A	死亡者数 B	増減数 A-B	国内	国外	計 C	国内	国外	計 D	C-D E	その他 記載数F	その他 消除数G	F-G H	増減数 E+H				
平成24	1,039,574	1,260,777	△ 221,203	5,113,781	313,178	5,426,959	5,158,511	229,356	5,387,867	39,092	2,096,774	200,467	1,896,307	1,935,399				
25	1,043,118	1,274,771	△ 231,653	5,282,167	399,454	5,681,621	5,302,369	267,982	5,570,351	111,270	104,417	230,400	△ 125,983	△ 14,713				
26	1,018,003	1,276,965	△ 258,962	5,201,765	437,537	5,639,302	5,228,319	273,842	5,502,161	137,141	95,840	185,549	△ 89,709	47,432				
27	1,024,041	1,302,840	△ 278,799	5,375,854	504,745	5,880,599	5,383,655	286,593	5,670,248	210,351	88,899	180,723	△ 91,824	118,527				
28	997,781	1,316,305	△ 318,524	5,244,795	539,074	5,783,869	5,254,978	291,774	5,546,752	237,117	89,570	167,288	△ 77,718	159,399				
29	964,690	1,347,710	△ 383,020	5,310,968	589,213	5,900,181	5,323,642	305,526	5,629,168	271,013	84,301	172,121	△ 87,820	183,193				
30	937,542	1,370,751	△ 433,209	5,349,543	625,696	5,975,239	5,365,046	332,109	5,697,155	278,084	76,840	185,411	△ 108,571	169,513				
令和元	884,767	1,386,212	△ 501,445	5,392,557	685,537	6,078,094	5,409,499	362,923	5,772,422	305,672	71,709	181,466	△ 109,757	195,915				
2	861,844	1,381,568	△ 519,724	5,251,354	382,637	5,633,991	5,268,703	233,847	5,502,550	131,441	93,103	188,609	△ 95,506	35,935				
3	830,322	1,449,820	△ 619,498	5,245,850	219,947	5,465,797	5,269,568	228,455	5,498,023	△ 32,226	66,850	141,468	△ 74,618	△ 106,844				
4	788,650	1,573,901	△ 785,251	5,309,075	682,725	5,991,800	5,336,900	316,686	5,653,586	338,214	59,847	123,835	△ 63,988	274,226				
5	748,912	1,588,433	△ 839,521	5,263,779	744,183	6,007,962	5,285,557	350,308	5,635,865	372,097	61,743	126,021	△ 64,278	307,819				

注)平成24年度は平成24年4月1日から翌年3月31日までの間、平成25年以降は各年1月1日から12月31日までの間の人口動態である。

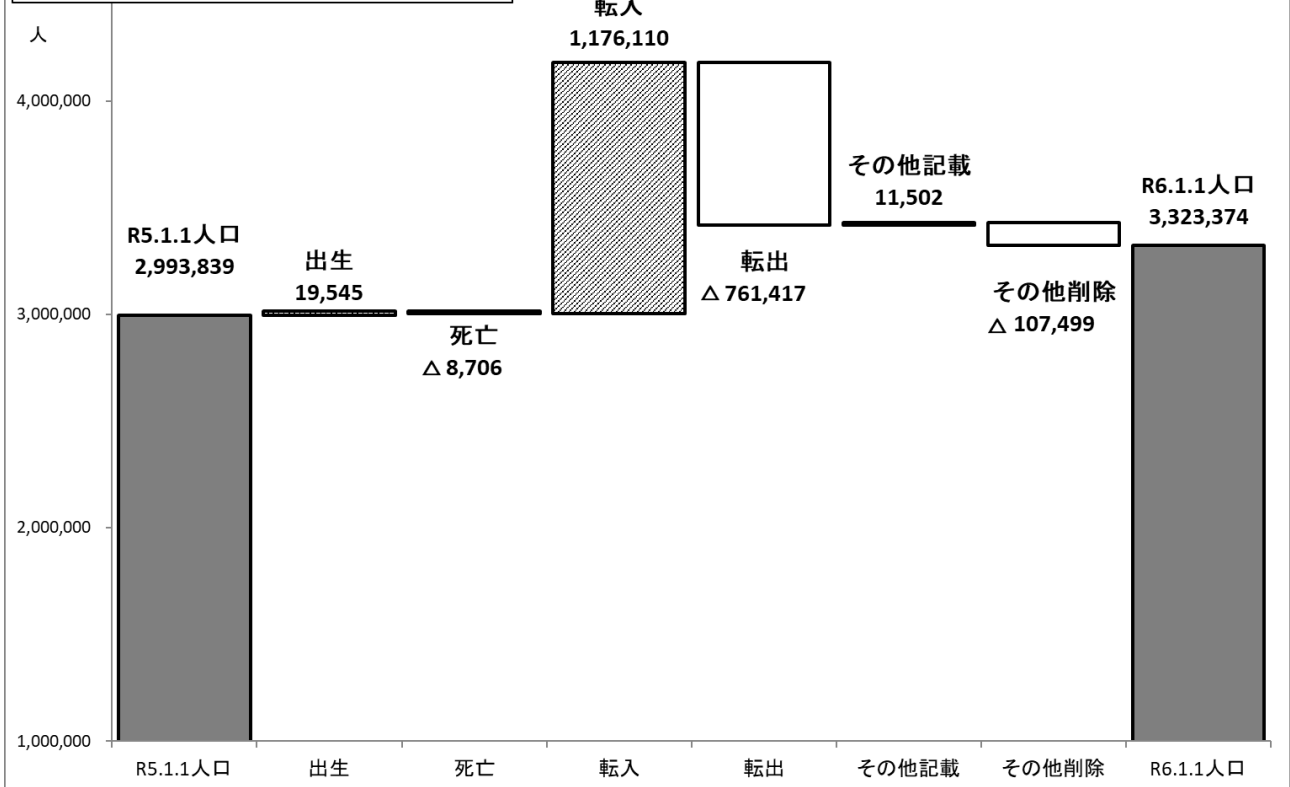
第3-2表 人口増減の要因別内訳の推移【日本人住民】

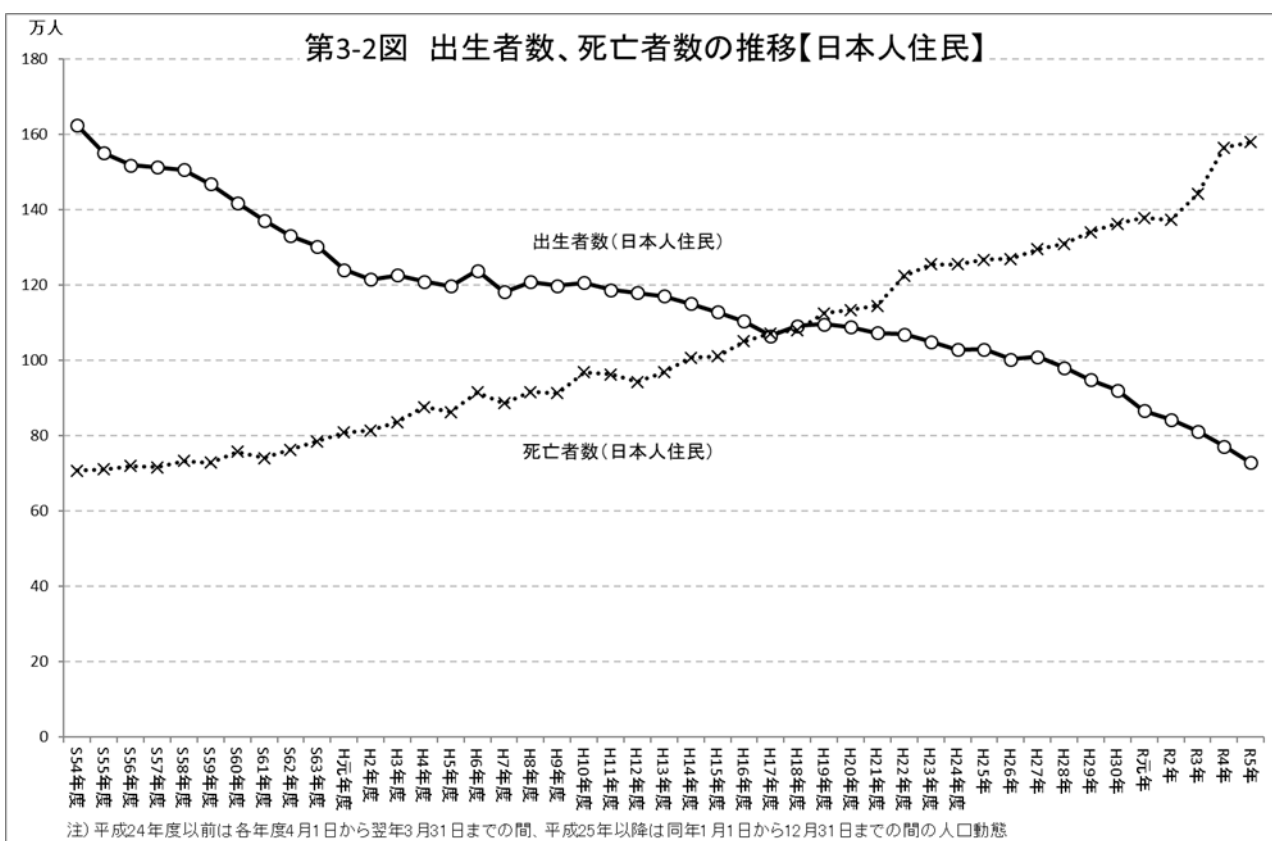
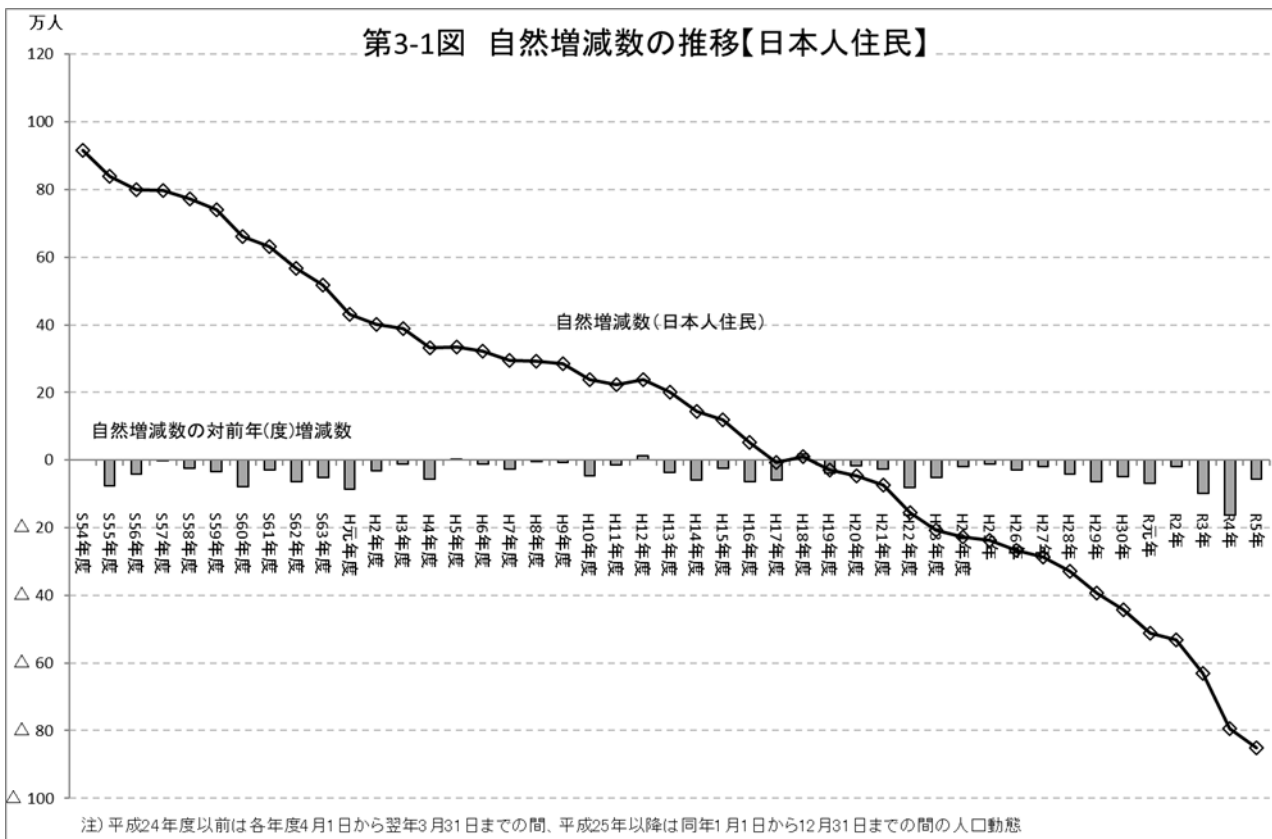
年(度)	自然増減										社会増減										増減数 E+H										
	出生者数					死亡者数					増減数					転入者数						転出者数					その他				
	A	B	A-B	A+B	A-B	A	B	A-B	A+B	A-B	国内	国外	計	C	国内	国外	計	D	E	F		G	H	国内	国外	計	F	国内	国外	計	G
昭和54	1,624,659	707,507	917,152	7,545,932	-	-	-	7,545,932	-	7,525,069	20,863	-	-	-	-	-	-	-	-	-	339,155	-	-	-	339,155	-	-	-	-	29,892	9,029
55	1,550,802	710,777	840,025	7,161,479	-	-	-	7,161,479	-	7,143,497	17,982	-	-	-	-	-	-	-	-	-	316,047	-	-	-	316,047	-	-	-	43,903	25,921	
56	1,518,881	719,559	799,322	7,043,814	-	-	-	7,043,814	-	7,027,600	16,214	-	-	-	-	-	-	-	-	-	312,513	-	-	-	312,513	-	-	-	47,767	31,553	
57	1,513,627	718,956	794,671	6,936,307	-	-	-	6,936,307	-	6,903,132	33,175	-	-	-	-	-	-	-	-	-	313,943	-	-	-	313,943	-	-	-	5,083	28,092	
58	1,506,739	723,303	773,436	6,714,826	-	-	-	6,714,826	-	6,686,072	38,754	-	-	-	-	-	-	-	-	-	319,772	-	-	-	319,772	-	-	-	20,384	58,502	
59	1,488,467	739,841	748,626	6,586,072	-	-	-	6,586,072	-	6,552,944	33,128	-	-	-	-	-	-	-	-	-	364,439	-	-	-	364,439	-	-	-	30,985	48,497	
60	1,419,066	758,059	661,007	6,660,507	-	-	-	6,660,507	-	6,615,001	45,506	-	-	-	-	-	-	-	-	-	337,050	-	-	-	337,050	-	-	-	30,985	48,497	
61	1,372,017	740,643	631,374	6,603,825	-	-	-	6,603,825	-	6,568,828	34,997	-	-	-	-	-	-	-	-	-	308,827	-	-	-	308,827	-	-	-	6,217	51,723	
62	1,331,266	762,886	568,380	6,620,386	-	-	-	6,620,386	-	6,644,767	24,381	-	-	-	-	-	-	-	-	-	284,432	-	-	-	284,432	-	-	-	41,557	19,882	
63	1,303,147	785,436	517,711	6,675,576	-	-	-	6,675,576	-	6,617,376	58,200	-	-	-	-	-	-	-	-	-	195,588	-	-	-	195,588	-	-	-	14,838	65,938	
平成元	1,241,160	808,982	432,178	6,652,273	-	-	-	6,652,273	-	6,603,969	48,304	-	-	-	-	-	-	-	-	-	137,360	-	-	-	137,360	-	-	-	6,157	22,539	
2	1,215,241	814,016	401,225	6,625,839	-	-	-	6,625,839	-	6,527,846	2,007	-	-	-	-	-	-	-	-	-	139,461	-	-	-	139,461	-	-	-	12,508	10,501	
3	1,226,559	836,939	389,620	6,598,755	-	-	-	6,598,755	-	6,586,587	13,168	-	-	-	-	-	-	-	-	-	141,531	-	-	-	141,531	-	-	-	113,700	40,989	
4	1,210,365	877,099	333,266	6,545,540	-	-	-	6,545,540	-	6,537,682	7,858	-	-	-	-	-	-	-	-	-	124,747	-	-	-	124,747	-	-	-	95,710	36,985	
5	1,197,862	863,509	334,353	6,652,360	-	-	-	6,652,360	-	6,666,494	16,134	-	-	-	-	-	-	-	-	-	119,955	-	-	-	119,955	-	-	-	47,124	30,990	
6	1,238,853	915,786	323,067	6,731,479	-	-	-	6,731,479	-	6,753,229	21,750	-	-	-	-	-	-	-	-	-	96,814	-	-	-	96,814	-	-	-	65,434	9,630	
7	1,182,216	886,560	299,036	6,653,701	-	-	-	6,653,701	-	6,629,993	65,292	-	-	-	-	-	-	-	-	-	103,843	-	-	-	103,843	-	-	-	28,511	36,781	
8	1,208,578	916,539	292,039	6,764,149	-	-	-	6,764,149	-	6,719,387	44,762	-	-	-	-	-	-	-	-	-	95,183	-	-	-	95,183	-	-	-	89,296	50,649	
9	1,198,595	913,075	285,520	6,483,423	-	-	-	6,483,423	-	6,492,673	9,250	-	-	-	-	-	-	-	-	-	105,192	-	-	-	105,192	-	-	-	84,704	25,454	
10	1,206,956	968,450	238,506	6,376,432	-	-	-	6,376,432	-	6,348,485	26,947	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108,508	-	-	-	108,508	-	-	-	26,518	53,465	
11	1,187,357	963,490	223,867	6,310,266	-	-	-	6,310,266	-	6,345,405	35,139	-	-	-	-	-	-	-	-	-	105,373	-	-	-	105,373	-	-	-	82,802	12,568	
12	1,180,565	943,047	237,518	6,192,348	-	-	-	6,192,348	-	6,237,331	44,983	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108,848	-	-	-	108,848	-	-	-	84,603	24,018	
13	1,171,320	969,356	201,964	6,153,581	-	-	-	6,153,581	-	6,180,132	26,551	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98,405	-	-	-	98,405	-	-	-	79,951	18,454	
14	1,151,507	1,007,966	143,541	6,186,158	-	-	-	6,186,158	-	6,127,679	58,479	-	-	-	-	-	-	-	-	-	106,297	-	-	-	106,297	-	-	-	98,625	66,151	
15	1,129,239	1,011,187	118,052	6,081,511	-	-	-	6,081,511	-	6,086,710	5,199	-	-	-	-	-	-	-	-	-	113,206	-	-	-	113,206	-	-	-	22,949	17,750	
16	1,104,062	1,051,082	52,980	5,863,688	-	-	-	5,863,688	-	5,889,437	25,749	-	-	-	-	-	-	-	-	-	105,323	-	-	-	105,323	-	-	-	87,323	7,749	
17	1,065,533	1,072,281	6,748	5,752,181	-	-	-	5,752,181	-	5,772,036	19,855	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108,563	-	-	-	108,563	-	-	-	84,235	3,243	
18	1,091,917	1,081,174	10,743	5,688,042	-	-	-	5,688,042	-	5,719,624	31,582	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108,848	-	-	-	108,848	-	-	-	89,563	12,297	
19	1,096,465	1,125,584	29,119	5,627,312	-	-	-	5,627,312	-	5,604,537	22,775	-	-	-	-	-	-	-	-	-	97,597	-	-	-	97,597	-	-	-	78,548	19,049	
20	1,098,468	1,134,402	45,914	5,510,512	-	-	-	5,510,512	-	5,485,613	24,899	-	-	-	-	-	-	-	-	-	88,772	-	-	-	88,772	-	-	-	57,752	41,826	
21	1,073,081	1,146,105	73,024	5,346,629	-	-	-	5,346,629	-	5,324,052	22,577	-	-	-	-	-	-	-	-	-	91,543	-	-	-	91,543	-	-	-	59,419	55,919	
22	1,070,445	1,224,970	154,525	5,177,812	-	-	-	5,177,812	-	5,151,307	3,495	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90,231	-	-	-	90,231	-	-	-	32,124	54,701	
23	1,049,553	1,256,125	206,572	4,928,804	-	-	-	4,928,804	-	4,972,581	43,777	-	-	-	-	-	-	-	-	-	86,661	-	-	-	86,661	-	-	-	23,570	20,075	
24	1,029,433	1,255,551	226,118	4,892,804	-	-	-	4,892,804	-	5,068,173	164,585	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65,499	-	-	-	65,499	-	-	-	66,528	17,155	
25	1,030,388	1,267,838	237,450	4,890,267	-	-	-	4,890,267	-	5,201,248	37,109	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9,095	-	-	-	9,095	-	-	-	51,547	29,107	
26	1,003,554	1,270,311	266,757	4,906,596	-	-	-	4,906,596	-	5,063,791	157,195	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66,934	-	-	-	66,934	-	-	-	46,855	39,886	
27	1,010,046	1,296,144	286,098	5,037,557	-	-	-	5,037,557	-	5,223,529	186,445	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69,947	-	-	-	69,947	-	-	-	41,932	4,301	
28	981,202	1,309,515	328,313	4,877,789	-	-	-	4,877,789	-	5,068,758	166,445	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66,905	-	-	-	66,905	-	-	-	38,884	20,229	
29	948,396	1,340,774	392,378	4,890,267	-	-	-	4,890,267	-	5,078,418	170,582	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60,360	-	-	-	60,360	-	-	-	40,105	20,229	
30	921,000	1,363,564	442,564	4,885,939	-	-	-	4,885,939	-	5,056,462	172,526	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55,012	-	-	-	55,012	-	-	-	32,364	32,521	
令和元	866,908	1,378,906	511,988	4,885,107	-	-	-	4,885,107	-	5,055,484	174,448	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53,094	-	-	-	53,094	-	-	-	31,787	9,325	
2	843,321	1,379,929	530,608	4,835,576	-	-	-	4,835,576	-	4,984,674	149,098	-	-	-	-	-	-	-	-	-	49,828	-	-	-	49,828	-	-	-	31,202	6,952	
3	842,036	1,441,399	629,703	4,815,959	-	-	-	4,815,959	-	4,848,012	86,251	-	-	-	-	-	-	-	-	-	49,323	-	-	-	49,323	-	-	-	26,456	10,991	
4	771,801	1,565,125	793,324	4,771,530	-																										

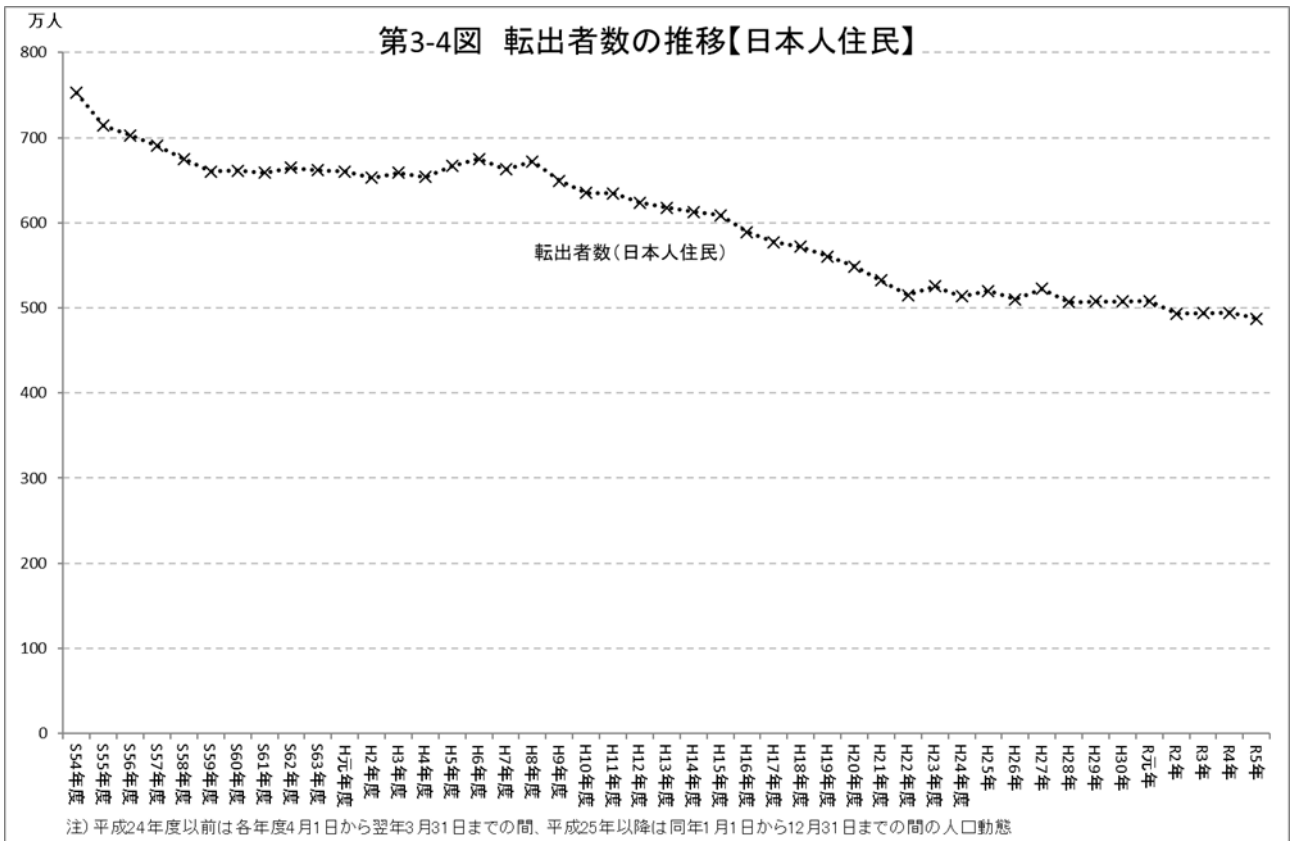
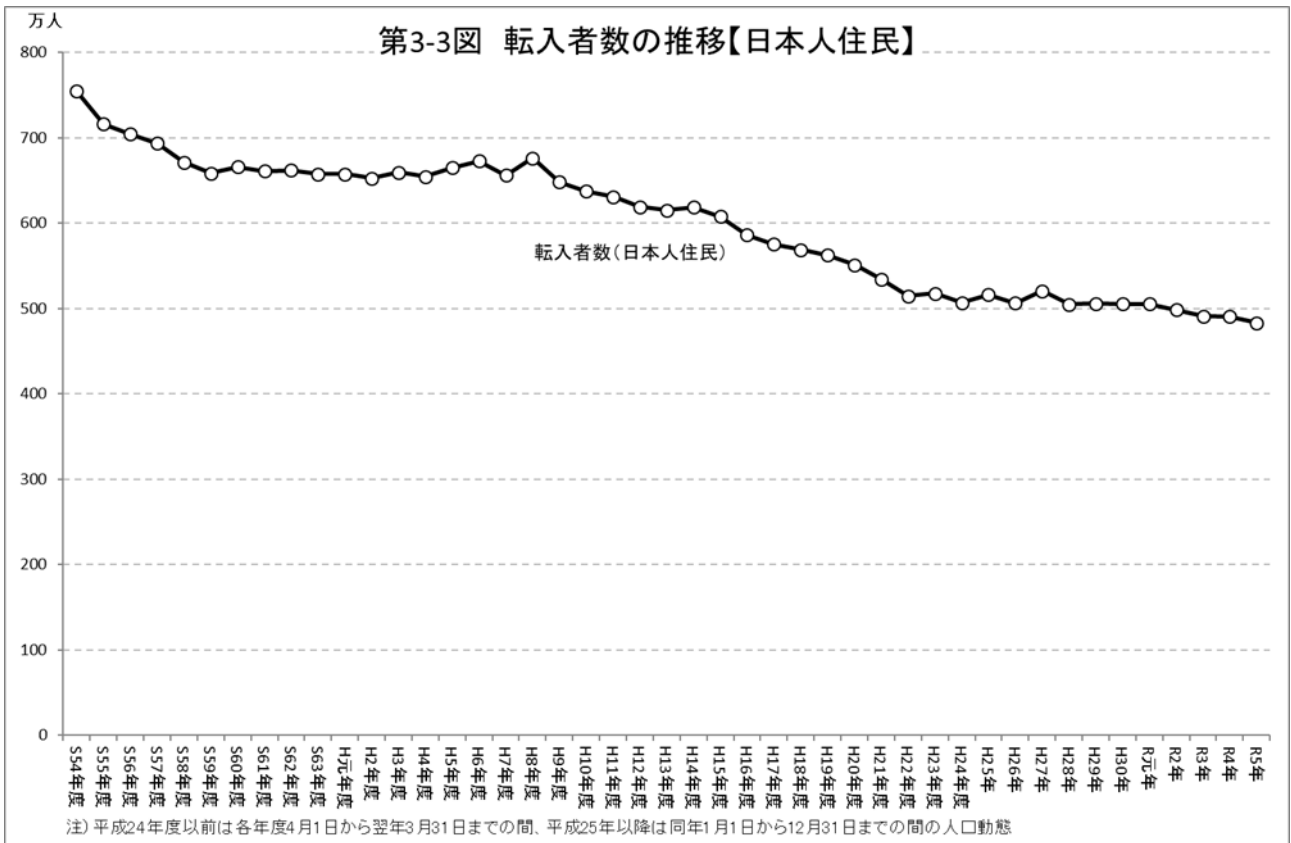
第2-1図 日本人住民の人口動態(令和5年中)

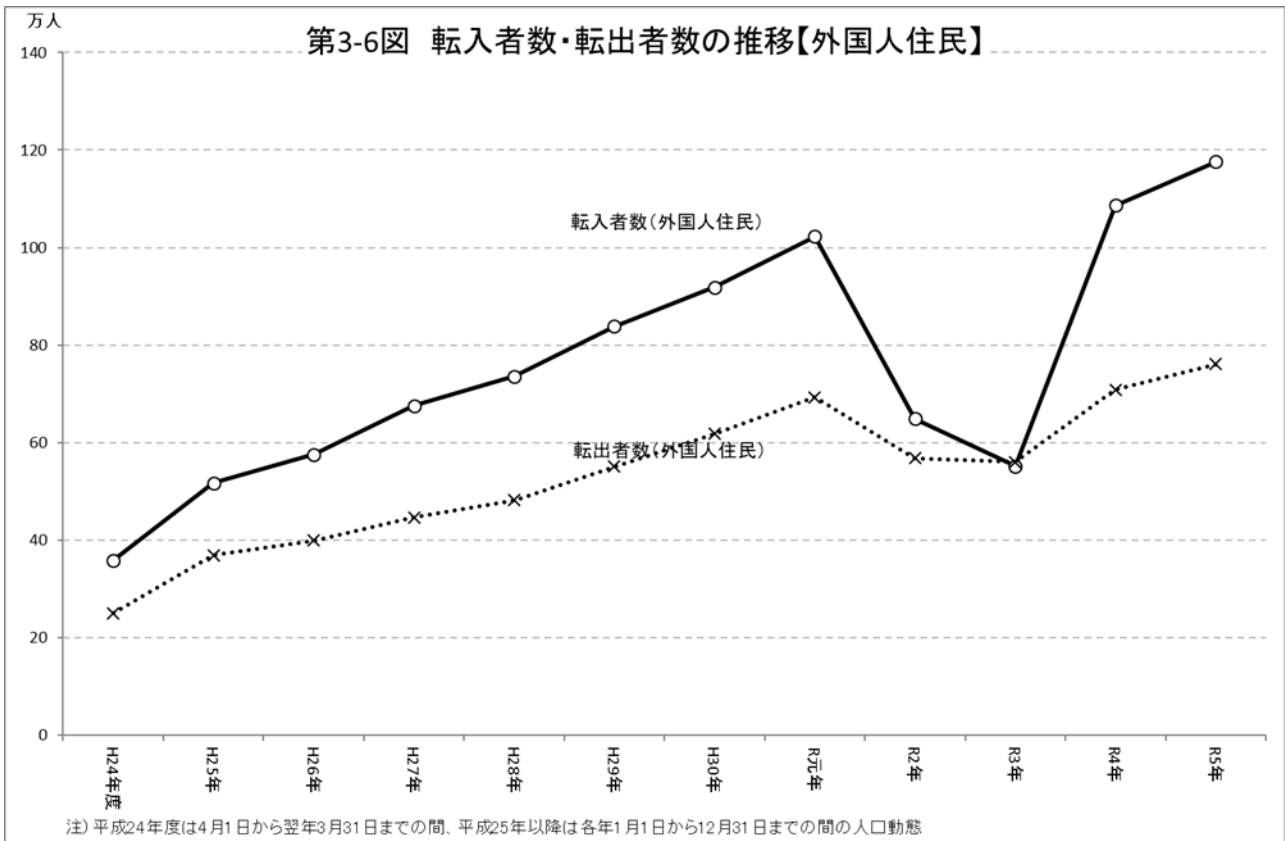
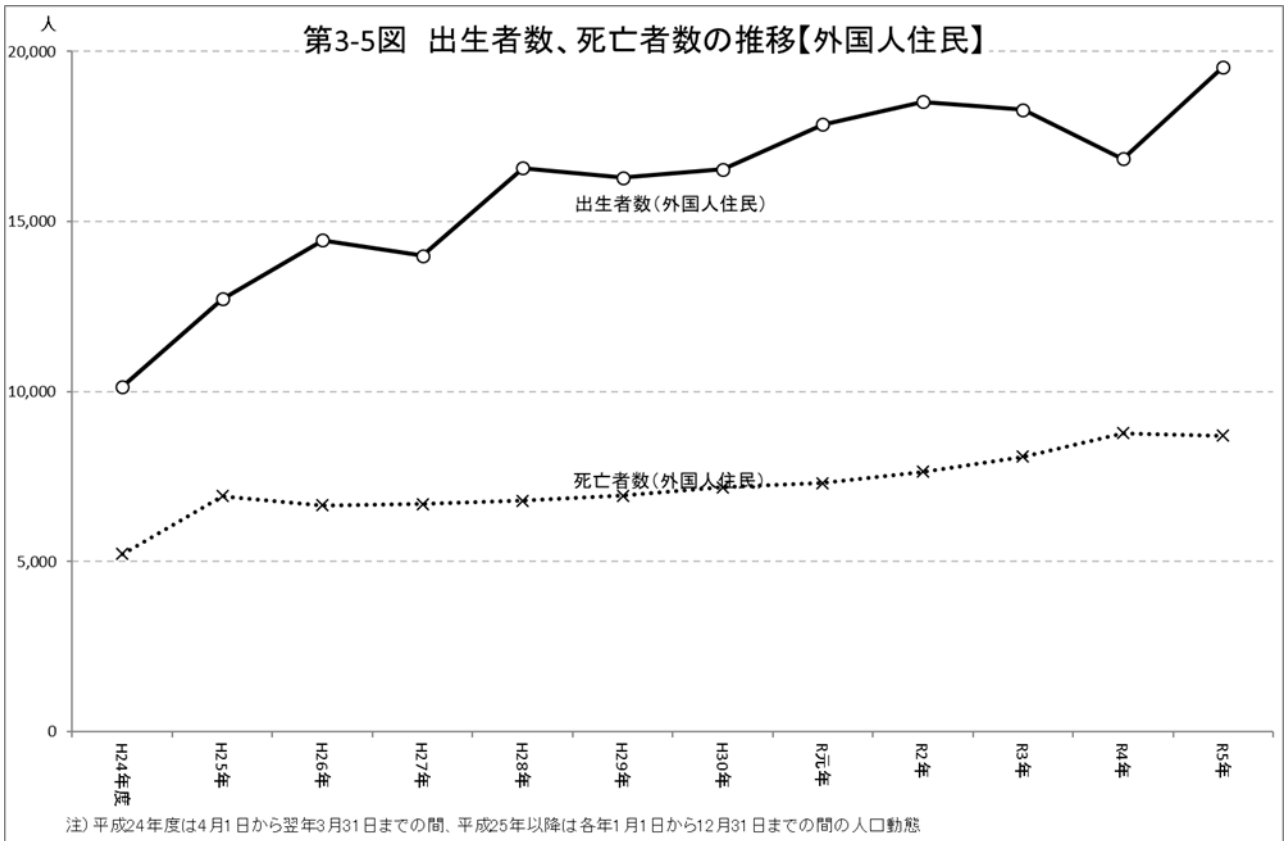


第2-2図 外国人住民の人口動態(令和5年中)









(2) 都道府県別の人口及び人口動態

- 総計では、総人口の半数以上を上位8団体で占める。
- 日本人住民では、総人口の半数以上を上位8団体で占める。
- 外国人住民では、総人口の半数以上を上位5団体で占める。

総計では、都道府県別の人口が最も多い団体は、東京都(1,391万1,902人)で、次いで神奈川県(920万8,688人)、大阪府(877万5,708人)の順となっている。

一方、人口が最も少ない団体は、鳥取県(54万207人)で、次いで島根県(65万624人)、高知県(67万5,623人)の順となっている。

なお、人口が多い東京都、神奈川県、大阪府、愛知県、埼玉県、千葉県、兵庫県及び福岡県の上位8団体で、全国人口の半数以上(50.93%)を占めている。
(第4-1表、第5-1表、第4図参照)

第4-1表 人口の多い都道府県、少ない都道府県【総計】(令和6年人口)

人口の多い都道府県				人口の少ない都道府県			
順位	前年順位	都道府県名	人口(人)	順位	前年順位	都道府県名	人口(人)
1	1	東京都	13,911,902	1	1	鳥取県	540,207
2	2	神奈川県	9,208,688	2	2	島根県	650,624
3	3	大阪府	8,775,708	3	3	高知県	675,623
4	4	愛知県	7,500,882	4	4	徳島県	710,012
5	5	埼玉県	7,378,639	5	5	福井県	752,390
6	6	千葉県	6,310,158	6	6	佐賀県	801,051
7	7	兵庫県	5,426,863	7	7	山梨県	806,369
8	9	福岡県	5,095,379	8	8	和歌山県	913,297
9	8	北海道	5,093,983	9	9	秋田県	924,620
10	10	静岡県	3,606,469	10	10	香川県	948,585

日本人住民では、都道府県別の人口が最も多い団体は、東京都(1,326万4,486人)で、次いで神奈川県(894万8,525人)、大阪府(847万9,129人)の順となっている。

一方、人口が最も少ない団体は、鳥取県(53万4,698人)で、次いで島根県(64万1,037人)、高知県(66万9,657人)の順となっている。

なお、人口が多い東京都、神奈川県、大阪府、愛知県、埼玉県、千葉県、兵庫県及び北海道の上位8団体で、全国人口の半数以上(50.58%)を占めている。
(第4-2表、第5-2表、第4図参照)

第4-2表 人口の多い都道府県、少ない都道府県【日本人住民】(令和6年人口)

人口の多い都道府県				人口の少ない都道府県			
順位	前年順位	都道府県名	人口(人)	順位	前年順位	都道府県名	人口(人)
1	1	東京都	13,264,486	1	1	鳥取県	534,698
2	2	神奈川県	8,948,525	2	2	島根県	641,037
3	3	大阪府	8,479,129	3	3	高知県	669,657
4	4	愛知県	7,198,958	4	4	徳島県	702,215
5	5	埼玉県	7,148,405	5	5	福井県	735,618
6	6	千葉県	6,110,275	6	6	山梨県	785,469
7	7	兵庫県	5,297,431	7	7	佐賀県	791,450
8	8	北海道	5,039,100	8	8	和歌山県	904,367
9	9	福岡県	4,997,249	9	9	秋田県	919,398
10	10	静岡県	3,494,563	10	10	香川県	931,557

外国人住民では、都道府県別の人口が最も多い団体は、東京都（64万7,416人）で、次いで愛知県（30万1,924人）、大阪府（29万6,579人）の順となっている。

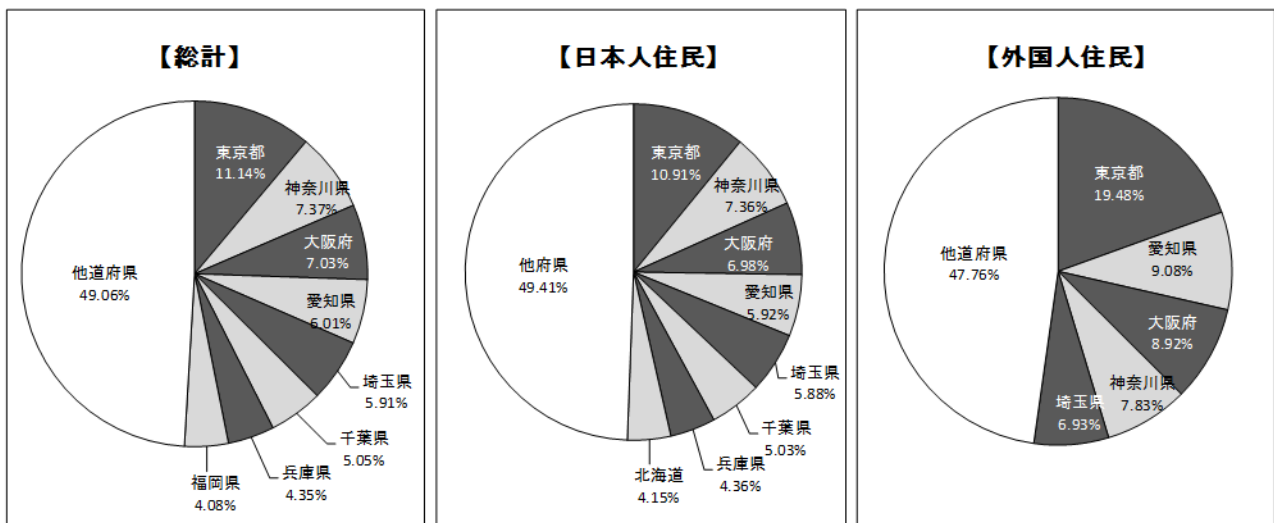
一方、人口が最も少ない団体は、秋田県（5,222人）で、次いで鳥取県（5,509人）、高知県（5,966人）の順となっている。

なお、人口が多い東京都、愛知県、大阪府、神奈川県及び埼玉県の上位5団体で、全国人口の半数以上（52.25%）を占めている。（第4-3表、第5-3表、第4図参照）

第4-3表 人口の多い都道府県、少ない都道府県【外国人住民】(令和6年人口)

人口の多い都道府県				人口の少ない都道府県			
順位	前年順位	都道府県名	人口(人)	順位	前年順位	都道府県名	人口(人)
1	1	東京都	647,416	1	1	秋田県	5,222
2	2	愛知県	301,924	2	2	鳥取県	5,509
3	3	大阪府	296,579	3	3	高知県	5,966
4	4	神奈川県	260,163	4	4	青森県	7,598
5	5	埼玉県	230,234	5	5	徳島県	7,797
6	6	千葉県	199,883	6	7	和歌山県	8,930
7	7	兵庫県	129,432	7	8	山形県	9,124
8	8	静岡県	111,906	8	11	島根県	9,587
9	9	福岡県	98,130	9	9	宮崎県	9,592
10	10	茨城県	89,517	10	6	佐賀県	9,601

第4図 都道府県別人口構成比(令和6年人口)



第5-1表 住民基本台帳に基づく都道府県別の人口及び世帯数【総計】

都道府県名	人 口					世 帯		
	令6年1月1日 人 口 数 A	令5年1月1日 人 口 数 B	増減数 A-B	増減率 $\frac{A-B}{B}$	前 年 増減率	令6年1月1日 世帯数 C	1世帯平均 構成人員 A/C	前 年 1世帯平均 構成人員
	人	人	人	%	%	世帯	人	人
北海道	5,093,983	5,139,913	△ 45,930	△ 0.89	△ 0.84	2,809,828	1.81	1.83
青森県	1,205,578	1,225,497	△ 19,919	△ 1.63	△ 1.41	593,591	2.03	2.06
岩手県	1,172,349	1,189,670	△ 17,321	△ 1.46	△ 1.39	534,717	2.19	2.23
宮城県	2,242,389	2,257,472	△ 15,083	△ 0.67	△ 0.48	1,044,637	2.15	2.18
秋田県	924,620	941,021	△ 16,401	△ 1.74	△ 1.65	424,568	2.18	2.21
山形県	1,027,509	1,042,396	△ 14,887	△ 1.43	△ 1.35	422,118	2.43	2.47
福島県	1,795,219	1,818,581	△ 23,362	△ 1.28	△ 1.23	798,738	2.25	2.28
茨城県	2,865,690	2,879,808	△ 14,118	△ 0.49	△ 0.37	1,314,563	2.18	2.22
栃木県	1,916,787	1,929,434	△ 12,647	△ 0.66	△ 0.67	868,242	2.21	2.24
群馬県	1,919,232	1,930,976	△ 11,744	△ 0.61	△ 0.65	881,107	2.18	2.21
埼玉県	7,378,639	7,381,035	△ 2,396	△ 0.03	△ 0.07	3,511,768	2.10	2.13
千葉県	6,310,158	6,310,075	83	0.00	△ 0.01	3,061,704	2.06	2.09
東京都	13,911,902	13,841,665	70,237	0.51	0.34	7,563,383	1.84	1.86
神奈川県	9,208,688	9,212,003	△ 3,315	△ 0.04	△ 0.03	4,557,670	2.02	2.04
新潟県	2,137,672	2,163,908	△ 26,236	△ 1.21	△ 1.12	917,654	2.33	2.37
富山県	1,019,004	1,028,440	△ 9,436	△ 0.92	△ 0.86	433,664	2.35	2.39
石川県	1,109,226	1,117,303	△ 8,077	△ 0.72	△ 0.64	500,194	2.22	2.25
福井県	752,390	759,777	△ 7,387	△ 0.97	△ 1.01	303,705	2.48	2.52
山梨県	806,369	812,615	△ 6,246	△ 0.77	△ 0.46	374,238	2.15	2.18
長野県	2,028,135	2,043,798	△ 15,663	△ 0.77	△ 0.64	897,360	2.26	2.29
岐阜県	1,967,862	1,982,294	△ 14,432	△ 0.73	△ 0.72	853,904	2.30	2.34
静岡県	3,606,469	3,633,773	△ 27,304	△ 0.75	△ 0.67	1,644,355	2.19	2.23
愛知県	7,500,882	7,512,703	△ 11,821	△ 0.16	△ 0.21	3,461,470	2.17	2.20
三重県	1,757,527	1,772,427	△ 14,900	△ 0.84	△ 0.70	817,486	2.15	2.18
滋賀県	1,410,534	1,413,989	△ 3,455	△ 0.24	△ 0.09	617,522	2.28	2.32
京都府	2,488,075	2,501,269	△ 13,194	△ 0.53	△ 0.41	1,255,136	1.98	2.01
大阪府	8,775,708	8,784,421	△ 8,713	△ 0.10	△ 0.19	4,512,354	1.94	1.97
兵庫県	5,426,863	5,459,867	△ 33,004	△ 0.60	△ 0.52	2,615,161	2.08	2.10
奈良県	1,315,207	1,325,385	△ 10,178	△ 0.77	△ 0.75	610,533	2.15	2.18
和歌山県	913,297	924,469	△ 11,172	△ 1.21	△ 1.14	443,513	2.06	2.08
鳥取県	540,207	546,558	△ 6,351	△ 1.16	△ 0.95	241,006	2.24	2.27
島根県	650,624	658,809	△ 8,185	△ 1.24	△ 1.13	293,776	2.21	2.24
岡山県	1,851,125	1,865,478	△ 14,353	△ 0.77	△ 0.73	870,444	2.13	2.15
広島県	2,750,540	2,770,623	△ 20,083	△ 0.72	△ 0.65	1,340,297	2.05	2.08
山口県	1,310,109	1,326,218	△ 16,109	△ 1.21	△ 1.06	658,901	1.99	2.01
徳島県	710,012	718,879	△ 8,867	△ 1.23	△ 1.08	338,837	2.10	2.12
香川県	948,585	956,787	△ 8,202	△ 0.86	△ 0.84	450,133	2.11	2.14
愛媛県	1,312,298	1,327,185	△ 14,887	△ 1.12	△ 1.07	657,416	2.00	2.02
高知県	675,623	684,964	△ 9,341	△ 1.36	△ 1.21	349,119	1.94	1.96
福岡県	5,095,379	5,104,921	△ 9,542	△ 0.19	△ 0.07	2,544,108	2.00	2.03
佐賀県	801,051	806,877	△ 5,826	△ 0.72	△ 0.65	346,110	2.31	2.35
長崎県	1,289,994	1,306,060	△ 16,066	△ 1.23	△ 1.06	634,183	2.03	2.06
熊本県	1,728,098	1,737,946	△ 9,848	△ 0.57	△ 0.55	810,872	2.13	2.16
大分県	1,112,827	1,123,525	△ 10,698	△ 0.95	△ 0.67	548,601	2.03	2.06
宮崎県	1,058,710	1,068,838	△ 10,128	△ 0.95	△ 0.88	533,052	1.99	2.01
鹿児島県	1,576,361	1,591,699	△ 15,338	△ 0.96	△ 0.85	813,110	1.94	1.96
沖縄県	1,485,669	1,485,526	143	0.01	△ 0.01	704,293	2.11	2.14
合計	124,885,175	125,416,877	△ 531,702	△ 0.42	△ 0.41	60,779,141	2.05	2.08

第5-2表 住民基本台帳に基づく都道府県別の人口及び世帯数【日本人住民】

都道府県名	人 口					世 帯							
	令6年1月1日 人 口 数 A	令5年1月1日 人 口 数 B	増減数 A-B	増減率 $\frac{A-B}{B}$	前 年 増減率	令6年1月1日 日本人世帯数 C	令6年1月1日 複数国籍世帯数 D	令6年1月1日 C+D	1世帯平均 構成人員 A/C+D	前 年 1世帯平均 構成人員			
	人	人	人	%	%	世帯	世帯	世帯	人	人			
北海道	5,039,100	5,095,703	△	56,603	△	1.11	△	1.02	2,760,574	5,977	2,766,551	1.82	1.84
青森県	1,197,980	1,218,922	△	20,942	△	1.72	△	1.50	586,624	1,243	587,867	2.04	2.07
岩手県	1,162,395	1,181,439	△	19,044	△	1.61	△	1.50	525,619	1,915	527,534	2.20	2.24
宮城県	2,215,938	2,233,374	△	17,436	△	0.78	△	0.63	1,021,832	4,322	1,026,154	2.16	2.19
秋田県	919,398	936,509	△	17,111	△	1.83	△	1.71	419,865	1,225	421,090	2.18	2.21
山形県	1,018,385	1,034,444	△	16,059	△	1.55	△	1.42	413,897	2,656	416,553	2.44	2.48
福島県	1,777,400	1,802,974	△	25,565	△	1.42	△	1.33	783,269	4,103	787,372	2.26	2.29
茨城県	2,776,173	2,800,238	△	24,065	△	0.86	△	0.72	1,245,567	11,994	1,257,561	2.21	2.24
栃木県	1,866,944	1,884,693	△	17,749	△	0.94	△	0.85	830,295	7,741	838,036	2.23	2.26
群馬県	1,846,917	1,865,650	△	18,733	△	1.00	△	0.92	829,872	8,639	838,511	2.20	2.23
埼玉県	7,148,405	7,172,701	△	24,296	△	0.34	△	0.27	3,348,023	37,410	3,385,433	2.11	2.13
千葉県	6,110,275	6,131,705	△	21,430	△	0.35	△	0.27	2,912,718	35,595	2,948,313	2.07	2.10
東京都	13,264,486	13,260,553		3,933		0.03	△	0.12	7,074,034	95,199	7,169,233	1.85	1.87
神奈川県	8,948,525	8,972,702	△	24,177	△	0.27	△	0.23	4,370,899	48,516	4,419,415	2.02	2.04
新潟県	2,116,527	2,145,151	△	28,624	△	1.33	△	1.23	899,157	4,704	903,861	2.34	2.38
富山県	997,087	1,008,804	△	11,717	△	1.16	△	1.04	416,665	3,094	419,759	2.38	2.41
石川県	1,090,374	1,100,686	△	10,312	△	0.94	△	0.85	484,158	2,153	486,311	2.24	2.27
福井県	735,618	744,065	△	8,447	△	1.14	△	1.09	290,010	2,552	292,562	2.51	2.55
山梨県	785,469	793,192	△	7,723	△	0.97	△	0.80	358,102	3,520	361,622	2.17	2.20
長野県	1,986,578	2,005,647	△	19,069	△	0.95	△	0.81	864,274	9,314	873,588	2.27	2.30
岐阜県	1,900,445	1,921,494	△	21,049	△	1.10	△	1.02	805,628	7,024	812,652	2.34	2.37
静岡県	3,494,563	3,530,747	△	36,184	△	1.02	△	0.92	1,567,050	14,196	1,581,246	2.21	2.24
愛知県	7,198,958	7,234,587	△	35,629	△	0.49	△	0.48	3,252,832	39,176	3,292,008	2.19	2.21
三重県	1,694,928	1,715,115	△	20,187	△	1.18	△	0.97	773,563	6,087	779,650	2.17	2.20
滋賀県	1,371,161	1,377,812	△	6,651	△	0.48	△	0.34	588,980	4,417	593,397	2.31	2.34
京都府	2,413,389	2,433,882	△	20,493	△	0.84	△	0.81	1,193,446	10,160	1,203,606	2.01	2.03
大阪府	8,479,129	8,516,503	△	37,374	△	0.44	△	0.48	4,285,359	41,270	4,326,629	1.96	1.98
兵庫県	5,297,431	5,338,902	△	41,471	△	0.78	△	0.73	2,516,097	19,570	2,535,667	2.09	2.11
奈良県	1,297,909	1,310,077	△	12,168	△	0.93	△	0.88	596,262	3,045	599,307	2.17	2.19
和歌山県	904,367	916,597	△	12,230	△	1.33	△	1.23	435,700	1,941	437,641	2.07	2.09
鳥取県	534,698	541,587	△	6,889	△	1.27	△	1.05	236,150	1,108	237,258	2.25	2.28
島根県	641,037	649,691	△	8,654	△	1.33	△	1.17	286,314	1,307	287,621	2.23	2.25
岡山県	1,815,987	1,834,223	△	18,236	△	0.99	△	0.87	840,677	4,345	845,022	2.15	2.17
広島県	2,689,518	2,715,875	△	26,357	△	0.97	△	0.84	1,290,739	7,524	1,298,263	2.07	2.09
山口県	1,290,794	1,309,182	△	18,388	△	1.40	△	1.18	642,709	2,571	645,280	2.00	2.02
徳島県	702,215	711,985	△	9,770	△	1.37	△	1.21	331,948	1,160	333,108	2.11	2.13
香川県	931,557	942,034	△	10,477	△	1.11	△	1.04	435,421	1,823	437,244	2.13	2.16
愛媛県	1,296,344	1,313,876	△	17,532	△	1.33	△	1.20	642,774	1,717	644,491	2.01	2.03
高知県	669,657	679,769	△	10,112	△	1.49	△	1.34	343,610	950	344,560	1.94	1.96
福岡県	4,997,249	5,016,870	△	19,621	△	0.39	△	0.32	2,461,692	12,950	2,474,642	2.02	2.04
佐賀県	791,450	799,092	△	7,642	△	0.96	△	0.83	337,599	1,107	338,706	2.34	2.37
長崎県	1,276,677	1,295,076	△	18,399	△	1.42	△	1.23	621,996	1,713	623,709	2.05	2.07
熊本県	1,702,977	1,717,716	△	14,739	△	0.86	△	0.77	788,209	2,844	791,053	2.15	2.18
大分県	1,095,185	1,108,239	△	13,054	△	1.18	△	1.00	532,717	1,841	534,558	2.05	2.07
宮崎県	1,049,118	1,060,679	△	11,561	△	1.09	△	1.00	524,217	1,271	525,488	2.00	2.02
鹿児島県	1,560,305	1,577,975	△	17,670	△	1.12	△	0.99	798,090	2,377	800,467	1.95	1.97
沖縄県	1,460,770	1,464,301	△	3,531	△	0.24	△	0.23	683,620	4,669	688,289	2.12	2.15
合計	121,561,801	122,423,038	△	861,237	△	0.70	△	0.65	58,248,853	490,035	58,738,888	2.07	2.09

注)「複数国籍世帯」とは、日本人住民と外国人住民の混合世帯のことをいう。

第5-3表 住民基本台帳に基づく都道府県別の人口及び世帯数【外国人住民】

都道府県名	人 口					世 帯		
	令6年1月1日	令5年1月1日	増減数	増減率	前年	令6年1月1日	1世帯平均	前年
	人口数 A	人口数 B	A-B	$\frac{A-B}{B}$ %	増減率 %	世帯数 C	構成人員 A/C	1世帯平均 構成人員
	人	人	人	%	%	世帯	人	人
北海道	54,883	44,210	10,673	24.14	24.09	43,277	1.27	1.33
青森県	7,598	6,575	1,023	15.56	17.03	5,724	1.33	1.40
岩手県	9,954	8,231	1,723	20.93	16.29	7,183	1.39	1.52
宮城県	26,451	24,098	2,353	9.76	16.16	18,483	1.43	1.47
秋田県	5,222	4,512	710	15.74	12.46	3,478	1.50	1.64
山形県	9,124	7,952	1,172	14.74	8.38	5,565	1.64	1.79
福島県	17,810	15,607	2,203	14.12	11.77	11,366	1.57	1.66
茨城県	89,517	79,570	9,947	12.50	13.76	57,002	1.57	1.63
栃木県	49,843	44,741	5,102	11.40	7.37	30,206	1.65	1.75
群馬県	72,315	65,326	6,989	10.70	7.53	42,596	1.70	1.78
埼玉県	230,234	208,334	21,900	10.51	7.38	126,335	1.82	1.89
千葉県	199,883	178,370	21,513	12.06	9.54	113,391	1.76	1.84
東京都	647,416	581,112	66,304	11.41	12.21	394,150	1.64	1.70
神奈川県	260,163	239,301	20,862	8.72	7.78	138,255	1.88	1.95
新潟県	21,145	18,757	2,388	12.73	12.29	13,793	1.53	1.63
富山県	21,917	19,636	2,281	11.62	9.33	13,905	1.58	1.63
石川県	18,852	16,617	2,235	13.45	15.12	13,883	1.36	1.40
福井県	16,772	15,712	1,060	6.75	2.65	11,143	1.51	1.57
山梨県	20,900	19,423	1,477	7.60	15.79	12,616	1.66	1.73
長野県	41,557	38,151	3,406	8.93	9.38	23,772	1.75	1.80
岐阜県	67,417	60,800	6,617	10.88	9.70	41,252	1.63	1.68
静岡県	111,906	103,026	8,880	8.62	8.69	63,109	1.77	1.84
愛知県	301,924	278,116	23,808	8.56	7.47	169,462	1.78	1.84
三重県	62,599	57,312	5,287	9.22	8.07	37,836	1.65	1.71
滋賀県	39,373	36,177	3,196	8.83	10.79	24,125	1.63	1.67
京都府	74,686	67,387	7,299	10.83	16.92	51,530	1.45	1.50
大阪府	296,579	267,918	28,661	10.70	10.27	185,725	1.60	1.64
兵庫県	129,432	120,965	8,467	7.00	9.45	79,494	1.63	1.67
奈良県	17,298	15,308	1,990	13.00	11.95	11,226	1.54	1.61
和歌山県	8,930	7,872	1,058	13.44	11.68	5,872	1.52	1.59
鳥取県	5,509	4,971	538	10.82	10.76	3,748	1.47	1.54
島根県	9,587	9,118	469	5.14	2.20	6,155	1.56	1.63
岡山県	35,138	31,255	3,883	12.42	7.79	25,422	1.38	1.42
広島県	61,022	54,748	6,274	11.46	9.76	42,034	1.45	1.50
山口県	19,315	17,036	2,279	13.38	8.93	13,621	1.42	1.46
徳島県	7,797	6,894	903	13.10	14.37	5,729	1.36	1.40
香川県	17,028	14,753	2,275	15.42	14.16	12,889	1.32	1.37
愛媛県	15,954	13,309	2,645	19.87	13.65	12,925	1.23	1.27
高知県	5,966	5,195	771	14.84	18.34	4,559	1.31	1.36
福岡県	98,130	88,051	10,079	11.45	16.93	69,466	1.41	1.43
佐賀県	9,601	7,785	1,816	23.33	21.75	7,404	1.30	1.34
長崎県	13,317	10,984	2,333	21.24	24.66	10,474	1.27	1.33
熊本県	25,121	20,230	4,891	24.18	22.79	19,819	1.27	1.30
大分県	17,642	15,286	2,356	15.41	30.64	14,043	1.26	1.29
宮崎県	9,592	8,159	1,433	17.56	17.56	7,564	1.27	1.31
鹿児島県	16,056	13,724	2,332	16.99	18.34	12,643	1.27	1.31
沖縄県	24,899	21,225	3,674	17.31	17.50	16,004	1.56	1.64
合計	3,323,374	2,993,839	329,535	11.01	10.70	2,040,253	1.63	1.69

注)外国人住民の世帯数には複数国籍世帯数を含んでいない。

○総計に占める外国人住民の割合が最も大きいのは東京都

総計に占める外国人住民の割合の大きい上位3団体は、東京都（4.65%）、愛知県（4.03%）、群馬県（3.77%）の順となっている。

一方、割合の小さい上位3団体は、秋田県（0.56%）、青森県（0.63%）、岩手県（0.85%）の順となっている。（第6表参照）

第6表 総計に占める外国人住民の割合の大きい都道府県、小さい都道府県（令和6年人口）

割合の大きい都道府県				割合の小さい都道府県			
順位	前年順位	都道府県名	割合(%)	順位	前年順位	都道府県名	割合(%)
1	1	東京都	4.65%	1	1	秋田県	0.56%
2	2	愛知県	4.03%	2	2	青森県	0.63%
3	3	群馬県	3.77%	3	3	岩手県	0.85%
4	4	三重県	3.56%	4	4	高知県	0.88%
5	5	岐阜県	3.43%	5	5	山形県	0.89%
6	6	大阪府	3.38%	6	6	宮崎県	0.91%
7	8	千葉県	3.17%	7	8	和歌山県	0.98%
8	10	茨城県	3.124%	8	12	新潟県	0.989%
9	9	埼玉県	3.120%	9	9	福島県	0.992%
10	7	静岡県	3.10%	10	11	鹿児島県	1.019%

注) 数値は小数点以下第3位で四捨五入しており、小数点以下第2位までの数値が同率となったものは、小数点第3位以降も表記している。

※次表以降の順位を示す表においても同様である。

<都道府県別：人口増減①>

○総計では、東京都、沖縄県及び千葉県を除き、全団体で人口が減少

○日本人住民では、東京都を除き、全団体で人口減少

○外国人住民では、全団体で人口増加

人口増加数は東京都、人口増加率は熊本県がトップ

都道府県別の人口増減について、総計では、東京都、沖縄県及び千葉県を除き、全団体で人口が減少した。（第7-1表参照）

第7-1表 人口増加した都道府県【総計】

順位	前年順位	都道府県名	令和5年中 人口増減数 人	左 の 内 訳								前年 都道府県名	人口 増減率 %
				自然増減			社会増減						
				出生者数 A 人	死亡者数 B 人	増減数 A-B 人	転入者数 C 人	その他記 載数 D 人	転出者数 E 人	その他消 除数 F 人	増減数 C+D-(E+F) 人		
1	1	東京都	70,237 (46,732)	90,206	139,113	△ 48,907	1,050,303	12,449	915,987	27,621	119,144	東京都	0.34
2	2	沖縄県	143 (△ 144)	12,731	15,190	△ 2,459	80,164	1,041	77,399	1,204	2,602	沖縄県	△ 0.010
3	3	千葉県	83 (△ 800)	37,147	73,606	△ 36,459	338,531	3,232	297,779	7,442	36,542	千葉県	△ 0.013
4	8	埼玉県	△ 2,396 (△ 4,813)	44,123	84,244	△ 40,121	373,225	5,602	327,408	13,694	37,725	埼玉県	△ 0.03
5	5	神奈川県	△ 3,315 (△ 3,207)	55,877	99,713	△ 43,836	499,989	6,372	456,768	9,072	40,521	神奈川県	△ 0.065
6	4	滋賀県	△ 3,455 (△ 1,233)	9,477	15,092	△ 5,615	58,358	678	55,566	1,310	2,160	滋賀県	△ 0.070
7	10	佐賀県	△ 5,826 (△ 5,316)	5,181	11,248	△ 6,067	29,119	231	28,783	326	241	佐賀県	△ 0.09
8	7	山梨県	△ 6,246 (△ 3,725)	4,511	11,354	△ 6,843	32,381	338	31,438	684	597	山梨県	△ 0.19
9	9	鳥取県	△ 6,351 (△ 5,248)	3,315	8,299	△ 4,984	15,471	113	16,748	203	△ 1,367	鳥取県	△ 0.21
10	14	福井県	△ 7,387 (△ 7,784)	4,654	10,477	△ 5,823	22,456	205	23,742	483	△ 1,564	福井県	△ 0.37

注) ()書きは令和4年中の数値である。

※第7-2～7-6表においても同様である。

一方、対前年の人口減少数が最も大きいのは、北海道（△4万5,930人）で、次いで兵庫県（△3万3,004人）、静岡県（△2万7,304人）の順で続いている。

人口減少率が最も大きいのは、秋田県（△1.74%）、次いで青森県（△1.63%）、岩手県（△1.46%）の順で続いている。（第7-2表参照）

第7-2表 人口減少の多い都道府県【総計】

順位	前年順位	都道府県名	令和5年中 人口増減数 人	左の内訳							増減数 C+D-(E+F) 人	順位	前年順位	都道府県名	令和5年中 人口増減率 %	前年	
				自然増減			社会増減									都道府県名	人口増減率 %
				出生者数 A 人	死亡者数 B 人	増減数 A-B 人	転入者数 C 人	その他記載数 D 人	転出者数 E 人	その他消 除数 F 人							
1	1	北海道	△ 45,930 (△ 43,774)	24,682	75,220	△ 50,538	253,698	1,873	248,088	2,875	4,608	1	1	秋田県	△ 1.74	秋田県	△ 1.65
2	2	兵庫県	△ 33,004 (△ 28,738)	33,293	67,177	△ 33,884	215,946	1,389	213,059	3,396	880	2	2	青森県	△ 1.63	青森県	△ 1.41
3	3	静岡県	△ 27,304 (△ 24,602)	19,810	48,340	△ 28,530	147,145	1,126	144,673	2,372	1,226	3	3	岩手県	△ 1.46	岩手県	△ 1.39
4	4	新潟県	△ 26,236 (△ 24,561)	10,983	33,290	△ 22,307	60,765	277	64,614	357	3,929	4	4	山形県	△ 1.43	山形県	△ 1.35
5	5	福島県	△ 23,362 (△ 22,663)	9,098	27,672	△ 18,574	51,901	585	56,602	672	4,788	5	6	高知県	△ 1.36	福島県	△ 1.23
6	6	広島県	△ 20,083 (△ 18,064)	17,023	35,810	△ 18,787	121,416	1,491	121,787	2,416	1,296	6	5	福島県	△ 1.28	高知県	△ 1.21
7	7	青森県	△ 19,919 (△ 17,584)	5,718	20,910	△ 15,192	33,301	268	37,932	364	4,727	7	8	島根県	△ 1.24	和歌山県	△ 1.14
8	8	岩手県	△ 17,321 (△ 16,809)	5,484	19,675	△ 14,191	35,702	204	38,664	372	3,130	8	10	徳島県	△ 1.233	島根県	△ 1.13
9	11	秋田県	△ 16,401 (△ 15,815)	3,631	17,545	△ 13,914	21,137	209	23,530	303	2,487	9	13	長崎県	△ 1.230	新潟県	△ 1.12
10	15	山口県	△ 16,109 (△ 14,240)	7,274	21,440	△ 14,166	45,393	311	46,909	738	1,943	10	12	山口県	△ 1.215	徳島県	△ 1.08

日本人住民について、都道府県別に人口増減の状況を見ると、東京都を除き、全団体に人口が減少した。

人口減少数が最も少ないのは、沖縄県（△3,531人）で、次いで滋賀県（△6,651人）、鳥取県（△6,889人）の順で続いている。

人口減少率が最も小さいのは、沖縄県（△0.24%）で、次いで神奈川県（△0.27%）、埼玉県（△0.34%）の順で続いている。

なお、東京都の増加数は3,933人で、増加率は0.03%となっている。（第7-3表参照）

第7-3表 人口増加した都道府県【日本人住民】

順位	前年順位	都道府県名	令和5年中 人口増減数 人	左の内訳							増減数 C+D-(E+F) 人	順位	前年順位	都道府県名	令和5年中 人口増減率 %	前年	
				自然増減			社会増減									都道府県名	人口増減率 %
				出生者数 A 人	死亡者数 B 人	増減数 A-B 人	転入者数 C 人	その他記載数 D 人	転出者数 E 人	その他消 除数 F 人							
1	30	東京都	3,933 (△ 16,499)	86,743	137,977	△ 51,234	829,763	9,832	779,976	4,452	55,167	1	1	東京都	0.03	東京都	△ 0.12
2	1	沖縄県	△ 3,531 (△ 3,305)	12,596	15,121	△ 2,525	70,084	933	71,639	384	1,006	2	2	沖縄県	△ 0.24	沖縄県	△ 0.23
3	2	滋賀県	△ 6,651 (△ 4,756)	9,228	14,994	△ 5,766	45,106	488	46,394	85	885	3	3	神奈川県	△ 0.27	神奈川県	△ 0.23
4	3	鳥取県	△ 6,889 (△ 5,731)	3,299	8,285	△ 4,986	13,426	107	15,385	51	1,903	4	5	埼玉県	△ 0.34	千葉県	△ 0.27
5	5	佐賀県	△ 7,642 (△ 6,707)	5,136	11,230	△ 6,094	24,575	216	26,274	65	1,548	5	4	千葉県	△ 0.35	埼玉県	△ 0.27
6	4	山梨県	△ 7,723 (△ 6,374)	4,403	11,312	△ 6,909	26,185	277	27,187	89	814	6	6	福岡県	△ 0.39	福岡県	△ 0.32
7	7	福井県	△ 8,447 (△ 8,190)	4,567	10,420	△ 5,853	16,321	175	19,063	27	2,594	7	8	大阪府	△ 0.44	滋賀県	△ 0.34
8	6	島根県	△ 8,654 (△ 7,718)	3,766	10,481	△ 6,715	16,666	160	18,752	13	1,939	8	7	滋賀県	△ 0.48	大阪府	△ 0.48
9	8	徳島県	△ 9,770 (△ 8,716)	3,921	11,277	△ 7,356	18,199	174	20,751	36	2,414	9	9	愛知県	△ 0.49	愛知県	△ 0.48
10	9	高知県	△ 10,112 (△ 9,210)	3,380	11,478	△ 8,098	18,468	208	20,659	31	2,014	10	12	兵庫県	△ 0.777	宮城県	△ 0.63

一方、人口減少数が最も多いのは、北海道（△5万6,603人）で、次いで兵庫県（△4万1,471人）、大阪府（△3万7,374人）の順で続いている。

人口減少率が最も大きいのは、秋田県（△1.83%）、次いで青森県（△1.72%）、岩手県（△1.61%）の順で続いている。（第7-4表参照）

第7-4表 人口減少の多い都道府県【日本人住民】

順位	前年順位	都道府県名	令和5年中 人口増減数 人	左の内訳							増減数 C+D-(E+F) 人	前年 都道府県名	前年 人口増減率 %			
				自然増減			社会増減									
				出生者数 A 人	死亡者数 B 人	増減数 A-B 人	転入者数 C 人	その他記載数 D 人	転出者数 E 人	その他消除数 F 人						
1	1	北海道	△ 56,603 (△ 52,357)	24,510	75,111	△ 50,601	223,054	1,644	230,073	627	△ 6,002	1	秋田県	△ 1.83	秋田県	△ 1.71
2	3	兵庫県	(△ 41,471 (△ 39,178 (△ 37,374 (△ 41,295 (△ 36,184 (△ 32,840)	32,645	66,355	△ 33,710	180,598	1,233	189,203	389	△ 7,761	2	青森県	△ 1.72	青森県	△ 1.50
3	2	大阪府	(△ 35,629 (△ 35,142 (△ 28,624 (△ 26,614 (△ 26,357 (△ 22,934)	55,368	105,263	△ 49,895	379,778	3,723	368,995	1,985	12,521	3	岩手県	△ 1.61	岩手県	△ 1.50
4	5	静岡県	(△ 25,565 (△ 24,307 (△ 19,130 (△ 24,177 (△ 20,490)	19,042	48,142	△ 29,100	113,464	912	121,207	253	△ 7,084	4	山形県	△ 1.55	山形県	△ 1.42
5	4	愛知県	(△ 19,029 (△ 18,612 (△ 18,624 (△ 18,614 (△ 18,612 (△ 18,612)	48,612	80,972	△ 32,360	297,286	3,136	303,050	641	△ 3,269	5	高知県	△ 1.49	高知県	△ 1.34
6	6	新潟県	(△ 16,753 (△ 16,753 (△ 16,753 (△ 16,753 (△ 16,753 (△ 16,753)	10,929	33,258	△ 22,329	52,923	170	59,335	53	△ 6,295	6	長崎県	△ 1.421	福島県	△ 1.33
7	8	広島県	(△ 9,023 (△ 9,023 (△ 9,023 (△ 9,023 (△ 9,023 (△ 9,023)	16,753	35,612	△ 18,859	94,771	1,328	103,388	209	△ 7,498	7	福島県	△ 1.418	長崎県	△ 1.2330
8	7	福島県	(△ 4,173 (△ 4,173 (△ 4,173 (△ 4,173 (△ 4,173 (△ 4,173)	9,023	27,633	△ 18,610	45,127	539	52,440	181	△ 6,955	8	山口県	△ 1.40	和歌山県	△ 1.2325
9	13	埼玉県	(△ 42,194 (△ 42,194 (△ 42,194 (△ 42,194 (△ 42,194 (△ 42,194)	42,194	83,929	△ 41,735	300,694	3,387	283,615	3,027	17,439	9	徳島県	△ 1.37	新潟県	△ 1.23
10	9	神奈川県	(△ 54,148 (△ 54,148 (△ 54,148 (△ 54,148 (△ 54,148 (△ 54,148)	54,148	99,163	△ 45,015	426,567	5,663	409,967	1,425	20,838	10	愛媛県	△ 1.33437	徳島県	△ 1.21

また、外国人住民について、都道府県別に人口増減の状況を見ると、人口が全体において増加している。

人口増加数が最も多いのは、東京都（6万6,304人）で、次いで大阪府（2万8,661人）、愛知県（2万3,808人）の順で続いている。

人口増加率が最も大きいのは、熊本県（24.18%）で、次いで北海道（24.14%）、佐賀県（23.33%）の順で続いている。（第7-5表参照）

第7-5表 人口増加した都道府県【外国人住民】

順位	前年順位	都道府県名	令和5年中 人口増減数 人	左の内訳							増減数 C+D-(E+F) 人	前年 都道府県名	前年 人口増減率 %			
				自然増減			社会増減									
				出生者数 A 人	死亡者数 B 人	増減数 A-B 人	転入者数 C 人	その他記載数 D 人	転出者数 E 人	その他消除数 F 人						
1	1	東京都	66,304 (63,231)	3,463	1,136	2,327	220,540	2,617	136,011	23,169	63,977	1	熊本県	24.18	大分県	30.64
2	2	大阪府	28,661 (24,963)	1,612	1,852	△ 240	97,193	449	60,460	8,281	28,901	2	北海道	24.14	長崎県	24.66
3	3	愛知県	23,808 (19,326)	2,235	742	1,493	101,572	726	72,758	7,225	22,315	3	佐賀県	23.33	北海道	24.09
4	6	埼玉県	21,900 (14,317)	1,929	315	1,614	72,531	2,215	43,793	10,667	20,286	4	長崎県	21.24	熊本県	22.79
5	5	千葉県	21,513 (15,535)	1,412	324	1,088	80,954	686	54,591	6,624	20,425	5	岩手県	20.93	佐賀県	21.75
6	4	神奈川県	20,862 (17,283)	1,729	550	1,179	73,422	709	46,801	7,647	19,683	6	愛媛県	19.87	鹿児島県	18.34
7	11	北海道	10,673 (8,583)	172	109	63	30,644	229	18,015	2,248	10,610	7	宮崎県	17.56	高知県	18.34
8	7	福岡県	10,079 (12,748)	597	272	325	41,711	278	28,362	3,873	9,754	8	沖縄県	17.31	宮崎県	17.56
9	10	茨城県	9,947 (9,625)	571	112	459	36,334	284	23,567	3,563	9,488	9	鹿児島県	16.99	沖縄県	17.50
10	12	静岡県	8,880 (8,238)	768	198	570	33,681	214	23,466	2,119	8,310	10	秋田県	15.74	青森県	17.03

一方、人口増加数が最も少ないのは、島根県（469人）で、次いで鳥取県（538人）、秋田県（710人）の順で続いている。

人口増加率が最も小さいのは、島根県（5.14%）、次いで福井県（6.75%）、兵庫県（7.00%）の順で続いている。（第7-6表参照）

第7-6表 人口減少の多い都道府県【外国人住民】

順位	前年順位	都道府県名	令和5年中 人口増減数 人	左の内訳							増減数 C+D-(E+F) 人	前年 都道府県名	前年 人口増減率 %			
				自然増減			社会増減									
				出生者数 A 人	死亡者数 B 人	増減数 A-B 人	転入者数 C 人	その他記載数 D 人	転出者数 E 人	その他消除数 F 人						
1	1	島根県	469 (196)	85	17	68	3,144	14	2,553	204	401	1	島根県	5.14	島根県	2.20
2	3	鳥取県	538 (483)	16	14	2	2,045	6	1,363	152	536	2	福井県	6.75	福井県	2.65
3	4	秋田県	710 (500)	14	8	6	2,042	10	1,085	263	704	3	兵庫県	7.00	栃木県	7.37
4	6	高知県	771 (805)	11	19	△ 8	2,710	18	1,755	194	779	4	山梨県	7.60	埼玉県	7.38
5	8	徳島県	903 (866)	25	6	19	3,642	18	2,492	284	884	5	愛知県	8.56	愛知県	7.47
6	9	青森県	1,023 (957)	16	20	△ 4	3,357	24	2,109	245	1,027	6	静岡県	8.62	群馬県	7.53
7	7	和歌山県	1,058 (823)	35	51	△ 16	2,909	23	1,652	206	1,074	7	神奈川県	8.72	神奈川県	7.78
8	2	福井県	1,060 (406)	87	57	30	6,135	30	4,679	456	1,030	8	滋賀県	8.83	岡山県	7.79
9	5	山形県	1,172 (615)	16	16	0	3,351	28	1,925	282	1,172	9	長野県	8.93	三重県	8.07
10	11	宮崎県	1,433	27	22	5	4,264	20	2,527	329	1,428	10	三重県	9.22	山形県	8.38

＜都道府県別：人口増減②＞

○各都道府県の令和2年～令和6年の対平成31年人口増減率（日本人住民）について、令和6年でプラスとなっているのは2団体で、2団体とも5年間プラスとなっている。

各都道府県の令和2年～令和6年の対平成31年人口増減率（日本人住民）については、令和6年の数値は、全国平均で△2.58%となっている。

令和6年の数値でプラスとなっているのは、東京都(0.57%)、沖縄県(0.14%)の2団体である。なお、2団体とも5年間プラスとなっている。(第8表参照)

第8表 直近5年の対平成31年人口増減率【日本人住民】

都道府県名	住民基本台帳人口(人)						人口増減率(対平成31年)(%)				
	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
北海道	5,268,352	5,226,066	5,190,638	5,148,060	5,095,703	5,039,100	△ 0.80	△ 1.48	△ 2.28	△ 3.28	△ 4.35
青森県	1,287,029	1,269,494	1,253,958	1,237,463	1,218,922	1,197,980	△ 1.36	△ 2.57	△ 3.85	△ 5.29	△ 6.92
岩手県	1,243,012	1,227,464	1,213,473	1,199,401	1,181,439	1,162,395	△ 1.25	△ 2.38	△ 3.51	△ 4.95	△ 6.49
宮城県	2,281,915	2,268,775	2,259,562	2,247,609	2,233,374	2,215,938	△ 0.58	△ 0.98	△ 1.50	△ 2.13	△ 2.89
秋田県	996,292	981,114	967,426	952,824	936,509	919,398	△ 1.52	△ 2.90	△ 4.36	△ 6.00	△ 7.72
山形県	1,088,125	1,074,351	1,062,292	1,049,345	1,034,444	1,018,385	△ 1.27	△ 2.37	△ 3.56	△ 4.93	△ 6.41
福島県	1,887,006	1,866,570	1,847,880	1,827,281	1,802,974	1,777,409	△ 1.08	△ 2.07	△ 3.17	△ 4.45	△ 5.81
茨城県	2,871,183	2,851,707	2,836,621	2,820,432	2,800,238	2,776,173	△ 0.68	△ 1.20	△ 1.77	△ 2.47	△ 3.31
栃木県	1,935,463	1,922,681	1,912,574	1,900,824	1,884,693	1,866,944	△ 0.66	△ 1.18	△ 1.79	△ 2.62	△ 3.54
群馬県	1,924,405	1,909,403	1,896,724	1,882,918	1,865,650	1,846,917	△ 0.79	△ 1.45	△ 2.17	△ 3.06	△ 4.04
埼玉県	7,200,193	7,197,793	7,198,330	7,191,831	7,172,701	7,148,405	△ 0.03	△ 0.03	△ 0.12	△ 0.38	△ 0.72
千葉県	6,157,685	6,154,626	6,155,715	6,148,040	6,131,705	6,110,275	△ 0.05	△ 0.03	△ 0.16	△ 0.42	△ 0.77
東京都	13,189,049	13,257,596	13,297,089	13,277,052	13,260,553	13,264,486	0.52	0.82	0.67	0.54	0.57
神奈川県	8,976,954	8,981,167	8,993,479	8,993,192	8,972,702	8,948,525	0.05	0.18	0.18	△ 0.05	△ 0.32
新潟県	2,242,517	2,217,650	2,195,841	2,171,765	2,145,151	2,116,527	△ 1.11	△ 2.08	△ 3.16	△ 4.34	△ 5.62
富山県	1,045,031	1,036,503	1,028,628	1,019,359	1,008,804	997,087	△ 0.82	△ 1.57	△ 2.46	△ 3.47	△ 4.59
石川県	1,130,737	1,123,115	1,117,188	1,110,067	1,100,686	1,090,374	△ 0.67	△ 1.20	△ 1.83	△ 2.66	△ 3.57
福井県	771,847	764,795	758,859	752,255	744,065	735,618	△ 0.91	△ 1.68	△ 2.54	△ 3.60	△ 4.69
山梨県	817,065	809,800	804,378	799,566	793,192	785,469	△ 0.89	△ 1.55	△ 2.14	△ 2.92	△ 3.87
長野県	2,066,413	2,049,761	2,036,433	2,022,090	2,005,647	1,986,578	△ 0.81	△ 1.45	△ 2.14	△ 2.94	△ 3.86
岐阜県	1,990,598	1,973,948	1,958,709	1,941,258	1,921,494	1,900,445	△ 0.84	△ 1.60	△ 2.48	△ 3.47	△ 4.53
静岡県	3,637,196	3,611,596	3,589,315	3,563,587	3,530,747	3,494,563	△ 0.70	△ 1.32	△ 2.02	△ 2.93	△ 3.92
愛知県	7,311,801	7,301,322	7,291,910	7,269,729	7,234,587	7,198,958	△ 1.21	△ 0.27	△ 0.58	△ 1.06	△ 1.54
三重県	1,773,994	1,758,638	1,745,912	1,731,935	1,715,115	1,694,928	△ 0.87	△ 1.58	△ 2.37	△ 3.32	△ 4.46
滋賀県	1,390,806	1,387,945	1,385,804	1,382,568	1,377,812	1,371,161	△ 0.21	△ 0.36	△ 0.59	△ 0.93	△ 1.41
京都府	2,494,923	2,481,833	2,469,600	2,453,860	2,433,882	2,413,389	△ 0.52	△ 1.01	△ 1.65	△ 2.45	△ 3.27
大阪府	8,613,021	8,596,893	8,588,705	8,557,798	8,516,503	8,479,129	△ 0.19	△ 0.28	△ 0.64	△ 1.12	△ 1.55
兵庫県	5,462,316	5,435,379	5,410,278	5,378,080	5,338,902	5,297,431	△ 0.49	△ 0.95	△ 1.54	△ 2.26	△ 3.02
奈良県	1,350,265	1,340,085	1,331,087	1,321,704	1,310,077	1,297,909	△ 0.75	△ 1.42	△ 2.12	△ 2.98	△ 3.88
和歌山県	958,055	947,173	937,565	928,035	916,597	904,367	△ 1.14	△ 2.14	△ 3.13	△ 4.33	△ 5.60
鳥取県	561,445	556,195	552,046	547,318	541,587	534,698	△ 0.94	△ 1.67	△ 2.52	△ 3.54	△ 4.76
島根県	677,251	670,468	664,062	657,409	649,691	641,037	△ 1.00	△ 1.95	△ 2.93	△ 4.07	△ 5.35
岡山県	1,883,926	1,872,421	1,862,967	1,850,283	1,834,223	1,815,987	△ 0.61	△ 1.11	△ 1.79	△ 2.64	△ 3.61
広島県	2,787,086	2,770,709	2,757,337	2,738,809	2,715,875	2,689,518	△ 0.59	△ 1.07	△ 1.73	△ 2.56	△ 3.50
山口県	1,366,822	1,352,180	1,339,070	1,324,819	1,309,182	1,290,794	△ 1.07	△ 2.03	△ 3.07	△ 4.22	△ 5.56
徳島県	744,521	735,974	728,509	720,701	711,985	702,215	△ 1.15	△ 2.15	△ 3.20	△ 4.37	△ 5.68
香川県	974,869	967,202	959,812	951,962	942,034	931,557	△ 0.79	△ 1.54	△ 2.35	△ 3.37	△ 4.44
愛媛県	1,369,853	1,355,720	1,343,022	1,329,828	1,313,876	1,296,344	△ 1.03	△ 1.96	△ 2.92	△ 4.09	△ 5.37
高知県	713,006	704,396	696,782	688,979	679,769	669,657	△ 1.21	△ 2.28	△ 3.37	△ 4.66	△ 6.08
福岡県	5,055,178	5,047,263	5,044,077	5,033,204	5,016,870	4,997,249	△ 0.16	△ 0.22	△ 0.43	△ 0.76	△ 1.15
佐賀県	822,443	816,605	811,224	805,799	799,092	791,450	△ 0.71	△ 1.36	△ 2.02	△ 2.84	△ 3.77
長崎県	1,355,223	1,340,026	1,326,228	1,311,244	1,295,076	1,276,677	△ 1.12	△ 2.14	△ 3.25	△ 4.44	△ 5.80
熊本県	1,764,768	1,752,215	1,741,241	1,731,038	1,717,716	1,702,977	△ 0.71	△ 1.33	△ 1.91	△ 2.67	△ 3.50
大分県	1,147,448	1,137,378	1,128,743	1,119,439	1,108,239	1,095,185	△ 0.88	△ 1.63	△ 2.44	△ 3.42	△ 4.55
宮崎県	1,097,293	1,088,186	1,079,699	1,071,373	1,060,679	1,049,118	△ 0.83	△ 1.60	△ 2.36	△ 3.34	△ 4.39
鹿児島県	1,633,098	1,618,119	1,605,781	1,593,822	1,577,975	1,560,305	△ 0.92	△ 1.67	△ 2.40	△ 3.38	△ 4.46
沖縄県	1,458,686	1,461,018	1,466,128	1,467,606	1,464,301	1,460,770	0.16	0.51	0.61	0.38	0.14
合計	124,776,964	124,271,318	123,842,701	123,223,561	122,423,038	121,561,801	△ 0.40	△ 0.75	△ 1.24	△ 1.89	△ 2.58

注)人口は各年1月1日現在の数値

<都道府県別：自然増減①>

○総計では、全団体で自然減少

○日本人住民では、全団体で自然減少

○外国人住民では、38団体で自然増加、7団体で自然減少、2団体で増減なし
自然増加数は東京都、自然増加率は埼玉県がそれぞれトップ

総計では、全団体で自然減少した。(第9-1表・9-2表参照)

第9-1表 自然増加した都道府県【総計】(令和5年中)

自然増減数				自然増減率			
順位	前年順位	都道府県名	人	順位	前年順位	都道府県名	%
1	1	沖縄県	△ 2,459	1	1	沖縄県	△ 0.17
2	2	鳥取県	△ 4,984	2	2	東京都	△ 0.35
3	3	滋賀県	△ 5,615	3	3	滋賀県	△ 0.40
4	4	福井県	△ 5,823	4	4	愛知県	△ 0.41
5	5	佐賀県	△ 6,067	5	5	神奈川県	△ 0.48
6	6	鳥根県	△ 6,647	6	7	埼玉県	△ 0.54
7	7	山梨県	△ 6,843	7	6	福岡県	△ 0.55
8	8	徳島県	△ 7,337	8	9	大阪府	△ 0.57
9	9	石川県	△ 7,960	9	8	千葉県	△ 0.58
10	11	高知県	△ 8,106	10	10	兵庫県	△ 0.62

第9-2表 自然減少の多い都道府県【総計】(令和5年中)

自然増減数				自然増減率			
順位	前年順位	都道府県名	人	順位	前年順位	都道府県名	%
1	2	北海道	△ 50,538	1	1	秋田県	△ 1.48
2	1	大阪府	△ 50,135	2	2	青森県	△ 1.24
3	3	東京都	△ 48,907	3	3	岩手県	△ 1.19
4	4	神奈川県	△ 43,836	4	4	高知県	△ 1.18
5	5	埼玉県	△ 40,121	5	5	山形県	△ 1.13
6	6	千葉県	△ 36,459	6	7	山口県	△ 1.07
7	7	兵庫県	△ 33,884	7	6	和歌山県	△ 1.04
8	8	愛知県	△ 30,867	8	9	新潟県	△ 1.03
9	9	静岡県	△ 28,530	9	8	福島県	△ 1.0213
10	10	福岡県	△ 27,970	10	10	徳島県	△ 1.0206

日本人住民では、全団体で自然減少となった。(第9-3表参照)

自然減少数が最も多いのは東京都(△5万1,234人)で、次いで北海道(△5万601人)、大阪府(△4万9,895人)の順で続いている。

自然減少率が最も大きいのは秋田県(△1.49%)で、次いで青森県(△1.25%)、岩手県(△1.20%)の順で続いている。(第9-4表参照)

第9-3表 自然増加した都道府県【日本人住民】(令和5年中)

自然増減数				自然増減率			
順位	前年順位	都道府県名	人	順位	前年順位	都道府県名	%
1	1	沖縄県	△ 2,525	1	1	沖縄県	△ 0.17
2	2	鳥取県	△ 4,986	2	2	東京都	△ 0.39
3	3	滋賀県	△ 5,766	3	3	滋賀県	△ 0.42
4	5	福井県	△ 5,853	4	4	愛知県	△ 0.45
5	4	佐賀県	△ 6,094	5	5	神奈川県	△ 0.50
6	6	鳥根県	△ 6,715	6	6	福岡県	△ 0.56
7	7	山梨県	△ 6,909	7	7	埼玉県	△ 0.58
8	8	徳島県	△ 7,356	8	8	大阪府	△ 0.59
9	9	石川県	△ 8,009	9	9	千葉県	△ 0.61
10	11	高知県	△ 8,098	10	10	兵庫県	△ 0.63

第9-4表 自然減少の多い都道府県【日本人住民】(令和5年中)

自然増減数				自然増減率			
順位	前年順位	都道府県名	人	順位	前年順位	都道府県名	%
1	3	東京都	△ 51,234	1	1	秋田県	△ 1.49
2	2	北海道	△ 50,601	2	2	青森県	△ 1.25
3	1	大阪府	△ 49,895	3	3	岩手県	△ 1.20
4	4	神奈川県	△ 45,015	4	4	高知県	△ 1.14
5	5	埼玉県	△ 41,735	5	5	山形県	△ 1.19
6	6	千葉県	△ 37,547	6	7	山口県	△ 1.08
7	7	兵庫県	△ 33,710	7	6	和歌山県	△ 1.05
8	8	愛知県	△ 32,360	8	11	新潟県	△ 1.04
9	9	静岡県	△ 29,100	9	9	福島県	△ 1.034
10	10	福岡県	△ 28,295	10	10	徳島県	△ 1.033

次に外国人住民では、人口が自然増加となっているのは、38団体(前年35団体)で、前年に比べて3団体増加した。(4増：秋田県、奈良県、鳥取県、愛媛県、1減：岩手県)

自然増加数が最も多いのは東京都(2,327人)で、次いで埼玉県(1,614人)、愛知県(1,493人)の順で続いている。

自然増加率が最も大きいのは埼玉県(0.77%)で、次いで群馬県(0.753%)、鳥根県(0.746%)の順で続いている。(第9-5表参照)

また、自然減少数が最も多いのは大阪府(△240人)で、次いで兵庫県(△174人)、京都府(△145人)の順で続いている。

自然減少率が最も大きいのは山口県(△0.41%)で、次いで京都府(△0.22%)、和歌山県(△0.20%)の順で続いている。(第9-6表参照)

第9-5表 自然増加した都道府県【外国人住民】(令和5年中)

自然増減数				自然増減率			
順位	前年順位	都道府県名	人	順位	前年順位	都道府県名	%
1	1	東京都	2,327	1	3	埼玉県	0.77
2	2	埼玉県	1,614	2	2	群馬県	0.753
3	3	愛知県	1,493	3	1	鳥根県	0.746
4	5	神奈川県	1,179	4	4	千葉県	0.61
5	4	千葉県	1,088	5	7	茨城県	0.58
6	6	静岡県	570	6	8	岐阜県	0.56
7	7	群馬県	492	7	6	静岡県	0.55
8	8	茨城県	459	8	10	愛知県	0.54
9	9	岐阜県	341	9	9	栃木県	0.53
10	12	福岡県	325	10	12	神奈川県	0.49

第9-6表 自然減少の多い都道府県【外国人住民】(令和5年中)

自然増減数				自然増減率			
順位	前年順位	都道府県名	人	順位	前年順位	都道府県名	%
1	1	大阪府	△ 240	1	2	山口県	△ 0.41
2	2	兵庫県	△ 174	2	3	京都府	△ 0.22
3	3	京都府	△ 145	3	1	和歌山県	△ 0.20
4	4	山口県	△ 69	4	8	高知県	△ 0.15
5	5	和歌山県	△ 16	5	4	兵庫県	△ 0.14
6	8	高知県	△ 8	6	7	大阪府	△ 0.09
7	10	青森県	△ 4	7	10	青森県	△ 0.06
8	15	岩手県	0	8	21	岩手県	0.00
8	11	山形県	0	8	11	山形県	0.00
10	7	鳥取県	2	10	17	長崎県	0.036

<都道府県別：自然増減②>

○直近5年の自然増減数（日本人住民）について、沖縄県を除き、5年ともマイナスとなっている。

自然増減数（日本人住民）の直近5年の推移をみると、沖縄県を除き、5年ともマイナスとなっている。（なお、沖縄県は、直近5年のうち令和3年までの3年はプラスであったが、令和4年からマイナスに転じた）。（第10表参照）

第10表 自然増減数・率の推移(直近5年)【日本人住民】

都道府県名	自然増減数(人)					自然増減率(%)				
	令和元年中	令和2年中	令和3年中	令和4年中	令和5年中	令和元年中	令和2年中	令和3年中	令和4年中	令和5年中
北海道	△ 34,379	△ 35,516	△ 40,268	△ 47,848	△ 50,601	△0.65	△0.68	△0.78	△0.93	△0.99
青森県	△ 11,216	△ 11,074	△ 12,314	△ 14,106	△ 15,188	△0.87	△0.87	△0.98	△1.14	△1.25
岩手県	△ 10,843	△ 10,528	△ 11,173	△ 13,540	△ 14,191	△0.87	△0.86	△0.92	△1.13	△1.20
宮城県	△ 10,219	△ 10,221	△ 12,149	△ 15,119	△ 16,393	△0.45	△0.45	△0.54	△0.67	△0.73
秋田県	△ 11,050	△ 10,922	△ 11,703	△ 13,277	△ 13,920	△1.11	△1.11	△1.21	△1.39	△1.49
山形県	△ 9,284	△ 9,191	△ 9,830	△ 11,196	△ 11,826	△0.85	△0.86	△0.93	△1.07	△1.14
福島県	△ 13,519	△ 13,350	△ 14,973	△ 17,696	△ 18,610	△0.72	△0.72	△0.81	△0.97	△1.03
茨城県	△ 15,383	△ 15,488	△ 17,393	△ 21,225	△ 22,724	△0.54	△0.54	△0.61	△0.75	△0.81
栃木県	△ 9,471	△ 9,925	△ 11,310	△ 14,404	△ 15,183	△0.49	△0.52	△0.59	△0.76	△0.81
群馬県	△ 11,230	△ 11,634	△ 13,154	△ 15,798	△ 16,807	△0.58	△0.61	△0.69	△0.84	△0.90
埼玉県	△ 21,129	△ 23,309	△ 29,924	△ 38,477	△ 41,735	△0.29	△0.32	△0.42	△0.54	△0.58
千葉県	△ 21,038	△ 21,881	△ 26,965	△ 35,021	△ 37,547	△0.34	△0.36	△0.44	△0.57	△0.61
東京都	△ 18,761	△ 21,008	△ 32,878	△ 47,582	△ 51,234	△0.14	△0.16	△0.25	△0.36	△0.39
神奈川県	△ 20,722	△ 23,694	△ 31,098	△ 41,920	△ 45,015	△0.23	△0.26	△0.35	△0.47	△0.50
新潟県	△ 16,867	△ 16,522	△ 18,366	△ 20,500	△ 22,329	△0.75	△0.75	△0.84	△0.94	△1.04
富山県	△ 6,570	△ 6,732	△ 7,648	△ 8,963	△ 9,674	△0.63	△0.65	△0.74	△0.88	△0.96
石川県	△ 5,136	△ 5,014	△ 5,961	△ 7,203	△ 8,009	△0.45	△0.45	△0.53	△0.65	△0.73
福井県	△ 4,255	△ 3,979	△ 4,532	△ 5,649	△ 5,853	△0.55	△0.52	△0.60	△0.75	△0.79
山梨県	△ 4,899	△ 4,613	△ 5,157	△ 6,299	△ 6,909	△0.60	△0.57	△0.64	△0.79	△0.87
長野県	△ 12,459	△ 12,472	△ 13,520	△ 16,270	△ 17,318	△0.60	△0.61	△0.66	△0.80	△0.86
岐阜県	△ 10,621	△ 10,636	△ 12,399	△ 15,015	△ 15,602	△0.53	△0.54	△0.63	△0.77	△0.81
静岡県	△ 18,565	△ 19,776	△ 21,593	△ 26,586	△ 29,100	△0.51	△0.55	△0.60	△0.75	△0.82
愛知県	△ 12,563	△ 14,968	△ 20,043	△ 29,826	△ 32,360	△0.17	△0.21	△0.27	△0.41	△0.45
三重県	△ 9,092	△ 9,609	△ 10,640	△ 12,865	△ 14,241	△0.51	△0.55	△0.61	△0.74	△0.83
滋賀県	△ 2,532	△ 2,591	△ 3,596	△ 5,258	△ 5,766	△0.18	△0.19	△0.26	△0.38	△0.42
京都府	△ 9,961	△ 10,473	△ 12,507	△ 16,435	△ 16,866	△0.40	△0.42	△0.51	△0.67	△0.69
大阪府	△ 27,469	△ 29,700	△ 37,786	△ 48,717	△ 49,895	△0.32	△0.35	△0.44	△0.57	△0.59
兵庫県	△ 19,856	△ 21,567	△ 26,607	△ 32,749	△ 33,710	△0.36	△0.40	△0.49	△0.61	△0.63
奈良県	△ 6,353	△ 6,842	△ 7,807	△ 9,865	△ 10,057	△0.47	△0.51	△0.59	△0.75	△0.77
和歌山県	△ 6,991	△ 6,862	△ 7,398	△ 9,079	△ 9,625	△0.73	△0.72	△0.79	△0.98	△1.05
鳥取県	△ 3,598	△ 3,313	△ 3,896	△ 4,331	△ 4,986	△0.64	△0.60	△0.71	△0.79	△0.92
島根県	△ 5,101	△ 5,109	△ 5,456	△ 6,242	△ 6,715	△0.75	△0.76	△0.82	△0.95	△1.03
岡山県	△ 8,227	△ 8,248	△ 9,814	△ 12,394	△ 13,724	△0.44	△0.44	△0.53	△0.67	△0.75
広島県	△ 11,198	△ 10,694	△ 13,164	△ 17,057	△ 18,859	△0.40	△0.39	△0.48	△0.62	△0.69
山口県	△ 10,245	△ 10,398	△ 11,472	△ 12,862	△ 14,097	△0.75	△0.77	△0.86	△0.97	△1.08
徳島県	△ 5,602	△ 5,366	△ 6,140	△ 6,816	△ 7,356	△0.75	△0.73	△0.84	△0.95	△1.03
香川県	△ 5,538	△ 5,991	△ 6,122	△ 7,723	△ 8,326	△0.57	△0.62	△0.64	△0.81	△0.88
愛媛県	△ 9,796	△ 9,991	△ 10,727	△ 12,411	△ 13,361	△0.72	△0.74	△0.80	△0.93	△1.02
高知県	△ 6,048	△ 5,919	△ 6,339	△ 7,726	△ 8,098	△0.85	△0.84	△0.91	△1.12	△1.19
福岡県	△ 14,240	△ 14,402	△ 18,866	△ 25,166	△ 28,295	△0.28	△0.29	△0.37	△0.50	△0.56
佐賀県	△ 3,718	△ 3,997	△ 4,263	△ 5,612	△ 6,094	△0.45	△0.49	△0.53	△0.70	△0.76
長崎県	△ 8,067	△ 8,401	△ 9,363	△ 10,993	△ 12,001	△0.60	△0.63	△0.71	△0.84	△0.93
熊本県	△ 8,297	△ 8,234	△ 9,427	△ 12,486	△ 13,145	△0.47	△0.47	△0.54	△0.72	△0.77
大分県	△ 6,975	△ 6,837	△ 7,794	△ 9,398	△ 10,546	△0.61	△0.60	△0.69	△0.84	△0.95
宮崎県	△ 5,730	△ 6,440	△ 6,927	△ 8,935	△ 9,741	△0.52	△0.59	△0.64	△0.83	△0.92
鹿児島県	△ 9,666	△ 9,728	△ 10,236	△ 13,255	△ 14,203	△0.59	△0.60	△0.64	△0.83	△0.90
沖縄県	2,481	2,557	995	△ 1,429	△ 2,525	0.17	0.18	0.07	△0.10	△0.17
全国	△ 511,998	△ 530,608	△ 629,703	△ 793,324	△ 850,360	△0.41	△0.43	△0.51	△0.64	△0.69

注) 各年1月1日から12月31日までの間の人口動態である。

＜都道府県別：社会増減①＞

○日本人住民では、6団体で社会増加、41団体で社会減少

社会増加数・社会増加率ともに東京都がトップ

○外国人住民では、47団体で社会増加

社会増加数は東京都が、社会増加率は北海道がトップ

総計では、社会増加数が最も多いのは東京都（11万9,144人）で、次いで大阪府（4万1,422人）、神奈川県（4万521人）の順で続いている。また、社会減少数が最も多いのは福島県（△4,788人）で、次いで青森県（△4,727人）、長崎県（△4,069人）の順で続いている。

一方、社会増加率が最も大きいのは東京都（0.86%）で、次いで千葉県（0.58%）、埼玉県（0.51%）の順で続いている。また、社会減少率が最も大きいのは青森県（△0.39%）、次いで長崎県（△0.31%）、山形県（△0.29%）の順で続いている。（第11-1・11-2表参照）

第11-1表 社会増加した都道府県【総計】(令和5年中)

社会増減数				社会増減率			
順位	前年順位	都道府県名	人	順位	前年順位	都道府県名	%
1	1	東京都	119,144	1	1	東京都	0.86
2	4	大阪府	41,422	2	2	千葉県	0.58
3	2	神奈川県	40,521	3	3	埼玉県	0.51
4	5	埼玉県	37,725	4	6	大阪府	0.47
5	3	千葉県	36,542	5	5	神奈川県	0.44
6	7	愛知県	19,046	6	4	福岡県	0.36
7	6	福岡県	18,428	7	7	茨城県	0.28
8	8	茨城県	8,147	8	12	愛知県	0.25
9	12	北海道	4,608	9	16	群馬県	0.24
10	16	群馬県	4,571	10	13	熊本県	0.19

第11-2表 社会減少の多い都道府県【総計】(令和5年中)

社会増減数				社会増減率			
順位	前年順位	都道府県名	人	順位	前年順位	都道府県名	%
1	1	福島県	△ 4,788	1	3	青森県	△ 0.39
2	3	青森県	△ 4,727	2	7	長崎県	△ 0.31
3	6	長崎県	△ 4,069	3	1	山形県	△ 0.29
4	2	新潟県	△ 3,929	4	6	秋田県	△ 0.2643
5	4	岩手県	△ 3,130	5	4	福島県	△ 0.2633
6	5	山形県	△ 3,061	6	5	岩手県	△ 0.2631
7	7	秋田県	△ 2,487	7	10	鳥取県	△ 0.25
8	13	山口県	△ 1,943	8	8	鳥根県	△ 0.23
9	8	福井県	△ 1,564	9	13	徳島県	△ 0.213
10	12	鳥根県	△ 1,538	10	2	福井県	△ 0.206

日本人住民では、人口が社会増加となったのは6団体で、前年に比べて3団体減少した。（3減：茨城県、宮城県、滋賀県）

社会増加数が最も多いのは東京都（5万5,167人）で、次いで神奈川県（2万838人）、埼玉県（1万7,439人）の順で続いている。

また、社会増加率が最も大きいのは、東京都（0.42%）で、次いで千葉県（0.26%）、埼玉県（0.24%）の順で続いている。（第11-3表参照）

一方、社会減少数が最も多いのは兵庫県（△7,761人）で、次いで広島県（△7,498人）、静岡県（△7,084人）の順で続いている。

また、社会減少率が最も大きいのは、長崎県（△0.49%）で、次いで青森県（△0.47%）、岩手県（△0.411%）の順で続いている。（第11-4表参照）

第11-3表 社会増加した都道府県【日本人住民】(令和5年中)

社会増減数				社会増減率			
順位	前年順位	都道府県名	人	順位	前年順位	都道府県名	%
1	1	東京都	55,167	1	4	東京都	0.42
2	2	神奈川県	20,838	2	1	千葉県	0.26
3	3	埼玉県	17,439	3	2	埼玉県	0.24
4	4	千葉県	16,117	4	3	神奈川県	0.23
5	6	大阪府	12,521	5	5	福岡県	0.17
6	5	福岡県	8,674	6	6	大阪府	0.15
7	10	山梨県	△ 814	7	13	愛知県	△ 0.045
8	9	滋賀県	△ 885	8	7	宮城県	△ 0.047
9	23	沖縄県	△ 1,006	9	8	茨城県	△ 0.048
10	8	宮城県	△ 1,043	10	9	滋賀県	△ 0.06

第11-4表 社会減少の多い都道府県【日本人住民】(令和5年中)

社会増減数				社会増減率			
順位	前年順位	都道府県名	人	順位	前年順位	都道府県名	%
1	2	兵庫県	△ 7,761	1	1	長崎県	△ 0.49
2	5	広島県	△ 7,498	2	4	青森県	△ 0.47
3	3	静岡県	△ 7,084	3	2	岩手県	△ 0.411
4	1	福島県	△ 6,955	4	5	山形県	△ 0.409
5	7	長崎県	△ 6,398	5	3	福島県	△ 0.39
6	4	新潟県	△ 6,295	6	11	鳥取県	△ 0.351
7	9	北海道	△ 6,002	7	6	福井県	△ 0.349
8	12	三重県	△ 5,946	8	15	三重県	△ 0.347
9	10	青森県	△ 5,754	9	7	秋田県	△ 0.341
10	8	岐阜県	△ 5,447	10	10	徳島県	△ 0.339

次に外国人住民では、前年に引き続き全団体において増加した。

社会増加数が最も多いのは東京都（6万3,977人）で、次いで大阪府（2万8,901人）、愛知県（2万2,315人）の順で続いている。

また、社会増加率が最も大きいのは、北海道（24.00%）で、次いで熊本県（23.87%）、佐賀県（22.98%）の順で続いている。（第11-5表参照）

一方、社会増加数が最も少ないのは島根県（401人）で、次いで鳥取県（536人）、秋田県（704人）の順で続いている。

また、社会増加率が最も小さいのは島根県（4.40%）で、次いで福井県（6.56%）、兵庫県（7.14%）の順で続いている。（第11-6表参照）

第11-5表 社会増加した都道府県【外国人住民】(令和5年中)

社会増減数				社会増減率			
順位	前年順位	都道府県名	人	順位	前年順位	都道府県名	%
1	1	東京都	63,977	1	3	北海道	24.00
2	2	大阪府	28,901	2	4	熊本県	23.87
3	3	愛知県	22,315	3	5	佐賀県	22.98
4	5	千葉県	20,425	4	2	長崎県	21.20
5	6	埼玉県	20,286	5	13	岩手県	20.93
6	4	神奈川県	19,683	6	19	愛媛県	19.79
7	11	北海道	10,610	7	8	宮崎県	17.50
8	7	福岡県	9,754	8	10	沖縄県	17.00
9	10	茨城県	9,488	9	7	鹿児島県	16.89
10	8	兵庫県	8,641	10	11	青森県	15.62

第11-6表 社会減少の多い都道府県【外国人住民】(令和5年中)

社会増減数				社会増減率			
順位	前年順位	都道府県名	人	順位	前年順位	都道府県名	%
1	1	島根県	401	1	1	島根県	4.40
2	3	鳥取県	536	2	2	福井県	6.56
3	4	秋田県	704	3	18	兵庫県	7.14
4	6	高知県	779	4	33	山梨県	7.26
5	7	徳島県	884	5	6	愛知県	8.02
6	9	青森県	1,027	6	10	静岡県	8.07
7	2	福井県	1,030	7	7	神奈川県	8.23
8	8	和歌山県	1,074	8	19	滋賀県	8.42
9	5	山形県	1,172	9	8	三重県	8.74
10	24	山梨県	1,411	10	15	長野県	8.78

<都道府県別：社会増減②>

○直近5年の社会増減数（日本人住民）について、5年ともプラスとなっているのは6団体

社会増減数（日本人住民）の直近5年の推移をみると、5年ともプラスとなっているのは6団体で、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府及び福岡県となっている。（第12表参照）

第12表 社会増減数・率の推移（直近5年）【日本人住民】

都道府県名	社会増減数(人)					社会増減率(%)				
	令和元年中	令和2年中	令和3年中	令和4年中	令和5年中	令和元年中	令和2年中	令和3年中	令和4年中	令和5年中
北海道	△ 7,907	88	△ 2,310	△ 4,509	△ 6,002	△0.15	0.00	△0.04	△0.09	△0.12
青森県	△ 6,319	△ 4,462	△ 4,181	△ 4,435	△ 5,754	△0.49	△0.35	△0.33	△0.36	△0.47
岩手県	△ 4,705	△ 3,463	△ 2,899	△ 4,422	△ 4,853	△0.38	△0.28	△0.24	△0.37	△0.41
宮城県	△ 2,921	1,008	196	884	△ 1,043	△0.13	0.04	0.01	0.04	△0.05
秋田県	△ 4,128	△ 2,766	△ 2,899	△ 3,038	△ 3,191	△0.41	△0.28	△0.30	△0.32	△0.34
山形県	△ 4,490	△ 2,868	△ 3,117	△ 3,705	△ 4,233	△0.41	△0.27	△0.29	△0.35	△0.41
福島県	△ 6,917	△ 5,340	△ 5,626	△ 6,611	△ 6,955	△0.37	△0.29	△0.30	△0.36	△0.39
茨城県	△ 4,093	402	1,204	1,031	△ 1,341	△0.14	0.01	0.04	0.04	△0.05
栃木県	△ 3,311	△ 182	△ 440	△ 1,727	△ 2,566	△0.17	△0.01	△0.02	△0.09	△0.14
群馬県	△ 3,972	△ 1,045	△ 652	△ 1,470	△ 1,926	△0.21	△0.05	△0.03	△0.08	△0.10
埼玉県	18,729	23,846	23,425	19,347	17,439	0.26	0.33	0.33	0.27	0.24
千葉県	17,979	22,970	19,290	18,686	16,117	0.29	0.37	0.31	0.30	0.26
東京都	87,308	60,501	12,841	31,083	55,167	0.66	0.46	0.10	0.23	0.42
神奈川県	24,935	36,006	30,811	21,430	20,838	0.28	0.40	0.34	0.24	0.23
新潟県	△ 8,000	△ 5,287	△ 5,710	△ 6,114	△ 6,295	△0.36	△0.24	△0.26	△0.28	△0.29
富山県	△ 1,958	△ 1,143	△ 1,621	△ 1,592	△ 2,043	△0.19	△0.11	△0.16	△0.16	△0.20
石川県	△ 2,486	△ 913	△ 1,160	△ 2,178	△ 2,303	△0.22	△0.08	△0.10	△0.20	△0.21
福井県	△ 2,797	△ 1,957	△ 2,072	△ 2,541	△ 2,594	△0.36	△0.26	△0.27	△0.34	△0.35
山梨県	△ 2,366	△ 809	345	△ 75	△ 814	△0.29	△0.10	0.04	△0.01	△0.10
長野県	△ 4,193	△ 856	△ 823	△ 173	△ 1,751	△0.20	△0.04	△0.04	△0.01	△0.09
岐阜県	△ 6,029	△ 4,603	△ 5,052	△ 4,749	△ 5,447	△0.30	△0.23	△0.26	△0.24	△0.28
静岡県	△ 7,035	△ 2,505	△ 4,135	△ 6,254	△ 7,084	△0.19	△0.07	△0.12	△0.18	△0.20
愛知県	2,084	5,556	△ 2,138	△ 5,316	△ 3,269	0.03	0.08	△0.03	△0.07	△0.05
三重県	△ 6,264	△ 3,117	△ 3,337	△ 3,955	△ 5,946	△0.35	△0.18	△0.19	△0.23	△0.35
滋賀県	△ 329	450	360	502	△ 885	△0.02	0.03	0.03	0.04	△0.06
京都府	△ 3,129	△ 1,760	△ 3,233	△ 3,543	△ 3,627	△0.13	△0.07	△0.13	△0.14	△0.15
大阪府	11,341	21,512	6,879	7,422	12,521	0.13	0.25	0.08	0.09	0.15
兵庫県	△ 7,081	△ 3,534	△ 5,591	△ 6,429	△ 7,761	△0.13	△0.07	△0.10	△0.12	△0.15
奈良県	△ 3,827	△ 2,156	△ 1,576	△ 1,762	△ 2,111	△0.28	△0.16	△0.12	△0.13	△0.16
和歌山県	△ 3,891	△ 2,746	△ 2,132	△ 2,359	△ 2,605	△0.41	△0.29	△0.23	△0.25	△0.28
鳥取県	△ 1,652	△ 836	△ 832	△ 1,400	△ 1,903	△0.29	△0.15	△0.15	△0.26	△0.35
島根県	△ 1,682	△ 1,297	△ 1,197	△ 1,476	△ 1,939	△0.25	△0.19	△0.18	△0.22	△0.30
岡山県	△ 3,278	△ 1,206	△ 2,870	△ 3,666	△ 4,512	△0.17	△0.06	△0.15	△0.20	△0.25
広島県	△ 5,179	△ 2,678	△ 5,364	△ 5,877	△ 7,498	△0.19	△0.10	△0.19	△0.21	△0.28
山口県	△ 4,397	△ 2,712	△ 2,779	△ 2,775	△ 4,291	△0.32	△0.20	△0.21	△0.21	△0.33
徳島県	△ 2,945	△ 2,099	△ 1,668	△ 1,900	△ 2,414	△0.40	△0.29	△0.23	△0.26	△0.34
香川県	△ 2,129	△ 1,399	△ 1,728	△ 2,205	△ 2,151	△0.22	△0.14	△0.18	△0.23	△0.23
愛媛県	△ 4,337	△ 2,707	△ 2,467	△ 3,541	△ 4,171	△0.32	△0.20	△0.18	△0.27	△0.32
高知県	△ 2,562	△ 1,695	△ 1,464	△ 1,484	△ 2,014	△0.36	△0.24	△0.21	△0.22	△0.30
福岡県	6,325	11,216	7,993	8,832	8,674	0.13	0.22	0.16	0.18	0.17
佐賀県	△ 2,120	△ 1,384	△ 1,162	△ 1,095	△ 1,548	△0.26	△0.17	△0.14	△0.14	△0.19
長崎県	△ 7,130	△ 5,397	△ 5,621	△ 5,175	△ 6,398	△0.53	△0.40	△0.42	△0.39	△0.49
熊本県	△ 4,256	△ 2,740	△ 776	△ 836	△ 1,594	△0.24	△0.16	△0.04	△0.05	△0.09
大分県	△ 3,095	△ 1,798	△ 1,510	△ 1,802	△ 2,508	△0.27	△0.16	△0.13	△0.16	△0.23
宮崎県	△ 3,377	△ 2,047	△ 1,399	△ 1,759	△ 1,820	△0.31	△0.19	△0.13	△0.16	△0.17
鹿児島県	△ 5,313	△ 2,610	△ 1,723	△ 2,592	△ 3,467	△0.33	△0.16	△0.11	△0.16	△0.22
沖縄県	△ 149	2,553	483	△ 1,876	△ 1,006	△0.01	0.17	0.03	△0.13	△0.07
全国	6,952	101,991	10,563	△ 7,199	△ 10,877	0.01	0.08	0.01	△0.01	△0.01

注)各年1月1日から12月31日までの間の人口動態である。

(3) 市区部及び町村部の人口及び人口動態

＜市区部・町村部の人口・人口増減＞

○日本人住民では、市区部人口、町村部人口とも減少

○外国人住民では、市区部人口、町村部人口とも増加

全国の人口を市区部と町村部に分けて、増減状況をみると、令和6年の市区部人口は、総計では1億1,456万5,923人で前年に比べ41万7,459人減少(△0.36%)した。(第13-1表参照)

日本人住民では1億1,144万2人で、前年に比べ71万9,512人減少(△0.64%)した。(第13-2表、第5図参照)

外国人住民では312万5,921人で、前年に比べ30万2,053人増加(10.70%)した。(第13-3表参照)

令和6年の町村部人口は、総計では1,031万9,252人で、前年に比べ11万4,243人減少(△1.09%)した。(第13-1表参照)

日本人住民では1,012万1,799人で、14万1,725人減少(△1.38%)し、平成8年以降毎年減少している。(第13-2表、第5図参照)

外国人住民は19万7,453人で、2万7,482人増加(16.17%)し調査開始(平成24年度)以降最多となっている。(第13-3表参照)

(※区とは、東京都の特別区(23区)を指す。以下同じ。)

第13-1表 市区部及び町村部の人口の推移【総計】

区分	市区部人口 (人)	町村部人口 (人)	計 (人)	構成比(%)		対前年増減率(%)		
				市区部人口	町村部人口	市区部	町村部	計
平成 25年	116,763,482	11,610,397	128,373,879	91.0	9.0	—	—	—
(25)	(117,021,342)	(11,663,037)	(128,684,379)	(90.9)	(9.1)	(—)	(—)	(—)
26	116,928,713	11,509,300	128,438,013	91.0	9.0	△ 0.08	△ 1.32	△ 0.19
27	116,831,936	11,394,547	128,226,483	91.1	8.9	△ 0.08	△ 1.00	△ 0.16
28	116,769,262	11,296,949	128,066,211	91.2	8.8	△ 0.05	△ 0.86	△ 0.12
29	116,758,406	11,148,680	127,907,086	91.3	8.7	△ 0.01	△ 1.31	△ 0.12
30	116,658,047	11,049,212	127,707,259	91.3	8.7	△ 0.09	△ 0.89	△ 0.16
31	116,548,445	10,895,118	127,443,563	91.5	8.5	△ 0.09	△ 1.39	△ 0.21
令和 2年	116,354,827	10,783,206	127,138,033	91.5	8.5	△ 0.17	△ 1.03	△ 0.24
3	115,986,998	10,667,246	126,654,244	91.6	8.4	△ 0.32	△ 1.08	△ 0.38
4	115,382,707	10,545,195	125,927,902	91.6	8.4	△ 0.52	△ 1.14	△ 0.57
5	114,983,382	10,433,495	125,416,877	91.7	8.3	△ 0.35	△ 1.06	△ 0.41
6	114,565,923	10,319,252	124,885,175	91.7	8.3	△ 0.36	△ 1.09	△ 0.42

注1)平成25年人口は同年3月31日現在、平成26年以降の人口は各年1月1日現在の数値である。

注2)平成25年人口の()書きは、同年1月1日の人口である。

第13-2表 市区部及び町村部の人口の推移【日本人住民】

区分	市区部人口 (人)	町村部人口 (人)	計 (人)	構成比(%)		対前年増減率(%)		
				市区部人口	町村部人口	市区部	町村部	計
昭和43年	71,089,930	30,898,090	101,988,020	69.7	30.3	—	—	—
44	72,453,354	30,293,920	102,747,274	70.5	29.5	1.92	△ 1.96	0.74
45	73,404,528	30,117,384	103,521,912	70.9	29.1	1.31	△ 0.58	0.75
46	75,880,610	28,659,070	104,539,680	72.6	27.4	3.37	△ 4.84	0.98
47	78,031,379	27,823,140	105,854,519	73.7	26.3	2.83	△ 2.92	1.26
48	80,933,326	27,268,712	108,202,038	74.8	25.2	3.72	△ 1.99	2.22
49	82,196,848	27,377,500	109,574,348	75.0	25.0	1.56	△ 0.40	1.27
50	83,589,735	27,359,102	110,948,837	75.3	24.7	1.69	△ 0.07	1.25
51	84,633,741	27,511,392	112,145,133	75.5	24.5	1.25	△ 0.56	1.08
52	85,576,938	27,648,983	113,225,921	75.6	24.4	1.11	△ 0.50	0.96
53	86,479,901	27,795,932	114,275,833	75.7	24.3	1.06	△ 0.53	0.93
54	87,334,344	27,952,431	115,286,775	75.8	24.2	0.99	△ 0.56	0.88
55	88,037,472	28,157,426	116,194,898	75.8	24.2	0.81	△ 0.73	0.79
56	88,681,429	28,327,573	117,009,002	75.8	24.2	0.73	△ 0.60	0.70
57	89,504,024	28,272,747	117,776,771	76.0	24.0	0.93	△ 0.19	0.66
58	90,304,699	28,296,835	118,601,534	76.1	23.9	0.89	△ 0.09	0.70
59	90,933,637	28,382,831	119,316,468	76.2	23.8	0.70	△ 0.30	0.60
60	91,641,331	28,366,481	120,007,812	76.4	23.6	0.78	△ 0.06	0.58
61	92,285,296	28,435,246	120,720,542	76.4	23.6	0.70	△ 0.24	0.59
62	92,975,987	28,395,811	121,371,798	76.6	23.4	0.75	△ 0.14	0.54
63	93,638,084	28,236,156	121,874,240	76.8	23.2	0.71	△ 0.56	0.41
平成 元年	94,099,927	28,235,386	122,335,313	76.9	23.1	0.49	△ 0.00	0.38
2	94,473,519	28,271,433	122,744,952	77.0	23.0	0.40	△ 0.13	0.33
3	94,873,914	28,282,764	123,156,678	77.0	23.0	0.42	△ 0.04	0.34
4	95,633,776	27,953,521	123,587,297	77.4	22.6	0.80	△ 1.16	0.35
5	96,105,833	27,851,625	123,957,458	77.5	22.5	0.49	△ 0.36	0.30
6	96,407,385	27,915,416	124,322,801	77.5	22.5	0.31	△ 0.23	0.29
7	96,704,200	27,951,298	124,655,498	77.6	22.4	0.31	△ 0.13	0.27
8	97,018,815	27,895,558	124,914,373	77.7	22.3	0.33	△ 0.20	0.21
9	97,561,828	27,695,233	125,257,061	77.9	22.1	0.56	△ 0.72	0.27
10	97,983,777	27,584,258	125,568,035	78.0	22.0	0.43	△ 0.40	0.25
11	98,305,196	27,554,810	125,860,006	78.1	21.9	0.33	△ 0.11	0.23
12	98,605,679	27,465,626	126,071,305	78.2	21.8	0.31	△ 0.32	0.17
13	98,901,808	27,382,997	126,284,805	78.3	21.7	0.30	△ 0.30	0.17
14	99,376,239	27,102,433	126,478,672	78.6	21.4	0.48	△ 1.02	0.15
15	99,893,294	26,795,070	126,688,364	78.8	21.2	0.52	△ 1.13	0.17
16	100,923,835	25,900,331	126,824,166	79.6	20.4	1.03	△ 3.34	0.11
17	106,016,270	20,853,127	126,869,397	83.6	16.4	5.05	△ 19.49	0.04
(17)	106,174,770	20,883,760	127,058,530	83.6	16.4	5.20	△ 19.37	0.18
18	113,167,015	13,888,010	127,055,025	89.1	10.9	6.59	△ 33.50	△ 0.00
19	113,622,428	13,431,043	127,053,471	89.4	10.6	0.40	△ 3.29	△ 0.00
20	113,848,652	13,217,526	127,066,178	89.6	10.4	0.20	△ 1.59	0.01
21	114,103,439	12,972,744	127,076,183	89.8	10.2	0.22	△ 1.85	0.01
22	114,954,512	12,103,348	127,057,860	90.5	9.5	0.75	△ 6.70	△ 0.01
23	114,899,410	12,024,000	126,923,410	90.5	9.5	△ 0.05	△ 0.66	△ 0.11
24	114,947,770	11,711,913	126,659,683	90.8	9.2	0.04	△ 2.60	△ 0.21
25	114,881,817	11,511,862	126,393,679	90.9	9.1	△ 0.06	△ 1.71	△ 0.21
(25)	(115,114,337)	(11,564,311)	(126,678,648)	(90.9)	(9.1)	(—)	(—)	(—)
26	115,024,723	11,409,911	126,434,634	91.0	9.0	△ 0.08	△ 1.34	△ 0.19
27	114,870,632	11,292,944	126,163,576	91.0	9.0	△ 0.13	△ 1.03	△ 0.21
28	114,702,367	11,189,375	125,891,742	91.1	8.9	△ 0.15	△ 0.92	△ 0.22
29	114,552,392	11,031,266	125,583,658	91.2	8.8	△ 0.13	△ 1.41	△ 0.24
30	114,290,229	10,919,374	125,209,603	91.3	8.7	△ 0.23	△ 1.01	△ 0.30
31	114,023,312	10,753,052	124,776,364	91.4	8.6	△ 0.23	△ 1.52	△ 0.35
令和 2年	113,646,716	10,624,602	124,271,318	91.5	8.5	△ 0.33	△ 1.19	△ 0.40
3	113,330,771	10,511,930	123,842,701	91.5	8.5	△ 0.28	△ 1.06	△ 0.34
4	112,826,524	10,397,037	123,223,561	91.6	8.4	△ 0.44	△ 1.09	△ 0.50
5	112,159,514	10,263,524	122,423,038	91.6	8.4	△ 0.59	△ 1.28	△ 0.65
6	111,440,002	10,121,799	121,561,801	91.7	8.3	△ 0.64	△ 1.38	△ 0.70

注1) 平成25年以前の人口は各年3月31日現在、平成26年以降の人口は各年1月1日現在の数値である。

注2) 平成25年人口の()書きは、同年1月1日の人口である。

注3) 昭和48年以降は沖縄県の人口を含む。

注4) 平成17年人口の()書きは、平成18年調査から転出者の取扱いを統一したことに伴い、同様の方法による数値を記載したものである。

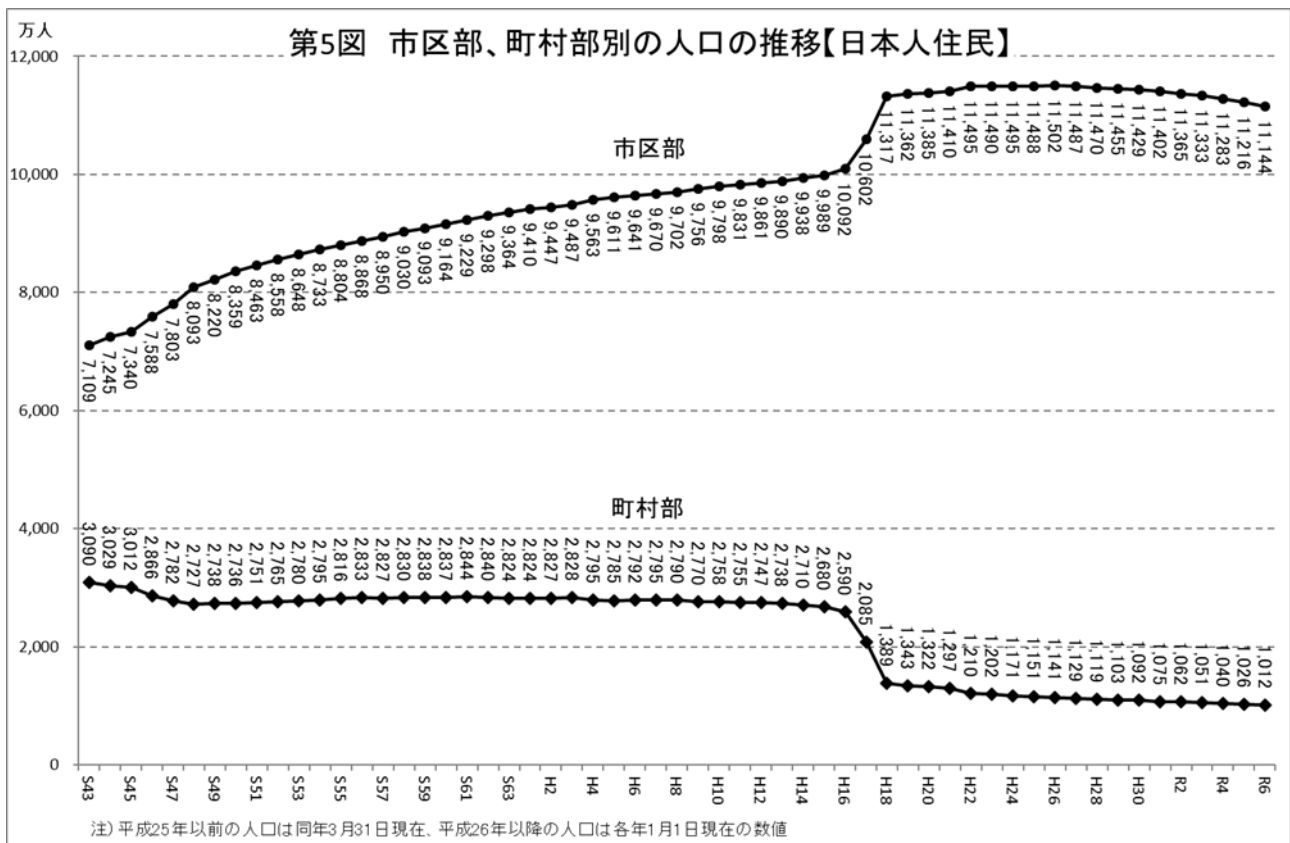
注5) 平成23年において、岩手県陸前高田市の人口は同市の住民基本台帳が震災により滅失したため平成23年2月28日現在の数値である。

第13-3表 市区部及び町村部の人口の推移【外国人住民】

区分	市区部人口 (人)	町村部人口 (人)	計 (人)	構成比(%)		対前年増減率(%)		
				市区部人口	町村部人口	市区部	町村部	計
平成 25年	1,881,665	98,535	1,980,200	95.0	5.0	—	—	—
(25)	(1,907,005)	(98,726)	(2,005,731)	(95.1)	(4.9)	(—)	(—)	(—)
26	1,903,990	99,389	2,003,379	95.0	5.0	△ 0.16	0.67	△ 0.12
27	1,961,304	101,603	2,062,907	95.1	4.9	3.01	2.23	2.97
28	2,066,895	107,574	2,174,469	95.1	4.9	5.38	5.88	5.41
29	2,206,014	117,414	2,323,428	94.9	5.1	6.73	9.15	6.85
30	2,367,818	129,838	2,497,656	94.8	5.2	7.33	10.58	7.50
31	2,525,133	142,066	2,667,199	94.7	5.3	6.64	9.42	6.79
令和 2年	2,708,111	158,604	2,866,715	94.5	5.5	7.25	11.64	7.48
3	2,656,227	155,316	2,811,543	94.5	5.5	△ 1.92	△ 2.07	△ 1.92
4	2,556,183	148,158	2,704,341	94.5	5.5	△ 3.77	△ 4.61	△ 3.81
5	2,823,868	169,971	2,993,839	94.3	5.7	10.47	14.72	10.70
6	3,125,921	197,453	3,323,374	94.1	5.9	10.70	16.17	11.01

注1) 平成25年人口は同年3月31日現在、平成26年以降の人口は各年1月1日現在の数値である。

注2) 平成25年人口の()書きは、同年1月1日の人口である。



○市・区・町・村別の人口割合【総計】は、市84.0%、区7.7%、町7.7%、村0.6%

市・区・町・村別の人口【総計】及び構成比では、市は1億492万2,899人で全体の84.0%、区は964万3,024人で全体の7.7%、町は959万7,166人で全体の7.7%、村は72万2,086人で全体の0.6%となっている。

また、1団体当たりの平均人口は、市は13万2,478人、区は41万9,262人、町は1万2,917人、村は3,821人、全国では、7万1,486人となっている。(第14表参照)

第14表 人口段階別の市区町村数及び人口【総計】(令和6年1月1日現在)

人口段階(万人)	市			区			町			村			計				
	以上	未満		団体数	人口(人)	構成比	団体数	人口(人)	構成比	団体数	人口(人)	構成比	団体数	人口(人)	構成比		
100	~		11	20,358,440	16.3%								11	20,358,440	16.3%		
50	~	100	16	11,052,047	8.8%	8	5,461,377	4.4%					24	16,513,424	13.2%		
30	~	50	44	17,007,379	13.6%	5	1,919,584	1.5%					49	18,926,963	15.2%		
20	~	30	40	9,738,012	7.8%	8	2,016,473	1.6%					48	11,754,485	9.4%		
10	~	20	147	20,316,381	16.3%	1	176,835	0.1%					148	20,493,216	16.4%		
5	~	10	234	16,571,047	13.3%	1	68,755	0.1%	2	102,846	0.1%		237	16,742,648	13.4%		
1	~	5	296	9,854,308	7.9%				385	7,531,448	6.0%	11	221,414	0.2%	692	17,607,170	14.1%
	~	1	4	25,285	0.0%				356	1,962,872	1.6%	178	500,672	0.4%	538	2,488,829	2.0%
		計	792	104,922,899	84.0%	23	9,643,024	7.7%	743	9,597,166	7.7%	189	722,086	0.6%	1,747	124,885,175	100.0%
		[平均人口(人)]		[132,478]			[419,262]			[12,917]			[3,821]		[71,486]		

<市区部・町村部の人口増減・自然増減・社会増減①>

**○日本人住民の人口増減率は、市区部計・町村部計ともにマイナス
(マイナスの団体は、市区部・町村部ともに全体の9割以上)**

日本人住民の人口増減率は、市区部計で $\Delta 0.64\%$ （前年 $\Delta 0.59\%$ ）、町村部計で $\Delta 1.38\%$ （前年 $\Delta 1.28\%$ ）となっている。（第15-1表参照）

個別の団体を見てみると、市区部では人口増減率がマイナスの団体は747団体・91.7%（前年743団体・91.2%）となっている。

町村部では、マイナスの団体は887団体・95.2%（前年866団体・92.9%）となっている。（第16-1表参照）

**○日本人住民の自然増減率は、市区部計・町村部計ともにマイナス
(マイナスの団体は、市区部・町村部ともに全体の9割以上)**

日本人住民の自然増減率は、市区部計で $\Delta 0.66\%$ （前年 $\Delta 0.61\%$ ）、町村部計で $\Delta 1.09\%$ （前年 $\Delta 1.03\%$ ）となっている。（第15-1表参照）

個別の団体を見てみると、市区部では、自然増減率がマイナスの団体は796団体・97.7%（前年794団体・97.4%）となっている。

町村部では、マイナスの団体は908団体・97.4%（前年903団体・96.9%）となっている。（第16-2表参照）

**○日本人住民の社会増減率は、市区部計ではプラス、町村部計ではマイナス
(市区部は、マイナスの団体が全体の7割以上、プラスの団体が全体の3割近くだが、プラスの団体の社会増加数が影響し、市区部計の社会増減率はわずかにプラス。町村部は、マイナスの団体が全体の7割以上)**

日本人住民の社会増減率は、市区部計で 0.02% （前年と同じ）、町村部計で $\Delta 0.29\%$ （前年 $\Delta 0.25\%$ ）となっている。（第15-1表参照）

個別の団体を見てみると、市区部では、社会増減率がマイナスの団体は572団体・70.2%（前年562団体・69.0%）で、プラスの団体は242団体・29.7%（前年253団体・31.0%）となっている。

町村部では、マイナスの団体は718団体・77.0%（前年705団体・75.6%）となっている。（第16-3表参照）

<市区部・町村部の人口増減・自然増減・社会増減②>

○外国人住民の人口増減率は、市区部計・町村部計ともにプラス
(市区部は、プラスの団体が全体の9割以上。町村部は、プラスの団体が8割以上。)

外国人住民の人口増減率は、市区部計で10.70% (前年10.47%)、町村部計で16.17% (前年14.72%) となっている。(第15-2表参照)

個別の団体を見てみると、市区部では、人口増減率がプラスの団体は804団体・98.7% (前年783団体・96.1%) となっている。

町村部では、プラスの団体は791団体・84.9% (前年716団体・76.8%) となっている。(第16-4表参照)

○外国人住民の自然増減率は、市区部計・町村部計ともにプラス
(プラスの団体は、市区部で全体の6割以上、町村部で全体の2割以上)

外国人住民の自然増減率は、市区部計で0.36% (前年0.30%)、町村部計で0.34% (前年0.29%) となっている。(第15-2表参照)

個別の団体を見てみると、市区部では、自然増減率がプラスの団体は520団体・63.8% (前年475団体・58.3%) となっている。

町村部では、プラスの団体は231団体・24.8% (前年181団体・19.4%) で、マイナスの団体は103団体・11.1% (前年113団体・12.1%) となっている。なお、ゼロの団体が598団体・64.2% (前年638団体・68.5%) と多い。(第16-5表参照)

○外国人住民の社会増減率は、市区部計・町村部計ともにプラス
(市区部は、プラスの団体が全体の9割以上。町村部は、プラスの団体が8割以上)

外国人住民の社会増減率は、市区部計で10.33% (前年10.17%)、町村部計で15.83% (前年14.43%) となっている。(第15-2表参照)

個別の団体を見てみると、市区部では、社会増減率がプラスの団体が804団体・98.7% (前年780団体・95.7%) となっている。

町村部では、プラスの団体は792団体・85.0% (前年718団体・77.0%) となっている。(第16-6表参照)

第15-1表 市区部及び町村部の人口動態【日本人住民】

区 分		市区部	町村部
令和5年1月1日現在人口 (A)		112,159,514 人	10,263,524 人
令和5年中に市制施行及び合併により 町村部から市区部へ区分変更した人口 (B)		0 人	0 人
令和5年中	自然増減数(C)	△ 738,377 人	△ 111,983 人
	自然増減率(C) / {(A) + (B)}	△ 0.66 %	△ 1.09 %
	社会増減数(D)	18,865 人	△ 29,742 人
	社会増減率(D) / {(A) + (B)}	0.02 %	△ 0.29 %
	増減人口 (B) + (C) + (D) = (F)	△ 719,512 人	△ 141,725 人
	[(C) + (D) = (E)]	[△ 719,512]	[△ 141,725]
	増減率 (F) / (A)	△ 0.64 %	△ 1.38 %
	[(E) / {(A) + (B)}]	[△ 0.64]	[△ 1.38]
令和6年1月1日現在人口 (A) + (F)		111,440,002 人	10,121,799 人

第15-2表 市区部及び町村部の人口動態【外国人住民】

区 分		市区部	町村部
令和5年1月1日現在人口 (A)		2,823,888 人	169,971 人
令和5年中に市制施行及び合併により 町村部から市区部へ区分変更した人口 (B)		0 人	0 人
令和5年中	自然増減数(C)	10,265 人	574 人
	自然増減率(C) / {(A) + (B)}	0.36 %	0.34 %
	社会増減数(D)	291,788 人	26,908 人
	社会増減率(D) / {(A) + (B)}	10.33 %	15.83 %
	増減人口 (B) + (C) + (D) = (F)	302,053 人	27,482 人
	[(C) + (D) = (E)]	[302,053]	[27,482]
	増減率 (F) / (A)	10.70 %	16.17 %
	[(E) / {(A) + (B)}]	[10.70]	[16.17]
令和6年1月1日現在人口 (A) + (F)		3,125,921 人	197,453 人

第16-1表 各市区町村の人口増減率の分布状況【日本人住民】

人口段階 (R6年人口)	市区部				町村部			
	人口増減率が				人口増減率が			
	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)
100万人 以上 ~ 未満								
100万人 ~	3	8	0	11	0	0	0	0
50 ~ 100万人	5	18	0	23	0	0	0	0
30 ~ 50万人	6	41	0	47	0	0	0	0
20 ~ 30万人	11	35	0	46	0	0	0	0
10 ~ 20万人	17	132	0	149	0	0	0	0
5 ~ 10万人	22	212	0	234	0	1	0	1
1 ~ 5万人	4	297	0	301	24	366	0	390
~ 1万人	0	4	0	4	14	520	7	541
合計 (構成比)	68 (8.3%)	747 (91.7%)	0 (0.0%)	815 (100.0%)	38 (4.1%)	887 (95.2%)	7 (0.8%)	932 (100.0%)

第16-2表 各市区町村の自然増減率の分布状況【日本人住民】

人口段階 (R6年人口)	市区部				町村部			
	自然増減率が				自然増減率が			
	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)
100万人 以上 ~ 未満								
100万人 ~	0	11	0	11	0	0	0	0
50 ~ 100万人	0	23	0	23	0	0	0	0
30 ~ 50万人	0	47	0	47	0	0	0	0
20 ~ 30万人	3	42	1	46	0	0	0	0
10 ~ 20万人	4	145	0	149	0	0	0	0
5 ~ 10万人	11	223	0	234	0	1	0	1
1 ~ 5万人	0	301	0	301	9	380	1	390
~ 1万人	0	4	0	4	7	527	7	541
合計 (構成比)	18 (2.2%)	796 (97.7%)	1 (0.1%)	815 (100.0%)	16 (1.7%)	908 (97.4%)	8 (0.9%)	932 (100.0%)

第16-3表 各市区町村の社会増減率の分布状況【日本人住民】

人口段階 (R6年人口)	市区部				町村部			
	社会増減率が				社会増減率が			
	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)
100万人 以上 ~ 未満	8	3	0	11	0	0	0	0
50 ~ 100万人	14	9	0	23	0	0	0	0
30 ~ 50万人	22	25	0	47	0	0	0	0
20 ~ 30万人	22	24	0	46	0	0	0	0
10 ~ 20万人	61	88	0	149	0	0	0	0
5 ~ 10万人	77	157	0	234	0	1	0	1
1 ~ 5万人	38	262	1	301	109	280	1	390
~ 1万人	0	4	0	4	95	437	9	541
合計 (構成比)	242 (29.7%)	572 (70.2%)	1 (0.1%)	815 (100.0%)	204 (21.9%)	718 (77.0%)	10 (1.1%)	932 (100.0%)

第16-4表 各市区町村の人口増減率の分布状況【外国人住民】

人口段階 (R6年人口)	市区部				町村部			
	人口増減率が				人口増減率が			
	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)
100万人 以上 ~ 未満	0	0	0	0	0	0	0	0
50 ~ 100万人	0	0	0	0	0	0	0	0
30 ~ 50万人	0	0	0	0	0	0	0	0
20 ~ 30万人	0	0	0	0	0	0	0	0
10 ~ 20万人	2	0	0	2	0	0	0	0
5 ~ 10万人	4	0	0	4	0	0	0	0
1 ~ 5万人	57	0	0	57	0	0	0	0
~ 1万人	741	9	2	752	791	92	49	932
合計 (構成比)	804 (98.7%)	9 (1.1%)	2 (0.2%)	815 (100.0%)	791 (84.9%)	92 (9.9%)	49 (5.3%)	932 (100.0%)

第16-5表 各市区町村の自然増減率の分布状況【外国人住民】

人口段階 (R6年人口)	市区部				町村部			
	自然増減率が				自然増減率が			
	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)
100万人 以上 ~ 未満	0	0	0	0	0	0	0	0
50 ~ 100万人	0	0	0	0	0	0	0	0
30 ~ 50万人	0	0	0	0	0	0	0	0
20 ~ 30万人	0	0	0	0	0	0	0	0
10 ~ 20万人	1	1	0	2	0	0	0	0
5 ~ 10万人	2	2	0	4	0	0	0	0
1 ~ 5万人	52	5	0	57	0	0	0	0
~ 1万人	465	152	135	752	231	103	598	932
合計 (構成比)	520 (68.8%)	160 (19.6%)	135 (16.6%)	815 (100.0%)	231 (24.8%)	103 (11.1%)	598 (64.2%)	932 (100.0%)

第16-6表 各市区町村の社会増減率の分布状況【外国人住民】

人口段階 (R6年人口)	市区部				町村部			
	社会増減率が				社会増減率が			
	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)
100万人 以上 ~ 未満	0	0	0	0	0	0	0	0
50 ~ 100万人	0	0	0	0	0	0	0	0
30 ~ 50万人	0	0	0	0	0	0	0	0
20 ~ 30万人	0	0	0	0	0	0	0	0
10 ~ 20万人	2	0	0	2	0	0	0	0
5 ~ 10万人	4	0	0	4	0	0	0	0
1 ~ 5万人	57	0	0	57	0	0	0	0
~ 1万人	741	11	0	752	792	93	47	932
合計 (構成比)	804 (98.7%)	11 (1.3%)	0 (0.0%)	815 (100.0%)	792 (85.0%)	93 (10.0%)	47 (5.0%)	932 (100.0%)

(4) 市区町村別の人口

- 総計及び日本人住民において、100万人以上の都市は、11市（神奈川県横浜市、大阪府大阪市、愛知県名古屋市、北海道札幌市、福岡県福岡市、神奈川県川崎市、兵庫県神戸市、京都府京都市、埼玉県さいたま市、広島県広島市及び宮城県仙台市）
- 外国人住民において、10万人以上の都市は、2市（大阪府大阪市、神奈川県横浜市）

総計において、市区の中で最も人口が多いのは神奈川県横浜市(375万2,969人)で、次いで大阪府大阪市(275万7,642人)、愛知県名古屋市(229万7,745人)の順で続いている。

人口100万人以上の都市は11市(前年と同数。該当団体も同じ。)で、神奈川県横浜市、大阪府大阪市、愛知県名古屋市、北海道札幌市、福岡県福岡市、神奈川県川崎市、兵庫県神戸市、京都府京都市、埼玉県さいたま市、広島県広島市及び宮城県仙台市となっている。

人口2万人未満の市は37市(前年33市、4増:静岡県下田市、高知県須崎市、石川県羽咋市、北海道富良野市)で、人口の少ない方から北海道歌志内市(2,668人)、北海道夕張市(6,411人)、北海道三笠市(7,465人)の順で続いている。

人口5万人以上の町村は2町(前年と同数。該当団体も同じ。)で、広島県府中町(5万2,642人)、愛知県東浦町(5万204人)となっている。

人口500人未満の町村は12村(前年と同じ)で、人口の少ない方から東京都青ヶ島村(156人)、東京都御蔵島村(291人)、沖縄県渡名喜村(300人)の順で続いている。(第17-1表参照)

第17-1表 市区町村の人口(総計)(令和6年人口)

人口の多い市区(総計)				人口の少ない市区(総計)				人口の多い町村(総計)				人口の少ない町村(総計)			
順位	前年順位	市名	人口(人)	順位	前年順位	市名	人口(人)	順位	前年順位	町村名	人口(人)	順位	前年順位	町村名	人口(人)
1	1	横浜市 (神奈川県)	3,752,969	1	1	歌志内市 (北海道)	2,668	1	1	府中町 (広島県)	52,642	1	1	青ヶ島村 (東京都)	156
2	2	大阪市 (大阪府)	2,757,642	2	2	夕張市 (北海道)	6,411	2	2	東浦町 (愛知県)	50,204	2	2	御蔵島村 (東京都)	291
3	3	名古屋市 (愛知県)	2,297,745	3	3	三笠市 (北海道)	7,465	3	3	阿見町 (茨城県)	49,489	3	3	渡名喜村 (沖縄県)	300
4	4	札幌市 (北海道)	1,956,928	4	4	赤平市 (北海道)	8,741	4	4	雲川町 (神奈川県)	49,135	4	3	利島村 (東京都)	314
5	5	福岡市 (福岡県)	1,593,919	5	5	芦別市 (北海道)	11,571	5	5	和慶町 (福岡県)	48,777	5	5	粟島湾村 (新潟県)	323
6	6	川崎市 (神奈川県)	1,529,136	6	6	産戸市 (高知県)	11,671	6	6	志免町 (福岡県)	46,572	6	6	野添川村 (奈良県)	334
7	7	神戸市 (兵庫県)	1,500,425	7	7	土佐清水市(高知県)	11,950	7	7	伊奈町 (埼玉県)	45,045	7	7	大川村 (高知県)	355
8	8	京都市 (京都府)	1,379,529	8	8	石川市 (石川県)	12,574	8	8	杉戸町 (埼玉県)	44,014	8	8	三島村 (鹿児島県)	364
9	9	さいたま市 (埼玉県)	1,345,012	9	9	温水市 (鹿児島県)	13,256	9	9	東郷町 (愛知県)	43,973	9	9	平谷村 (長野県)	375
10	10	広島市 (広島県)	1,178,773	10	11	尾花沢市 (山形県)	13,996	10	10	勇勝町 (熊本県)	43,915	10	10	北山村 (和歌山県)	394
11	11	仙台市 (宮城県)	1,066,362	11	10	西之表市 (鹿児島県)	14,296	11	11	泉原町 (静岡県)	43,528	11	11	上山山村 (奈良県)	440
12	12	千葉市 (千葉県)	978,899	12	12	熊野市 (三重県)	15,299	12	12	鹿野町 (愛知県)	43,374	12	12	売木村 (長野県)	473
13	13	北九州市 (福岡県)	921,241	13	13	津久見市 (大分県)	15,396	13	13	霞更町 (北海道)	42,971	13	13	曙浜村 (福島県)	503
14	14	世田谷区 (東京都)	918,141	14	14	砂川市 (北海道)	15,520	14	14	飯取町 (大阪府)	42,854	14	14	丹波山村 (山梨県)	514
15	15	堺市 (大阪府)	817,041	15	15	藤涌市 (千葉県)	15,663	15	15	幸田町 (愛知県)	42,296	15	15	北大東村 (沖縄県)	557
16	16	浜松市 (静岡県)	788,985	16	17	尾鷲市 (三重県)	15,877	16	16	鎌谷村 (沖縄県)	42,060	16	16	知夫村 (島根県)	592
17	17	新潟市 (新潟県)	767,565	17	16	安芸市 (高知県)	15,900	17	17	大泉町 (群馬県)	41,465	17	17	高滝村 (奈良県)	612
18	18	練馬区 (東京都)	741,540	18	18	津波市 (京都府)	16,325	18	18	蕨町 (三重県)	41,056	18	21	青城子府村(北海道)	636
19	20	大田区 (東京都)	733,634	19	19	津開市 (愛知県)	16,517	19	19	南風原町 (沖縄県)	40,800	19	18	小賀村 (山梨県)	639
20	19	熊本市 (熊本県)	731,722	20	20	鳥羽市 (三重県)	16,842	20	20	長月町 (長野県)	39,861	20	23	王滝村 (長野県)	657

日本人住民において、市区の中で最も人口が多いのは神奈川県横浜市（363万7,015人）で、次いで大阪府大阪市（258万8,250人）、愛知県名古屋市（220万4,987人）の順で続いている。

人口100万人以上の都市は11市（前年と同数。該当団体も同じ。）で、神奈川県横浜市、大阪府大阪市、愛知県名古屋市、北海道札幌市、福岡県福岡市、神奈川県川崎市、兵庫県神戸市、京都府京都市、埼玉県さいたま市、広島県広島市及び宮城県仙台市となっている。

人口2万人未満の市は38市（前年36市、2増：石川県羽咋市、北海道紋別市）で、人口の少ない方から北海道歌志内市（2,649人）、北海道夕張市（6,393人）、北海道三笠市（7,425人）の順で続いている。

人口5万人以上の町村は1町（前年と同数。該当団体も同じ。）で、広島県府中町（5万1,948人）のみとなっている。

人口500人未満の町村は12村（前年と同数。該当団体も同じ。）で、人口の少ない方から東京都青ヶ島村（156人）、東京都御蔵島村（290人）、沖縄県渡名喜村（298人）の順で続いている。（第17-2表参照）

第17-2表 市区町村の人口【日本人住民】(令和6年人口)

人口の多い市区(日本人住民)				人口の少ない市区(日本人住民)				人口の多い町村(日本人住民)				人口の少ない町村(日本人住民)			
順位	前年順位	市名	人口(人)	順位	前年順位	市名	人口(人)	順位	前年順位	町村名	人口(人)	順位	前年順位	町村名	人口(人)
1	1	横浜市 (神奈川県)	3,637,015	1	1	歌志内市 (北海道)	2,649	1	1	府中町 (広島県)	51,948	1	1	あおがしまむら 青ヶ島村 (東京都)	156
2	2	大阪市 (大阪府)	2,588,250	2	2	夕張市 (北海道)	6,393	2	2	東浦町 (愛知県)	48,489	2	2	御蔵島村 (東京都)	290
3	3	名古屋市 (愛知県)	2,204,987	3	3	三笠市 (北海道)	7,425	3	5	阿見町 (茨城県)	48,163	3	4	渡名喜村 (沖縄県)	298
4	4	札幌市 (北海道)	1,939,061	4	4	あかびし 赤平市 (北海道)	8,638	4	4	妻川町 (神奈川県)	47,935	4	3	としまむら 利島村 (東京都)	307
5	5	福岡市 (福岡県)	1,549,268	5	6	あしべつし 芦別市 (北海道)	11,530	5	3	かすやまち 鞆屋町 (福岡県)	47,903	5	5	あわしまらむら 粟島浦村 (新潟県)	321
6	6	川崎市 (神奈川県)	1,478,342	6	5	むろとし 室戸市 (高知県)	11,573	6	6	いなまち 志免町 (福岡県)	45,746	6	6	のせがわむら 野迫川村 (奈良県)	326
7	7	神戸市 (兵庫県)	1,445,997	7	7	とさしみずし 土佐清水市(高知県)	11,841	7	7	いなまち 伊奈町 (埼玉県)	44,347	7	7	おおかわむら 大川村 (高知県)	352
8	8	京都市 (京都府)	1,324,095	8	8	たるとし 珠洲市 (石川県)	12,487	8	8	かすやまち 杉戸町 (埼玉県)	43,257	8	8	みよこむら 三島村 (鹿児島県)	357
9	9	さいたま市 (埼玉県)	1,313,424	9	9	たるとし 滝水市 (鹿児島県)	12,857	9	11	ながいずみちよう 長泉町 (静岡県)	43,007	9	9	ひらやむら 平谷村 (長野県)	372
10	10	広島市 (広島県)	1,157,127	10	10	おばなざわし 尾花沢市 (山形県)	13,895	10	9	きくようまち 菊陽町 (熊本県)	42,928	10	10	きたやまむら 北山村 (和歌山県)	394
11	11	仙台市 (宮城県)	1,050,581	11	11	にしのおもてし 西之表市 (鹿児島県)	14,200	11	10	おとふけちよう 菅更町 (北海道)	42,757	11	11	かみきたやまむら 上北山村 (奈良県)	438
12	12	千葉市 (千葉県)	944,380	12	12	くまのし 熊野市 (三重県)	15,168	12	12	くまのし 熊取町 (大阪府)	42,435	12	12	うらぎむら 売木村 (長野県)	468
13	13	北九州市 (福岡県)	905,276	13	13	つぐみし 津久見市 (大分県)	15,334	13	13	とうごうちよう 東郷町 (愛知県)	42,383	13	13	たばやまむら 槍ヶ崎村 (福島県)	501
14	14	世田谷区 (東京都)	892,604	14	15	かづらし 鎌浦市 (千葉県)	15,451	14	14	たけとよちよう 武豊町 (愛知県)	41,973	14	14	たばやまむら 丹波山村 (山梨県)	511
15	15	堺市 (大阪府)	798,828	15	14	すながわし 砂川市 (北海道)	15,473	15	15	よみたんそん 読谷村 (沖縄県)	41,234	15	15	きただいとうそん 北大東村 (沖縄県)	521
16	16	新潟市 (新潟県)	761,312	16	16	おむせし 尾道市 (三重県)	15,620	16	16	こうたちちよう 幸田町 (愛知県)	41,110	16	16	ちぶむら 知夫村 (島根県)	587
17	17	浜松市 (静岡県)	760,204	17	17	あきし 安芸市 (高知県)	15,782	17	17	はえばるちよう 南風原町 (沖縄県)	40,555	17	17	くらたきむら 黒滝村 (奈良県)	605
18	18	熊本市 (熊本県)	722,658	18	18	みやつし 宮津市 (京都府)	16,138	18	19	こものちよう 熊野町 (三重県)	39,876	18	18	こすけむら 小菅村 (山梨県)	629
19	19	練馬区 (東京都)	718,345	19	19	くまし 串間市 (宮崎県)	16,391	19	18	ながはちちよう 長与町 (長崎県)	39,686	19	21	おとけつむら 音威子府村(北海道)	635
20	20	大田区 (東京都)	705,237	20	20	とばし 島羽市 (三重県)	16,411	20	20	とうかいむら 東海村 (茨城県)	37,857	20	21	きたあいきむら 北相木村 (長野県)	644

外国人住民において、市区の中で最も人口が多いのは大阪府大阪市（16万9,392人）で、次いで神奈川県横浜市（11万5,954人）、愛知県名古屋市（9万2,758人）の順で続いている。

人口1,000人以上の町村は27町（前年21町村、6増：長野県白馬村、愛知県大治町、香川県多度津町、茨城県大洗町、埼玉県三芳町、京都府久御山町）で、人口の多い方から群馬県大泉町（8,306人）、神奈川県愛川町（3,392人）、北海道倶知安町（2,794人）の順で続いている。（第17-3表参照）

第17-3表 市区町村の人口【外国人住民】（令和6年人口）

人口の多い市区(外国人住民)				人口の多い町村(外国人住民)			
順位	前年順位	市名	人口(人)	順位	前年順位	町村名	人口(人)
1	1	おおさかし 大阪市 (大阪府)	169,392	1	1	おおいずみまち 大泉町 (群馬県)	8,306
2	2	よこはまし 横浜市 (神奈川県)	115,954	2	2	あいかわまち 愛川町 (神奈川県)	3,392
3	3	なごやし 名古屋市 (愛知県)	92,758	3	5	くつちやんちよう 倶知安町 (北海道)	2,794
4	5	きょうとし 京都市 (京都府)	55,434	4	3	よしだちよう 吉田町 (静岡県)	2,335
5	4	こうべし 神戸市 (兵庫県)	54,428	5	4	かにえちよう 蟹江町 (愛知県)	1,971
6	6	かわさきし 川崎市 (神奈川県)	50,794	6	6	ひがしうらちよう 東浦町 (愛知県)	1,715
7	7	ふくおかし 福岡市 (福岡県)	44,651	7	8	やちよまち 八千代町 (茨城県)	1,701
8	8	しんじゅくく 新宿区 (東京都)	43,897	8	7	さかいまち 境町 (茨城県)	1,602
9	9	かわぐちし 川口市 (埼玉県)	43,128	9	9	とうごうちよう 東郷町 (愛知県)	1,590
10	10	えどがわく 江戸川区 (東京都)	42,918	10	15	かんだまち 荻田町 (福岡県)	1,417
11	11	あだちく 足立区 (東京都)	39,331	11	12	たまむらまち 玉村町 (群馬県)	1,410
12	12	こうとうく 江東区 (東京都)	37,006	12	13	たけとよちよう 武豊町 (愛知県)	1,401
13	13	ちばし 千葉市 (千葉県)	34,519	13	10	しみずちよう 清水町 (静岡県)	1,363
14	14	としまく 豊島区 (東京都)	32,732	14	11	かみさとまち 上里町 (埼玉県)	1,342
15	16	いたばし 板橋区 (東京都)	32,351	15	14	あみまち 阿見町 (茨城県)	1,326
16	15	さいたまし さいたま市 (埼玉県)	31,588	16	39	はくばむら 白馬村 (長野県)	1,239
17	17	はままつし 浜松市 (静岡県)	28,781	17	18	おんなそん 恩納村 (沖縄県)	1,207
18	18	おおたく 大田区 (東京都)	28,397	18	19	さむかわまち 寒川町 (神奈川県)	1,200
19	19	きたく 北区 (東京都)	27,362	19	21	おうらまち 邑楽町 (群馬県)	1,199
20	20	かつしかく 葛飾区 (東京都)	26,838	20	16	こうたちよう 幸田町 (愛知県)	1,186

＜市区町村別：【総計】人口増加＞

○最も人口増加数の多い市区は大阪府大阪市、町村は北海道倶知安町
 最も人口増加率の大きい市区は東京都台東区、町村は北海道赤井川村

総計において、最も人口増加数の多い市区は大阪府大阪市（1万6,055人）、町村は北海道倶知安町（869人）で、最も人口増加率の大きい市区は東京都台東区（2.37%）、町村は北海道赤井川村（22.33%）となっている。（第18-1・18-2表参照）

第18-1表 人口増加の多い市区【総計】(令和5年中)

人口増減数				人口増減率			
順位	前年順位	市区名	人	順位	前年順位	市区名	%
1	2	おおさかし 大阪市 (大阪府)	16,055	1	5	たいとうく 台東区 (東京都)	2.37
2	1	ふくおかし 福岡市 (福岡県)	12,521	2	6	みなとく 港区 (東京都)	1.79
3	4	こうとうく 江東区 (東京都)	6,226	3	8	すみだく 墨田区 (東京都)	1.63
4	3	さいたまし さいたま市 (埼玉県)	5,679	4	7	ちゅうおうく 中央区 (東京都)	1.59
5	241	おおたく 大田区 (東京都)	5,209	5	283	いしがきし 石垣市 (沖縄県)	1.33
6	22	かわさきし 川崎市 (神奈川県)	5,110	6	13	ちよたけ 千代田区 (東京都)	1.24
7	11	たいとうく 台東区 (東京都)	4,909	7	1	つくば市 つくば市 (茨城県)	1.21
8	8	みなとく 港区 (東京都)	4,691	8	2	いんぎんし 印西市 (千葉県)	1.20
9	34	いたばし 板橋区 (東京都)	4,686	9	12	こうとうく 江東区 (東京都)	1.17
10	9	すみだく 墨田区 (東京都)	4,570	10	23	くさつし 草津市 (滋賀県)	1.16

第18-2表 人口増加の多い町村【総計】(令和5年中)

人口増減数				人口増減率			
順位	前年順位	町村名	人	順位	前年順位	町村名	%
1	1	くつちゃんちよう 倶知安町 (北海道)	869	1	238	あかいはがわむら 赤井川村 (北海道)	22.33
2	31	にせごちよう ニセコ町 (北海道)	393	2	1	しむかつぶむら 占冠村 (北海道)	14.13
3	8	みよま村 (長野県)	377	3	162	るすつむら 留寿都村 (北海道)	7.95
4	26	みよたまち 御代田町 (長野県)	330	4	5	にせごちよう ニセコ町 (北海道)	7.72
5	2	あみまち 阿見町 (茨城県)	328	5	2	くつちゃんちよう 倶知安町 (北海道)	5.56
6	13	あきまち 益城町 (熊本県)	323	6	3	はくばむら 白馬村 (長野県)	4.29
7	3	やえせちよう 八重瀬町 (沖縄県)	251	7	7	なんぼろちよう 南幌町 (北海道)	3.17
8	108	あかいはがわむら 赤井川村 (北海道)	247	8	874	きただいとうせん 北大東村 (沖縄県)	2.77
9	27	なんぼろちよう 南幌町 (北海道)	239	9	143	のざわおんせんむら 野沢温泉村 (長野県)	2.41
10	20	おおはるちよう 大治町 (愛知県)	211	10	21	みよたまち 御代田町 (長野県)	2.03

＜市区町村別：【総計】自然増加＞

○最も自然増加数の多い市区は東京都港区、町村は沖縄県南風原町
 最も自然増加率の大きい市区は東京都中央区、町村は沖縄県北大東村

総計において、最も自然増加数の多い市区は東京都港区（733人）、町村は沖縄県南風原町（172人）で、最も自然増加率の大きい市区は東京都中央区（0.41%）、町村は沖縄県北大東村（0.74%）となっている。（第18-3・18-4表参照）

第18-3表 自然増加の多い市区【総計】(令和5年中)

自然増減数				自然増減率			
順位	前年順位	市区名	人	順位	前年順位	市区名	%
1	2	みなとく 港区 (東京都)	733	1	1	ちゅうおうく 中央区 (東京都)	0.41
2	1	ちゅうおうく 中央区 (東京都)	721	2	3	あきまち 粟東市 (滋賀県)	0.32
3	7	あきまち 粟東市 (滋賀県)	227	3	5	みなとく 港区 (東京都)	0.28
4	11	ちよたけ 千代田区 (東京都)	150	4	2	ながてし 長久手市 (愛知県)	0.24
5	4	ながてし 長久手市 (愛知県)	144	5	9	ちよたけ 千代田区 (東京都)	0.22
6	8	あみまち 豊見城市 (沖縄県)	130	6	4	あみまち 豊見城市 (沖縄県)	0.20
7	6	ののいちし 宜野湾市 (沖縄県)	127	7	7	ののいちし 野々市市 (石川県)	0.17
8	3	ながれやまし 流山市 (千葉県)	112	8	6	ののいちし 宜野湾市 (沖縄県)	0.13
9	10	にっしんし 日進市 (愛知県)	92	9	10	にっしんし 日進市 (愛知県)	0.10
10	13	ののいちし 野々市市 (石川県)	90	10	15	わこうし 和光市 (埼玉県)	0.07

第18-4表 自然増加の多い町村【総計】(令和5年中)

自然増減数				自然増減率			
順位	前年順位	町村名	人	順位	前年順位	町村名	%
1	2	はえぼろちよう 南風原町 (沖縄県)	172	1	46	きただいとうせん 北大東村 (沖縄県)	0.74
2	1	かすやまち 粕屋町 (福岡県)	153	2	3	はえぼろちよう 南風原町 (沖縄県)	0.42
3	3	あきまち 菊陽町 (熊本県)	111	3	280	あきまち 御蔵島村 (東京都)	0.34
4	4	なかくすくせん 中城村 (沖縄県)	42	4	4	かすやまち 粕屋町 (福岡県)	0.313
5	22	はえぼろちよう 与那原町 (沖縄県)	41	5	8	あかいはがわむら 小笠原村 (東京都)	0.310
6	12	あきまち 岐南町 (岐阜県)	21	6	48	あみまち 舟橋村 (富山県)	0.28
7	9	かわこまちよう 川越町 (三重県)	20	7	6	あきまち 菊陽町 (熊本県)	0.25
8	11	あかいはがわむら 忍野村 (山梨県)	18	8	23	はえぼろちよう 与那原町 (沖縄県)	0.20
9	6	かいたちよう 海田町 (広島県)	14	9	7	なかくすくせん 中城村 (沖縄県)	0.19
10	8	しょうわちよう 昭和町 (山梨県)	11	10	11	あかいはがわむら 忍野村 (山梨県)	0.18

＜市区町村別：【総計】社会増加＞

○最も社会増加数の多い市区は大阪府大阪市、町村は北海道倶知安町
 最も社会増加率の大きい市区は東京都台東区、町村は北海道赤井川村

総計において、最も社会増加数の多い市区は大阪府大阪市（3万1,780人）、町村は北海道倶知安町（925人）で、最も社会増加率の大きい市区は東京都台東区（2.68%）、町村は北海道赤井川村（23.15%）となっている。（第18-5・18-6表参照）

第18-5表 社会増加の多い市区【総計】(令和5年中)

社会増減数				社会増減率			
順位	前年順位	市区名	人	順位	前年順位	市区名	%
1	1	おおさかし 大阪市 (大阪府)	31,780	1	1	たいとうく 台東区 (東京都)	2.68
2	3	よこはまし 横浜市 (神奈川県)	15,802	2	6	すんだく 墨田区 (東京都)	1.83
3	2	ふくおかし 福岡市 (福岡県)	15,295	3	689	いしがきし 石垣市 (沖縄県)	1.58
4	5	なごやし 名古屋市 (愛知県)	12,711	4	16	北区 (東京都)	1.56
5	4	さっぽろし 札幌市 (北海道)	10,739	5	31	あらかわく 荒川区 (東京都)	1.53
6	6	さいたまし さいたま市 (埼玉県)	9,541	6	10	みなとく 港区 (東京都)	1.51
7	37	おおたく 大田区 (東京都)	7,942	7	19	なんじょうし 南城市 (沖縄県)	1.40
8	13	あだちく 足立区 (東京都)	7,514	8	63	なかのく 中野区 (東京都)	1.37
9	23	かわさきし 川崎市 (神奈川県)	7,471	9	9	こうとうく 江東区 (東京都)	1.320
10	26	いたばし 板橋区 (東京都)	7,359	10	42	なりたし 成田市 (千葉県)	1.317

第18-6表 社会増加の多い町村【総計】(令和5年中)

社会増減数				社会増減率			
順位	前年順位	町村名	人	順位	前年順位	町村名	%
1	2	くつちゃんちよう 倶知安町 (北海道)	925	1	169	あかいがわむら 赤井川村 (北海道)	23.15
2	1	あみまち 阿見町 (茨城県)	568	2	1	いむかっぶむら 占冠村 (北海道)	14.85
3	8	まきまち 益城町 (熊本県)	472	3	147	るすつむら 留寿都村 (北海道)	8.59
4	21	ちくごちよう 御代田町 (長野県)	447	4	5	にせごちよう 二セコ町 (北海道)	8.12
5	8	みよたまち 白馬村 (長野県)	433	5	2	くつちゃんちよう 倶知安町 (北海道)	5.92
6	42	にせごちよう 二セコ町 (北海道)	413	6	3	はくばむら 白馬村 (長野県)	4.93
7	14	ちくごちよう 筑前町 (福岡県)	409	7	7	なんぼろちよう 南郷町 (北海道)	4.16
8	30	さむかわまち さむかわ町 (神奈川県)	334	8	28	のざわおんせんむら のざわおんせんむら (長野県)	4.10
9	51	ふじかわでこまち 富士河口湖町 (山梨県)	325	9	46	ゆざわまち 湯沢町 (新潟県)	3.53
10	27	にしじょうむら 西郷村 (福島県)	317	10	857	くどやまちよう 九度山町 (和歌山県)	3.36

＜市区町村別：【総計】人口減少＞

○最も人口減少数の多い市区は兵庫県神戸市、町村は愛媛県愛南町
 最も人口減少率の大きい市区は北海道夕張市、町村は東京都青ヶ島村

総計において、最も人口減少数の多い市区は兵庫県神戸市（△1万492人）、町村は愛媛県愛南町（△537人）で、最も人口減少率の大きい市区は北海道夕張市（△4.73%）、町村は東京都青ヶ島村（△7.14%）となっている。（第18-7・18-8表参照）

第18-7表 人口減少の多い市区【総計】(令和5年中)

人口増減数				人口増減率			
順位	前年順位	市区名	人	順位	前年順位	市区名	%
1	2	こうべし 神戸市 (兵庫県)	△ 10,492	1	1	ゆきばやし 夕張市 (北海道)	△ 4.73
2	1	きたかみし 北九州市 (福岡県)	△ 8,155	2	2	うたし 歌志内市 (北海道)	△ 4.37
3	3	にいがたし 新潟市 (新潟県)	△ 6,349	3	5	わにまし 輪島市 (石川県)	△ 3.76
4	4	しずおかし 静岡市 (静岡県)	△ 6,003	4	4	あしべつし 芦別市 (北海道)	△ 3.38
5	8	ひろしまし 広島市 (広島県)	△ 5,958	5	14	みかさし 三笠市 (北海道)	△ 3.33
6	13	きょうと 京都市 (京都府)	△ 5,661	6	15	みねし 美禰市 (山口県)	△ 3.113
7	5	ながさきし 長崎市 (長崎県)	△ 5,352	7	7	おがし 男鹿市 (秋田県)	△ 3.107
8	7	よこすかし 横浜質市 (神奈川県)	△ 4,709	8	12	つづみし 津久見市 (大分県)	△ 3.04
9	6	おおいし 堺市 (大阪府)	△ 4,387	9	6	おばなざわし 尾花沢市 (山形県)	△ 3.03
10	12	はこだてし 函館市 (北海道)	△ 4,213	10	3	あかびやし 赤平市 (北海道)	△ 2.96

第18-8表 人口減少の多い町村【総計】(令和5年中)

人口増減数				人口増減率			
順位	前年順位	町村名	人	順位	前年順位	町村名	%
1	5	あいなんちよう 愛南町 (愛媛県)	△ 537	1	602	あおがしまむら 青ヶ島村 (東京都)	△ 7.14
2	2	ながと町 (長崎県)	△ 534	2	1	くまむら 球磨村 (熊本県)	△ 5.81
3	11	にゅうげんまち 入善町 (富山県)	△ 507	3	2	となきそん 湊名喜村 (沖縄県)	△ 5.36
4	80	たかちよう 多可町 (兵庫県)	△ 497	4	8	いまべつまち 今別町 (青森県)	△ 5.11
5	25	だいごまち 大子町 (茨城県)	△ 492	5	9	かみのせきちよう 上関町 (山口県)	△ 5.06
6	13	しあまち 志賀町 (石川県)	△ 484	6	595	にしめらん 西米良村 (宮崎県)	△ 4.85
7	15	しんかみごとうちよう 新上五島町 (長崎県)	△ 481	7	244	はやかわちよう 早川町 (山梨県)	△ 4.84
8	18	いしがわちよう 揖斐川町 (岐阜県)	△ 474	8	323	おといねつむら 音威子府村 (北海道)	△ 4.79
9	12	いながわちよう 埴名川町 (兵庫県)	△ 470	9	803	にしおつべむら 西奥部村 (北海道)	△ 4.76
10	3	ようろうちよう 養老町 (岐阜県)	△ 461	10	48	かんなまち 神流町 (群馬県)	△ 4.692

＜市区町村別：【総計】自然減少＞

○最も自然減少数の多い市区は神奈川県横浜市、町村は神奈川県湯河原町
 最も自然減少率の大きい市区は北海道夕張市、町村は長野県天龍村

総計において、最も自然減少数の多い市区は神奈川県横浜市(△1万6,478人)、町村は神奈川県湯河原町(△471人)で、最も自然減少率の大きい市区は北海道夕張市(△2.85%)、町村は長野県天龍村(△3.89%)となっている。(第18-9・18-10表参照)

第18-9表 自然減少の多い市区【総計】(令和5年中)

自然増減数			自然増減率				
順位	前年順位	市区名	人	順位	前年順位	市区名	%
1	2	よこはまし (神奈川県)	△ 16,478	1	3	ゆちばりし夕張市 (北海道)	△ 2.85
2	1	おおさかし (大阪府)	△ 15,725	2	6	むろとし室戸市 (高知県)	△ 2.49
3	3	さっぽろし札幌市 (北海道)	△ 13,323	3	1	うたしなほし歌志内市 (北海道)	△ 2.47
4	5	こうべし神戸市 (兵庫県)	△ 9,832	4	4	あしべつし芦別市 (北海道)	△ 2.40
5	4	なごやし名古屋市 (愛知県)	△ 9,820	5	2	あかひらし赤平市 (北海道)	△ 2.34
6	6	きょうとし京都市 (京都府)	△ 9,322	6	9	たまし珠洲市 (石川県)	△ 2.33
7	7	きたきゅうしゅうし北九州市 (福岡県)	△ 7,640	7	5	おがし男鹿市 (秋田県)	△ 2.30
8	8	にいがたし新潟市 (新潟県)	△ 6,203	8	17	きたあきたし北秋田市 (秋田県)	△ 2.27
9	9	しずおかし静岡市 (静岡県)	△ 5,707	9	11	みよし三好市 (徳島県)	△ 2.24
10	11	ちばし千葉市 (千葉県)	△ 5,312	10	20	くまのし熊野市 (三重県)	△ 2.21

第18-10表 自然減少の多い町村【総計】(令和5年中)

自然増減数			自然増減率				
順位	前年順位	町村名	人	順位	前年順位	町村名	%
1	2	ゆがわらまち湯河原町 (神奈川県)	△ 471	1	13	てんりゅうむら天龍村 (長野県)	△ 3.89
2	1	すおうおおしまちよう周防大島町 (山口県)	△ 419	2	4	おきたままち奥多摩町 (東京都)	△ 3.86
3	54	いんげんまち入善町 (富山県)	△ 399	3	10	ひのほくらむら権原村 (東京都)	△ 3.73
4	5	あいなちよう愛南町 (愛媛県)	△ 395	4	14	かみこむら上小阿仁村 (秋田県)	△ 3.65
5	9	すぎとまち杉戸町 (埼玉県)	△ 380	5	7	とよねむら豊根村 (愛知県)	△ 3.55
6	11	なすまち那須町 (栃木県)	△ 378	6	6	かみのせきちよう上関町 (山口県)	△ 3.47
7	4	おがわまち小川町 (埼玉県)	△ 377	7	12	かんなまち神流町 (群馬県)	△ 3.41
8	17	だいにまち大子町 (茨城県)	△ 376	8	276	しゅごんちよう積丹町 (北海道)	△ 3.235
9	6	ももやままち毛呂山町 (埼玉県)	△ 372	9	18	なんもくむら南牧村 (群馬県)	△ 3.232
10	11	いづはらまち茨城町 (茨城県)	△ 354	10	104	おがたむら湯浅村 (長野県)	△ 3.226

＜市区町村別：【総計】社会減少＞

○最も社会減少数の多い市区は長崎県長崎市、町村は長崎県長与町
 最も社会減少率の大きい市区は北海道歌志内市、町村は東京都青ヶ島村

総計において、最も社会減少数の多い市区は長崎県長崎市(△1,578人)、町村は長崎県長与町(△368人)で、最も社会減少率の大きい市区は北海道歌志内市(△1.90%)、町村は東京都青ヶ島村(△7.14%)となっている。(第18-11・18-12表参照)

第18-11表 社会減少の多い市区【総計】(令和5年中)

社会増減数			社会増減率				
順位	前年順位	市区名	人	順位	前年順位	市区名	%
1	1	ながさきし長崎市 (長崎県)	△ 1,578	1	6	うたしなほし歌志内市 (北海道)	△ 1.90
2	10	させはし佐世保市 (長崎県)	△ 1,571	2	1	ゆちばりし夕張市 (北海道)	△ 1.87
3	2	くし呉市 (広島県)	△ 1,290	3	4	くまのし熊野市 (石川県)	△ 1.72
4	21	ひろしまし広島市 (広島県)	△ 1,161	4	3	なまほし名寄市 (北海道)	△ 1.68
5	5	いわきしいわき市 (福島県)	△ 1,060	5	9	るもし留萌市 (北海道)	△ 1.383
6	9	あおもりし青森市 (青森県)	△ 1,059	6	2	おほなざわし尾花沢市 (山形県)	△ 1.379
7	8	くしろし釧路市 (北海道)	△ 1,012	7	70	みかさ三笠市 (北海道)	△ 1.31
8	99	はちのへし八戸市 (青森県)	△ 850	8	28	かみあまてし上天草市 (熊本県)	△ 1.26
9	4	よこすかし横須賀市 (神奈川県)	△ 809	9	24	みねし美奈市 (山口県)	△ 1.25
10	3	ひたちし日立市 (茨城県)	△ 786	10	61	ごぼうし御坊市 (和歌山県)	△ 1.23

第18-12表 社会減少の多い町村【総計】(令和5年中)

社会増減数			社会増減率				
順位	前年順位	町村名	人	順位	前年順位	町村名	%
1	1	ながよちよう長与町 (長崎県)	△ 368	1	6	あおがしまむら青ヶ島村 (東京都)	△ 7.14
2	879	かすやまち粕屋町 (福岡県)	△ 309	2	434	ちぶむら知夫村 (鳥根県)	△ 3.90
3	19	いながわちよう猪名川町 (兵庫県)	△ 227	3	912	にしおこべむら西興部村 (北海道)	△ 3.69
4	22	しんひだか町新ひだか町 (北海道)	△ 201	4	1	くまのし球磨村 (熊本県)	△ 3.45
5	2	なみえまち浪江町 (福島県)	△ 187	5	146	ほろのべちよう幌延町 (北海道)	△ 3.42
6	6	えんがらちよう遠軽町 (北海道)	△ 183	6	26	さまみせん座間味村 (沖縄県)	△ 2.91
7	46	みなみあいつまち南会津町 (福島県)	△ 182	7	15	なかとんべつちよう中頓別町 (北海道)	△ 2.80
8	59	いびがわちよう播磨川町 (岐阜県)	△ 177	8	171	おといねむら首威子府村 (北海道)	△ 2.69
9	32	たかはたまち高島町 (山形県)	△ 175	9	134	うるぎむら売木村 (長野県)	△ 2.63
10	107	たかちよう多可町 (兵庫県)	△ 172	10	910	おおしかむら大鹿村 (長野県)	△ 2.48

＜市区町村別：【日本人住民】人口増加＞

○最も人口増加数の多い市区は福岡県福岡市、町村は熊本県益城町
 最も人口増加率の大きい市区は東京都台東区、町村は北海道南幌町

日本人住民において、最も人口増加数の多い市区は福岡県福岡市（8,829人）、町村は熊本県益城町（282人）で、最も人口増加率の大きい市区は東京都台東区（1.28%）、町村は北海道南幌町（2.97%）となっている。（第19-1・19-2表参照）

第19-1表 人口増加の多い市区【日本人住民】(令和5年中)

人口増減数			人口増減率				
順位	前年順位	市区名	人	順位	前年順位	市区名	%
1	1	みよかし福岡市 (福岡県)	8,829	1	8	たいとうく台東区 (東京都)	1.28
2	2	さいたま市 (埼玉県)	2,972	2	10	みなとく港区 (東京都)	1.14
3	7	みなとく港区 (東京都)	2,752	3	9	ちゅうおうく中央区 (東京都)	1.041
4	6	すみだく墨田区 (東京都)	2,665	4	13	なんしよし南城市 (沖縄県)	1.035
5	5	こうとう江東区 (東京都)	2,611	5	23	あつし草津市 (滋賀県)	1.03
6	3	たいとうく台東区 (東京都)	2,450	6	3	つくばしつくば市 (茨城県)	1.01
7	4	つくばしつくば市 (茨城県)	2,425	7	7	すみだく墨田区 (東京都)	1.001
8	451	しながれやまし品川区 (東京都)	2,319	8	2	ながれやまし流山市 (千葉県)	0.987
9	3	ながれやまし流山市 (千葉県)	2,044	9	218	いしがきし石垣市 (沖縄県)	0.94
10	757	おおたく大田区 (東京都)	1,846	10	1	いんざいし印西市 (千葉県)	0.89

第19-2表 人口増加の多い町村【日本人住民】(令和5年中)

人口増減数			人口増減率				
順位	前年順位	町村名	人	順位	前年順位	町村名	%
1	6	ましきまち益城町 (熊本県)	282	1	1	なんぼろちよう南幌町 (北海道)	2.97
2	18	みよたまち御代田町 (長野県)	278	2	14	みよたまち御代田町 (長野県)	1.76
3	2	やえせちよう八重瀬町 (沖縄県)	233	3	13	とみかちよう雷加町 (岐阜県)	1.23
4	15	なんぼろちよう南幌町 (北海道)	222	4	880	くどやまちよう九度山町 (和歌山県)	1.15
5	1	あみまち阿見町 (茨城県)	201	5	898	としまむら十島村 (鹿児島県)	1.08
6	5	よしおかまち吉岡町 (群馬県)	185	6	64	みよたまち益城町 (熊本県)	0.87
6	9	なかぐすくせん中城村 (沖縄県)	185	7	18	ましきまち益城町 (熊本県)	0.840
8	13	かいたちよう海田町 (広島県)	157	8	15	なかぐすくせん中城村 (沖縄県)	0.836
9	7	しよづちちよう昭和町 (山梨県)	152	9	8	よしおかまち吉岡町 (群馬県)	0.83
10	74	あみまち御代田町 (熊本県)	147	10	5	かしままち嘉島町 (熊本県)	0.76

＜市区町村別：【日本人住民】自然増加＞

○最も自然増加数の多い市区は東京都中央区、町村は沖縄県南風原町
 最も自然増加率の大きい市区は東京都中央区、町村は沖縄県北大東村

日本人住民において、最も自然増加数の多い市区は東京都中央区（682人）、町村は沖縄県南風原町（172人）で、最も自然増加率の大きい市区は東京都中央区（0.41%）、町村は沖縄県北大東村（0.74%）となっている。（第19-3・19-4表参照）

第19-3表 自然増加の多い市区【日本人住民】(令和5年中)

自然増減数			自然増減率				
順位	前年順位	市区名	人	順位	前年順位	市区名	%
1	1	ちゅうおうく中央区 (東京都)	682	1	1	ちゅうおうく中央区 (東京都)	0.41
2	2	みなとく港区 (東京都)	634	2	3	りゅうし粟東市 (滋賀県)	0.33
3	7	りゅうし粟東市 (滋賀県)	226	3	5	みなとく港区 (東京都)	0.26
4	9	ながてしながてし長久手市 (愛知県)	141	4	2	ながてしながてし長久手市 (愛知県)	0.23
5	5	ながてしながてし長久手市 (愛知県)	137	5	8	ちよたく千代田区 (東京都)	0.22
6	4	あひのしあひのし宜野湾市 (沖縄県)	127	6	4	あひのしあひのし宜野湾市 (沖縄県)	0.19
6	8	あひのしあひのし宜野湾市 (沖縄県)	127	7	7	ののいちし野々市市 (石川県)	0.16
8	3	ながれやまし流山市 (千葉県)	100	8	6	あひのしあひのし宜野湾市 (沖縄県)	0.13
9	12	ののいちし野々市市 (石川県)	87	9	10	にっしん日進市 (愛知県)	0.09
10	10	にっしん日進市 (愛知県)	85	10	12	ながれやまし流山市 (千葉県)	0.05

第19-4表 自然増加の多い町村【日本人住民】(令和5年中)

自然増減数			自然増減率				
順位	前年順位	町村名	人	順位	前年順位	町村名	%
1	1	はえぼろちよう南風原町 (沖縄県)	172	1	45	きただいつくせん北大東村 (沖縄県)	0.74
2	2	かすやまち粕屋町 (福岡県)	148	2	3	はえぼろちよう南風原町 (沖縄県)	0.43
3	3	かすやまち粕屋町 (熊本県)	108	3	279	みよたまち御代田町 (東京都)	0.34
4	4	なかぐすくせん中城村 (沖縄県)	43	4	8	おがさわらむら小笠原村 (東京都)	0.313
4	21	あひのしあひのし宜野湾市 (沖縄県)	43	5	4	かすやまち粕屋町 (福岡県)	0.308
6	16	あひのしあひのし宜野湾市 (沖縄県)	21	6	55	あひのしあひのし宜野湾市 (富山県)	0.28
7	10	かづのし川越町 (三重県)	19	7	6	あひのしあひのし宜野湾市 (熊本県)	0.25
8	11	あひのしあひのし宜野湾市 (山梨県)	16	8	22	あひのしあひのし宜野湾市 (沖縄県)	0.22
9	44	あひのしあひのし宜野湾市 (富山県)	9	9	7	なかぐすくせん中城村 (沖縄県)	0.19
9	7	かいたちよう海田町 (広島県)	9	10	17	あひのしあひのし宜野湾市 (山梨県)	0.17

＜市区町村別：【日本人住民】社会増加＞

○最も社会増加数の多い市区は大阪府大阪市、町村は茨城県阿見町
 最も社会増加率の大きい市区は東京都台東区、町村は北海道南幌町

日本人住民において、最も社会増加数の多い市区は大阪府大阪市（1万4,774人）、町村は茨城県阿見町（445人）で、最も社会増加率の大きい市区は東京都台東区（1.64%）、町村は北海道南幌町（3.97%）となっている。（第19-5・19-6表参照）

第19-5表 社会増加の多い市区【日本人住民】(令和5年中)

社会増減数			社会増減率				
順位	前年順位	市区名	人	順位	前年順位	市区名	%
1	1	おおさかし 大阪市 (大阪府)	14,774	1	6	たいとうく 台東区 (東京都)	1.64
2	2	ふくおかし 福岡市 (福岡県)	11,825	2	11	なんじょうし 南城市 (沖縄県)	1.28
3	3	まつほろし 札幌市 (北海道)	8,552	3	7	すみだく 墨田区 (東京都)	1.22
4	4	さいたまし さいたま市 (埼玉県)	7,003	4	643	いしがきし 石垣市 (沖縄県)	1.19
5	5	よこはまし 横浜市の (神奈川県)	6,948	5	49	あづまし 草津市 (滋賀県)	1.14
6	6	なごやし 名古屋市 (愛知県)	6,507	6	3	つくばし つくば市 (茨城県)	1.01
7	98	おおたく 大田区 (東京都)	4,684	7	5	つくばみらいし つくばみらい市 (茨城県)	1.00
8	16	あだちく 足立区 (東京都)	4,365	8	34	まがさきし 茅ヶ崎市 (神奈川県)	0.96
9	11	ちばし 千葉市 (千葉県)	3,628	9	2	なごやし 流山市 (千葉県)	0.95
10	7	とうとうく 江東区 (東京都)	3,603	10	36	ひらつかし 平塚市 (神奈川県)	0.89

第19-6表 社会増加の多い町村【日本人住民】(令和5年中)

社会増減数			社会増減率				
順位	前年順位	町村名	人	順位	前年順位	町村名	%
1	1	あみまち 阿見町 (茨城県)	445	1	1	なんほろちよう 南幌町 (北海道)	3.97
2	4	あしがき 益城町 (熊本県)	432	2	815	くまもとし 九度山町 (和歌山県)	3.26
3	14	みよたまち 御代田町 (長野県)	394	3	14	みよたまち 御代田町 (長野県)	2.49
4	10	あきまち 筑前町 (福岡県)	330	4	920	としまち 十島村 (鹿児島県)	2.31
5	11	なんほろちよう 南幌町 (北海道)	297	5	9	やまとん 大和村 (鹿児島県)	2.06
6	2	やえせちよう 八重瀬町 (沖縄県)	249	6	15	あかちよう 富加町 (岐阜県)	1.93
7	29	にしごむら 西郷村 (福島県)	245	7	415	しもきたやまむら 下北山村 (奈良県)	1.61
8	33	みふねまち みふね町 (熊本県)	222	8	39	みふねまち 御船町 (熊本県)	1.31
9	50	まがさきちよう 松前町 (愛媛県)	220	9	25	あしがき 益城町 (熊本県)	1.29
10	7	よしおかまち 吉岡町 (群馬県)	219	10	269	かみやまち 金山町 (福島県)	1.23

＜市区町村別：【日本人住民】人口減少＞

○最も人口減少数の多い市区は兵庫県神戸市、町村は愛媛県愛南町
 最も人口減少率の大きい市区は北海道夕張市、町村は東京都青ヶ島村

日本人住民において、最も人口減少数の多い市区は兵庫県神戸市（△1万3,073人）、町村は愛媛県愛南町（△570人）で、最も人口減少率の大きい市区は北海道夕張市（△4.78%）、町村は東京都青ヶ島村（△7.14%）となっている。（第19-7・19-8表参照）

第19-7表 人口減少の多い市区【日本人住民】(令和5年中)

人口増減数			人口増減率				
順位	前年順位	市区名	人	順位	前年順位	市区名	%
1	2	こうべし 神戸市 (兵庫県)	△ 13,073	1	1	ゆうげりし 夕張市 (北海道)	△ 4.78
2	1	きょうとし 京都市 (京都府)	△ 10,801	2	2	うたしなほし 歌志内市 (北海道)	△ 4.68
3	3	よこはまし 横浜市の (神奈川県)	△ 10,000	3	4	わにまし 輪島市 (石川県)	△ 3.81
4	4	きたかほらちようし 北九州市 (福岡県)	△ 9,774	4	5	あしべつし 芦別市 (北海道)	△ 3.57
5	10	ひろしまし 広島市 (広島県)	△ 7,618	5	18	みかさし 三笠市 (北海道)	△ 3.50
6	6	にいがたし 新潟市 (新潟県)	△ 6,865	6	3	あかひらし 赤平市 (北海道)	△ 3.27
7	7	しずおかし 静岡市 (静岡県)	△ 6,749	7	25	たるみずし 垂水市 (鹿児島県)	△ 3.25
8	9	ながさきし 長崎市 (長崎県)	△ 6,088	8	9	おがし 男鹿市 (秋田県)	△ 3.19
9	5	あべし 堺市 (大阪府)	△ 5,999	9	6	おぼなざかし 尾花沢市 (山形県)	△ 3.096
10	12	はままつし 浜松市 (静岡県)	△ 5,752	10	19	あかほし 粟穂市 (山口県)	△ 3.095

第19-8表 人口減少の多い町村【日本人住民】(令和5年中)

人口増減数			人口増減率				
順位	前年順位	町村名	人	順位	前年順位	町村名	%
1	6	あいのんちよう 愛南町 (愛媛県)	△ 570	1	672	あおがしまむら 青ヶ島村 (東京都)	△ 7.14
2	20	にゅうげんまち 入善町 (富山県)	△ 547	2	1	くまもと 球磨村 (熊本県)	△ 5.89
3	4	ながちよう 長与町 (長崎県)	△ 543	3	2	となきん 渡名喜村 (沖縄県)	△ 5.70
4	55	たかちよう 多可町 (兵庫県)	△ 528	4	8	かみのせきちよう 上関町 (山口県)	△ 5.1132
5	1	ようちよう 養老町 (岐阜県)	△ 518	5	7	いまべつまち 今別町 (青森県)	△ 5.1127
6	23	あかほし 志賀町 (石川県)	△ 511	6	693	にしごむら 西興部村 (北海道)	△ 5.1051
7	65	たがわらまち 湯河原町 (神奈川県)	△ 507	7	692	にしごむら 西米良村 (宮崎県)	△ 5.04
8	16	しんごちよう 新上五島町 (長崎県)	△ 505	8	124	ねばらち 根羽村 (長野県)	△ 4.96
9	16	しんひだかちよう 新ひだか町 (北海道)	△ 504	9	153	はやくわちよう 早川町 (山梨県)	△ 4.91
10	36	たいごちよう 太子町 (茨城県)	△ 503	10	40	かみやまち 神流町 (群馬県)	△ 4.86

<市区町村別：【日本人住民】自然減少>

○最も自然減少数の多い市区は神奈川県横浜市、町村は神奈川県湯河原町
最も自然減少率の大きい市区は北海道夕張市、町村は東京都奥多摩町

日本人住民において、最も自然減少数の多い市区は神奈川県横浜市（△1万6,948人）、町村は神奈川県湯河原町（△470人）で、最も自然減少率の大きい市区は北海道夕張市（△2.86%）、町村は東京都奥多摩町（△3.91%）となっている。（第19-9・19-10表参照）

第19-9表 自然減少の多い市区【日本人住民】(令和5年中)

自然増減数				自然増減率			
順	前	市区名	人	順	前	市区名	%
位	年		位	年			
1	1	横浜市 (神奈川県)	△ 16,948	1	3	夕張市 (北海道)	△ 2.86
2	2	大阪市 (大阪府)	△ 15,551	2	8	室戸市 (高知県)	△ 2.51
3	3	札幌市 (北海道)	△ 13,352	3	1	歌志内市 (北海道)	△ 2.48
4	4	名古屋市長久原市 (愛知県)	△ 10,091	4	4	戸別市 (北海道)	△ 2.41
5	5	神戸市 (兵庫県)	△ 9,760	5	2	赤平市 (北海道)	△ 2.352
6	6	京都市 (京都府)	△ 9,168	6	10	珠洲市 (石川県)	△ 2.345
7	7	北九州市 (福岡県)	△ 7,627	7	5	男鹿市 (秋田県)	△ 2.30
8	8	新潟市 (新潟県)	△ 6,206	8	17	北秋田市 (秋田県)	△ 2.29
9	9	静岡市 (静岡県)	△ 5,740	9	6	熱海市 (静岡県)	△ 2.27
10	10	千葉市 (千葉県)	△ 5,447	10	11	三好市 (徳島県)	△ 2.26

第19-10表 自然減少の多い町村【日本人住民】(令和5年中)

自然増減数				自然増減率			
順	前	町村名	人	順	前	町村名	%
位	年		位	年			
1	2	湯河原町 (神奈川県)	△ 470	1	5	奥多摩町 (東京都)	△ 3.91
2	1	周防大島町 (山口県)	△ 419	2	11	天龍村 (長野県)	△ 3.87
3	53	入善町 (富山県)	△ 400	3	10	樽原村 (東京都)	△ 3.75
4	6	愛南町 (愛媛県)	△ 395	4	14	上小阿仁村 (秋田県)	△ 3.69
5	7	杉戸町 (埼玉県)	△ 386	5	4	豊根村 (愛知県)	△ 3.61
6	4	小川町 (埼玉県)	△ 382	6	8	上関町 (山口県)	△ 3.48
7	13	那須町 (栃木県)	△ 378	7	12	神流町 (群馬県)	△ 3.44
8	18	大子町 (茨城県)	△ 376	8	97	王滝村 (長野県)	△ 3.28
9	5	毛呂山町 (埼玉県)	△ 374	9	284	横丹町 (北海道)	△ 3.251
10	19	愛川町 (神奈川県)	△ 368	10	19	南牧村 (群馬県)	△ 3.248

<市区町村別：【日本人住民】社会減少>

○最も社会減少数の多い市区は兵庫県神戸市、町村は長崎県長与町
最も社会減少率の大きい市区は北海道歌志内市、町村は東京都青ヶ島村

日本人住民において、最も社会減少数の多い市区は兵庫県神戸市（△3,313人）、町村は長崎県長与町（△377人）で、最も社会減少率の大きい市区は北海道歌志内市（△2.20%）、町村は東京都青ヶ島村（△7.14%）となっている。（第19-11・19-12表参照）

第19-11表 社会減少の多い市区【日本人住民】(令和5年中)

社会増減数				社会増減率			
順	前	市区名	人	順	前	市区名	%
位	年		位	年			
1	4	神戸市 (兵庫県)	△ 3,313	1	7	歌志内市 (北海道)	△ 2.20
2	7	広島市 (広島県)	△ 2,849	2	1	夕張市 (北海道)	△ 1.92
3	3	長崎市 (長崎県)	△ 2,306	3	5	輪島市 (石川県)	△ 1.750
4	6	北九州市 (福岡県)	△ 2,147	4	4	名寄市 (北海道)	△ 1.746
5	14	佐世保市 (長崎県)	△ 1,900	5	2	根室市 (北海道)	△ 1.67
6	8	呉市 (広島県)	△ 1,715	6	6	留萌市 (北海道)	△ 1.50
7	1	京都市 (京都府)	△ 1,633	7	41	御坊市 (和歌山県)	△ 1.49
8	5	豊田市 (愛知県)	△ 1,594	8	79	三笠市 (北海道)	△ 1.47
9	24	岡山市 (岡山県)	△ 1,573	9	3	尾花沢市 (山形県)	△ 1.44
10	13	いわき市 (福島県)	△ 1,404	10	72	垂水市 (鹿児島県)	△ 1.43

第19-12表 社会減少の多い町村【日本人住民】(令和5年中)

社会増減数				社会増減率			
順	前	町村名	人	順	前	町村名	%
位	年		位	年			
1	1	長与町 (長崎県)	△ 377	1	6	青ヶ島村 (東京都)	△ 7.14
2	879	稲産町 (福岡県)	△ 368	2	911	西奥郡村 (北海道)	△ 4.00
3	901	菊陽町 (熊本県)	△ 365	3	15	北大東村 (沖縄県)	△ 3.90
4	5	新ひだか町 (北海道)	△ 256	4	160	横延町 (北海道)	△ 3.771
5	19	猪名川町 (兵庫県)	△ 237	5	632	知夫村 (鳥根県)	△ 3.7767
6	104	小山町 (静岡県)	△ 236	6	1	球磨村 (熊本県)	△ 3.52
7	3	養老町 (岐阜県)	△ 217	7	16	中頓別町 (北海道)	△ 2.88
8	9	新宮町 (福岡県)	△ 214	8	672	遠別町 (北海道)	△ 2.80
9	7	八雲町 (北海道)	△ 212	9	27	座間味村 (沖縄県)	△ 2.72
10	59	高島町 (山形県)	△ 207	10	215	音威子府村 (北海道)	△ 2.70

<市区町村別：【外国人住民】人口増加>

○最も人口増加数の多い市区は大阪府大阪市、町村は北海道倶知安町
 最も人口増加率の大きい市区は北海道芦別市、町村は沖縄県北大東村

外国人住民において、最も人口増加数の多い市区は大阪府大阪市（1万6,832人）、町村は北海道倶知安町（1,129人）で、最も人口増加率の大きい市区は北海道芦別市（115.79%）、町村は沖縄県北大東村（800.00%）となっている。（第20-1・20-2表参照）

第20-1表 人口増加の多い市区【外国人住民】(令和5年中)
人口増減数

順位	前年順位	市区名	人口増減数 人	順位	前年順位	市区名	人口増減率 %
1	1	おおさかし 大阪市 (大阪府)	16,832	1	388	あしべつし 芦別市 (北海道)	115.79
2	3	よこはまし 横浜市 (神奈川県)	9,324	2	813	さいかいし 西海市 (長崎県)	115.28
3	4	なごやし 名古屋市 (愛知県)	6,475	3	333	おおざし 大洲市 (愛媛県)	74.06
4	2	きょうとし 京都市 (京都府)	5,140	4	120	うたしなし 歌志内市 (北海道)	72.73
5	10	えどがわく 江戸川区 (東京都)	4,472	5	66	かんだし 富良野市 (北海道)	70.69
6	13	かわさきし 川崎市 (神奈川県)	4,093	6	74	かまいし 釜石市 (岩手県)	63.70
7	14	いたばし 板橋区 (東京都)	3,979	7	471	うすきし 臼杵市 (大分県)	54.73
8	7	としまく 豊島区 (東京都)	3,799	8	530	あかいし 美幌市 (北海道)	53.97
9	16	ちばし 千葉市 (千葉県)	3,702	9	502	ゆふし 由布市 (大分県)	50.47
10	6	ふくおかし 福岡市 (福岡県)	3,692	10	8	あさほし 東温市 (愛媛県)	50.20

第20-2表 人口増加の多い町村【外国人住民】(令和5年中)
人口増減数

順位	前年順位	町村名	人口増減数 人	順位	前年順位	町村名	人口増減率 %
1	1	くちやんちよう 倶知安町 (北海道)	1,129	1	919	きただいとうそん 北大東村 (沖縄県)	800.00
2	2	はくまいら 白馬村 (長野県)	512	2	80	あかいがわら 赤井川村 (北海道)	238.60
3	32	きくよまち 菊陽町 (熊本県)	458	3	923	にしめらそん 西米良村 (宮崎県)	200.00
4	8	にせこちよう 二セコ町 (北海道)	434	4	33	そらべつちよう 壮瞥町 (北海道)	134.21
5	11	かんだまち 苅田町 (福岡県)	297	5	717	やすだちよう 安田町 (高知県)	120.00
6	39	たどつちよう 多度津町 (香川県)	295	6	717	うけんそん 宇検村 (鹿児島県)	116.67
7	6	やちよまち 八千代町 (茨城県)	294	7	260	たけとみちよう 竹富町 (沖縄県)	110.81
8	57	とうごうちよう 東郷町 (愛知県)	290	8	68	るすつむら 留寿都村 (北海道)	101.59
9	176	あかいがわら 赤井川村 (北海道)	272	9	717	よもぎたむら 蓬田村 (青森県)	100.00
10	45	とねまち 利根町 (茨城県)	252	9	717	あかしらうらわら 栗島浦村 (新潟県)	100.00

<市区町村別：【外国人住民】自然増加>

○最も自然増加数の多い市区は神奈川県横浜市、町村は群馬県大泉町
 最も自然増加率の大きい市区は和歌山県有田市、町村は佐賀県玄海町

外国人住民において、最も自然増加数の多い市区は神奈川県横浜市（470人）、町村は群馬県大泉町（73人）で、最も自然増加率の大きい市区は和歌山県有田市（2.30%）、町村は佐賀県玄海町（9.09%）となっている。（第20-3・20-4表参照）

第20-3表 自然増加の多い市区【外国人住民】(令和5年中)
自然増減数

順位	前年順位	市区名	自然増減数 人	順位	前年順位	市区名	自然増減率 %
1	1	よこはまし 横浜市 (神奈川県)	470	1	139	ありだし 有田市 (和歌山県)	2.30
2	2	かわくちし 川口市 (埼玉県)	409	2	27	はにゅうし 羽生市 (埼玉県)	1.67
3	11	なごやし 名古屋市 (愛知県)	271	3	352	いざし 伊達市 (福島県)	1.57
4	3	えどがわく 江戸川区 (東京都)	269	4	174	かてし 幸手市 (埼玉県)	1.33
5	7	ふくおかし 福岡市 (福岡県)	222	5	11	あいでし 富士見市 (埼玉県)	1.32
6	4	かわさきし 川崎市 (神奈川県)	213	6	116	あしはし 海津市 (岐阜県)	1.30
7	13	こうとうく 江東区 (東京都)	185	7	59	かたし 加東市 (兵庫県)	1.28
8	9	さいたまし さいたま市 (埼玉県)	169	8	5	たてばやし 館林市 (群馬県)	1.26
9	12	ふなばし 船橋市 (千葉県)	159	9	34	みさとし 三郷市 (埼玉県)	1.25
9	10	はままつし 浜松市 (静岡県)	159	10	15	やとみし 弥富市 (愛知県)	1.24

第20-4表 自然増加の多い町村【外国人住民】(令和5年中)
自然増減数

順位	前年順位	町村名	自然増減数 人	順位	前年順位	町村名	自然増減率 %
1	1	おおいずみまち 大泉町 (群馬県)	73	1	182	げんかいちよう 玄海町 (佐賀県)	9.09
2	2	あいにがわまち 愛川町 (神奈川県)	35	2	182	はやかわちよう 早川町 (山梨県)	7.69
3	3	よしだちよう 吉田町 (静岡県)	21	3	182	やないづまち 柳井町 (福島県)	5.88
4	5	かこまち 磐井町 (愛知県)	16	4	182	かみまち 麻績村 (長野県)	5.00
5	4	いしやまち 埴町 (茨城県)	14	4	182	かわもとまち 川本町 (島根県)	5.00
6	19	あすかまち 酒々井町 (千葉県)	13	6	182	あすかわら 明日香村 (奈良県)	4.17
6	19	しみずちよう 清水町 (静岡県)	13	7	182	たかほちよう 高千穂町 (宮崎県)	3.64
8	9	ひがしうらちよう 東浦町 (愛知県)	12	8	10	うらほちよう 浦幌町 (北海道)	3.33
8	43	たけとみちよう 武豊町 (愛知県)	12	8	182	わづかちよう 和束町 (京都府)	3.33
10	6	あさほちよう 弥富町 (愛知県)	11	10	182	かりわら 刈羽村 (新潟県)	3.23

<市区町村別：【外国人住民】社会増加>

○最も社会増加数の多い市区は大阪府大阪市、町村は北海道倶知安町
 最も社会増加率の大きい市区は北海道芦別市、町村は沖縄県北大東村

外国人住民において、最も社会増加数の多い市区は大阪府大阪市（1万7,006人）、町村は北海道倶知安町（1,125人）で、最も社会増加率の大きい市区は北海道芦別市（115.79%）、町村は沖縄県北大東村（800.00%）となっている。（第20-5・20-6表参照）

第20-5表 社会増加の多い市区【外国人住民】(令和5年中)

社会増減数			社会増減率				
順位	前年順位	市区名	人	順位	前年順位	市区名	%
1	1	おおさかし 大阪市 (大阪府)	17,006	1	204	あしべつし 芦別市 (北海道)	115.79
2	4	よこはまし 横浜市の (神奈川県)	8,854	2	813	さいかいし 西海市 (長崎県)	115.28
3	3	なごやし 名古屋市の (愛知県)	6,204	3	328	おおずし 大洲市の (愛媛県)	74.06
4	2	きょうとし 京都市 (京都府)	5,294	4	38	うたしなし 歌志内市の (北海道)	72.73
5	10	えどがわく 江戸川区 (東京都)	4,203	5	71	ふらのし 富良野市の (北海道)	70.69
6	14	かわさきし 川崎市の (神奈川県)	3,880	6	81	かまいしし 釜石市の (岩手県)	62.99
7	15	いたばし 板橋区の (東京都)	3,837	7	461	うすきし 臼杵市の (大分県)	54.23
8	7	としまく 豊島区の (東京都)	3,689	8	518	あひし 愛知市の (北海道)	53.97
9	17	ちばし 千葉市の (千葉県)	3,567	9	8	とうおんし 東温市の (愛媛県)	50.59
10	5	しんじゅく 新宿区の (東京都)	3,543	10	533	ゆふし 由布市の (大分県)	49.77

第20-6表 社会増加の多い町村【外国人住民】(令和5年中)

社会増減数			社会増減率				
順位	前年順位	町村名	人	順位	前年順位	町村名	%
1	1	くちやんあしや 倶知安町 (北海道)	1,125	1	920	きただいとうそん 北大東村 (沖縄県)	800.00
2	2	はくまむら 白馬村 (長野県)	508	2	85	あかいがわむら 赤井川村 (北海道)	238.60
3	31	あき 菊陽町 (熊本県)	455	3	923	にしめらそん 西米良村 (宮崎県)	200.00
4	8	にせごちやう 二セコ町 (北海道)	432	4	33	そらべつちやう 社管町 (北海道)	134.21
5	10	かんだまち 苅田町 (福岡県)	297	5	719	やすだちやう 安田町 (高知県)	120.00
6	44	たどつちやう 多度津町 (香川県)	293	6	719	うけんそん 宇検村 (鹿児島県)	116.67
7	6	やちよまち 八千代町 (茨城県)	286	7	257	たけとみちやう 竹富町 (沖縄県)	110.81
8	72	とうごうちやう 東郷町 (愛知県)	279	8	68	るすつむら 留寿都村 (北海道)	100.53
9	190	あかいがわむら 赤井川村 (北海道)	272	9	719	よもぎたむら 蓬田村 (青森県)	100.00
10	43	とねまち 利根町 (茨城県)	251	9	719	あわし、まうらむら 粟島浦村 (新潟県)	100.00

<市区町村別：【外国人住民】人口減少>

○最も人口減少数の多い市区は福井県越前市、町村は福岡県築上町
 最も人口減少率の大きい市区は宮崎県えびの市の、町村は鹿児島県大和村

外国人住民において、最も人口減少数の多い市区は福井県越前市（△273人）、町村は福岡県築上町（△52人）で、最も人口減少率の大きい市区は宮崎県えびの市の（△8.89%）、町村は鹿児島県大和村（△60.00%）となっている。（第20-7・20-8表参照）

第20-7表 人口減少の多い市区【外国人住民】(令和5年中)

人口増減数			人口増減率				
順位	前年順位	市区名	人	順位	前年順位	市区名	%
1	1	えちぜんし 越前市の (福井県)	△ 273	1	815	えびのし えびの市の (宮崎県)	△ 8.89
2	2	いずもし 出雲市の (島根県)	△ 233	2	807	やめし 八女市の (福岡県)	△ 7.92
3	631	やめし 八女市の (福岡県)	△ 69	3	11	えちぜんし 越前市の (福井県)	△ 5.82
4	519	えびのし えびの市の (宮崎県)	△ 33	4	14	いずもし 出雲市の (島根県)	△ 4.99
5	3	さほえし 鯖江市 (福井県)	△ 31	5	336	みねし 美祿市の (山口県)	△ 4.60
6	112	みねし 美祿市の (山口県)	△ 12	6	244	むつし むつ市の (青森県)	△ 3.92
7	72	むつし むつ市の (青森県)	△ 6	7	2	さほえし 鯖江市 (福井県)	△ 2.93
8	40	やぶし 養父市の (兵庫県)	△ 3	8	50	やぶし 養父市の (兵庫県)	△ 2.33
9	106	たかはしし 高梁市の (岡山県)	△ 1	9	60	たかはしし 高梁市の (岡山県)	△ 0.11
10	55	かもし 加茂市の (新潟県)	0	10	146	かもし 加茂市の (新潟県)	0.00
10	66	しんぐわし 新宮市の (和歌山県)	0	10	102	しんぐわし 新宮市の (和歌山県)	0.00

第20-8表 人口減少の多い町村【外国人住民】(令和5年中)

人口増減数			人口増減率				
順位	前年順位	町村名	人	順位	前年順位	町村名	%
1	904	ちくじやうまち 築上町 (福岡県)	△ 52	1	27	やまとそん 大和村 (鹿児島県)	△ 60.00
2	802	しやうちやう 昭和町 (山梨県)	△ 40	2	156	ひめしむら 姫島村 (大分県)	△ 50.00
3	646	いしじままち 飯島町 (長野県)	△ 33	3	472	うらうすちやう 浦臼町 (北海道)	△ 44.44
4	676	たかやまむら 高山村 (長野県)	△ 21	4	554	はちろうがたまち 八郎潟町 (秋田県)	△ 42.86
5	111	やづちやう 八頭町 (鳥取県)	△ 18	5	789	ごじやうまち 五城目町 (秋田県)	△ 42.11
6	787	たいわちやう 大和町 (宮城県)	△ 17	6	899	やないつまち 柳津町 (福島県)	△ 41.18
7	920	ひがしかわちやう 東川町 (北海道)	△ 16	7	850	かざまうらむら 風間浦村 (青森県)	△ 33.33
8	613	しいてまち 飯豊町 (山形県)	△ 13	8	813	うるぎむら 売木村 (長野県)	△ 28.57
8	799	しらこまち 白子町 (千葉県)	△ 13	9	146	やすちやう 八頭町 (鳥取県)	△ 25.71
10	331	はちろうがたまち 八郎潟町 (秋田県)	△ 12	10	244	かわうらむら 川内村 (福島県)	△ 25.00
				10	156	なんもくむら 南牧村 (群馬県)	△ 25.00

<市区町村別：【外国人住民】自然減少>

○最も自然減少数の多い市区は大阪府大阪市、町村は沖縄県北谷町

最も自然減少率の大きい市区は秋田県男鹿市、町村は北海道新篠津村及び月形町

外国人住民において、最も自然減少数の多い市区は大阪府大阪市（△174人）、町村は沖縄県北谷町（△6人）で、最も自然減少率の大きい市区は秋田県男鹿市（△1.41%）、町村は北海道新篠津村及び月形町（△10.00%）となっている。（第20-9・20-10表参照）

第20-9表 自然減少の多い市区【外国人住民】(令和5年中)

自然増減数				自然増減率			
順	前	市区名	人	順	前	市区名	%
年	年			年	年		
位	位			位	位		
1	1	おおさかし 大阪市 (大阪府)	△ 174	1	198	おがし 男鹿市 (秋田県)	△ 1.41
2	2	きょうとし 京都市 (京都府)	△ 154	2	198	あかひらし 赤平市 (北海道)	△ 1.28
3	5	あまがさきし 尼崎市 (兵庫県)	△ 76	3	48	ひやうがし 日向市 (宮崎県)	△ 1.23
4	3	こうべし 神戸市 (兵庫県)	△ 72	4	198	かいなんし 海南市 (和歌山県)	△ 1.17
5	4	ひがしおおさかし 東大阪市 (大阪府)	△ 71	5	8	みやこし 美祿市 (山口県)	△ 1.15
6	6	しもとのせきし 下関市 (山口県)	△ 40	6	9	みやづし 宮津市 (京都府)	△ 1.09
7	18	にしのみやし 西宮市 (兵庫県)	△ 37	7	198	むらやまし 村山市 (山形県)	△ 1.07
8	10	やまし 八尾市 (大阪府)	△ 32	8	198	とほしみずし 土佐清水市 (高知県)	△ 1.06
9	11	ひろしまし 広島市 (広島県)	△ 28	9	812	ひらし 飛騨市 (岐阜県)	△ 1.04
10	15	なやがわし 寝屋川市 (大阪府)	△ 26	10	198	おおたけし 大竹市 (広島県)	△ 1.02

第20-10表 自然減少の多い町村【外国人住民】(令和5年中)

自然増減数				自然増減率			
順	前	町村名	人	順	前	町村名	%
年	年			年	年		
位	位			位	位		
1	909	ちやんちよう 北谷町 (沖縄県)	△ 6	1	114	しんしのつむら 新篠津村 (北海道)	△ 10.00
2	114	おおよちよう 大淀町 (奈良県)	△ 5	1	114	つきがたちよう 月形町 (北海道)	△ 10.00
3	12	おかがきまち 岡垣町 (福岡県)	△ 4	3	114	よろんちよう 与論町 (鹿児島県)	△ 7.14
4	114	おおいそまち 大磯町 (神奈川県)	△ 3	4	114	おちちよう 越知町 (高知県)	△ 6.67
4	114	まなづるまち 真鶴町 (神奈川県)	△ 3	5	114	てんりゆつむら 天龍村 (長野県)	△ 5.00
4	822	かんのみちよう 国南町 (静岡県)	△ 3	5	114	さくらむら 相良村 (熊本県)	△ 5.00
4	1	たけがまちよう 忠岡町 (大阪府)	△ 3	7	25	かほらまち 香春町 (福岡県)	△ 4.44
4	35	すえまち 須恵町 (福岡県)	△ 3	8	114	ひらいずみちよう 平泉町 (岩手県)	△ 4.35
9	114	しろさかまち 城里町 (茨城県)	△ 2	9	114	まなづるまち 真鶴町 (神奈川県)	△ 4.00
9	2	はやままち 葉山町 (神奈川県)	△ 2	10	114	はちろうがたち 八郎潟町 (秋田県)	△ 3.57
9	114	まつだまち 松田町 (神奈川県)	△ 2	10	114	にしあいづまち 西会津町 (福島県)	△ 3.57
9	114	えしいいじちよう 永平寺町 (福井県)	△ 2				
9	114	たかはまちよう 高浜町 (福井県)	△ 2				
9	114	あげまつまち 上松町 (長野県)	△ 2				
9	114	きそまち 木曾町 (長野県)	△ 2				
9	114	にししいずちよう 西伊豆町 (静岡県)	△ 2				
9	12	しまもちちよう 島本町 (大阪府)	△ 2				
9	12	とよのちよう 豊能町 (大阪府)	△ 2				
9	35	みさきちよう 岬町 (大阪府)	△ 2				
9	3	ほしまちよう 播磨町 (兵庫県)	△ 2				
9	35	かんまきちよう 上牧町 (奈良県)	△ 2				
9	35	くまのちよう 熊野町 (広島県)	△ 2				
9	114	たがせちよう 田布施町 (山口県)	△ 2				
9	114	あしやまち 芦屋町 (福岡県)	△ 2				
9	35	かわらまち 香春町 (福岡県)	△ 2				
9	114	とぎつちよう 時津町 (長崎県)	△ 2				
9	114	くすまち 玖珠町 (大分県)	△ 2				
9	114	よなばるちよう 与那原町 (沖縄県)	△ 2				

<市区町村別：【外国人住民】社会減少>

○最も社会減少数の多い市区は福井県越前市、町村は福岡県築上町

最も社会減少率の大きい市区は宮崎県えびの市、町村は鹿児島県大和村

外国人住民において、最も社会減少数の多い市区は福井県越前市（△317人）、町村は福岡県築上町（△52人）で、最も社会減少率の大きい市区は宮崎県えびの市（△8.63%）、町村は鹿児島県大和村（△60.00%）となっている。（第20-11・20-12表参照）

第20-11表 社会減少の多い市区【外国人住民】(令和5年中)

社会増減数				社会増減率			
順位	前年順位	市区名	人	順位	前年順位	市区名	%
1	1	えちぜんし 越前市 (福井県)	△ 317	1	815	えびのし えびの市 (宮崎県)	△ 8.63
2	2	いずもし 出雲市 (島根県)	△ 290	2	807	やめし 八女市 (福岡県)	△ 7.92
3	640	やめし 八女市 (福岡県)	△ 69	3	7	えちぜんし 越前市 (福井県)	△ 6.76
4	3	さばえし 鯖江市 (福井県)	△ 35	4	12	いずもし 出雲市 (島根県)	△ 6.21
5	522	えびのし えびの市 (宮崎県)	△ 32	5	252	むつし むつ市 (青森県)	△ 3.92
6	589	ちゅうおうし 中央市 (山梨県)	△ 12	6	410	みねし 美祿市 (山口県)	△ 3.45
7	121	みねし 美祿市 (山口県)	△ 9	7	2	さばえし 鯖江市 (福井県)	△ 3.31
8	71	むつし むつ市 (青森県)	△ 6	8	50	やぶし 養父市 (兵庫県)	△ 2.33
9	339	いなし 伊那市 (長野県)	△ 5	9	481	ちゅうおうし 中央市 (山梨県)	△ 0.56
9	101	たかはしし 高梁市 (岡山県)	△ 5	10	57	たかはしし 高梁市 (岡山県)	△ 0.54

第20-12表 社会減少の多い町村【外国人住民】(令和5年中)

社会増減数				社会増減率			
順位	前年順位	町村名	人	順位	前年順位	町村名	%
1	906	ちくじょうまち 築上町 (福岡県)	△ 52	1	27	やまとせん 大和村 (鹿児島県)	△ 60.00
2	785	しょうわちよう 昭和町 (山梨県)	△ 45	2	155	ひめしまむら 姫島村 (大分県)	△ 50.00
3	633	いしじままち 飯島町 (長野県)	△ 33	3	899	やないづまち 柳津町 (福島県)	△ 47.06
4	668	たかやまむら 高山村 (長野県)	△ 21	4	469	うらうすちよう 浦臼町 (北海道)	△ 44.44
5	113	やづちよう 八頭町 (鳥取県)	△ 18	5	789	ごじようめまち 五城目町 (秋田県)	△ 42.11
6	920	ひがしかわちよう 東川町 (北海道)	△ 17	6	562	はちろうがたまち 八郎潟町 (秋田県)	△ 39.29
6	792	たいゆちよう 大和町 (宮城県)	△ 17	7	850	かざまうらむら 風間浦村 (青森県)	△ 33.33
8	611	いいてまち 飯豊町 (山形県)	△ 13	8	812	うるぎむら 売木村 (長野県)	△ 28.57
9	804	しらこまち 白子町 (千葉県)	△ 12	9	95	まむるがわまち 真室川町 (山形県)	△ 26.47
10	331	はちろうがたまち 八郎潟町 (秋田県)	△ 11	10	147	やづちよう 八頭町 (鳥取県)	△ 25.71
10	557	たがみまち 田上町 (新潟県)	△ 11				

(参考)

○令和5年中の外国人住民の人口増加数の多い10団体は、日本人住民が減少している中、外国人住民のみ増加している団体が7団体(第21表参照)

○令和5年中の出生者数が10人未満の団体は、149団体

総計において、令和5年中の出生者数が10人未満の団体は、149団体(前年135団体)となっており、人口段階が7千人未満の区分に分布している。

また、出生者数が0人である団体は、7団体(前年4団体)。(第22表参照)

第21表 (参考)外国人住民の人口増加数の多い市区町村の状況(令和5年中)

令和5年中							令和4年中		
順位	前年順位	市区町村名	外国人住民の人口増加数	総計 (日本人住民 +外国人住民) の人口増加数	割合 A/B	外国人住民 の人口増加数	総計 (日本人住民 +外国人住民) の人口増加数	割合 C/D	
			A 人	B 人	%	C 人	D 人	%	
1	1	おおさかし 大阪市 (大阪府)	16,832	16,055	104.8	13,812	9,390	147.1	
2	3	よこはまし 横浜市 (神奈川県)	9,324	△ 676	△ 1,379.3	7,401	△ 2,148	△ 344.6	
3	4	なごやし 名古屋市 (愛知県)	6,475	2,891	224.0	7,164	1,417	505.6	
4	2	きょうとし 京都市 (京都府)	5,140	△ 5,661	△ 90.8	7,700	△ 3,617	△ 212.9	
5	10	えどがわく 江戸川区 (東京都)	4,472	1,808	247.3	3,226	△ 1,586	△ 203.4	
6	13	かわさきし 川崎市 (神奈川県)	4,093	5,110	80.1	2,807	1,636	171.6	
7	14	いたばしく 板橋区 (東京都)	3,979	4,686	84.9	2,709	1,027	263.8	
8	7	としまく 豊島区 (東京都)	3,799	2,946	129.0	4,733	5,362	88.3	
9	16	ちばし 千葉市 (千葉県)	3,702	1,883	196.6	2,525	688	367.0	
10	6	ふくおかし 福岡市 (福岡県)	3,692	12,521	29.5	5,560	13,133	42.3	

第22表 人口段階別・出生者数別の市区町村数【総計】(単位:団体)

	計	人口段階(令和6年人口)															
		1人 ~	500人 ~	1千人 ~	2千人 ~	3千人 ~	4千人 ~	5千人 ~	6千人 ~	7千人 ~	8千人 ~	9千人 ~	1万人 ~	3万人 ~	5万人 ~	10万人 ~	
出生者数 (令和5年中)	0人	7団体	4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1人~	142団体	8	21	48	43	10	6	4	2	0	0	0	0	0	0	
	10人~	179団体	0	1	10	35	39	40	15	22	10	5	2	0	0	0	
	20人~	125団体	0	0	0	2	8	19	20	27	13	16	4	16	0	0	
	30人~	87団体	0	0	0	0	1	1	9	14	10	8	7	37	0	0	
	40人~	75団体	0	0	0	0	0	1	2	0	7	8	5	52	0	0	
	50人~	241団体	0	0	0	0	0	0	0	3	2	5	11	217	3	0	
	100人~	255団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	122	129	3	
	200人~	141団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	84	48	
	300人~	101団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	79	
400人~	54団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	47		
500人~	334団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	60		

注)人口が0人の団体を除く。

<トピックス>

○全国的に人口減少が進展する中、直近3年連続で人口（日本人住民）が増加している団体について、それに寄与したと考えられる主な取組を紹介しします。

団体名、R6.1.1人口、人口増加数(R3,R4,R5) (人口は日本人住民人口)		人口増加に寄与したと考えられる主な取組 (自治体からの回答を要約して記載)
福島県 にしごうむら 西郷村	R6 20,142人	給食費の無償化、小学校入学祝金の支給、中学生の修学旅行費の補助、不妊治療費の助成、パパママ育児体験教室、家事や育児を一緒に行うなどのサポート事業等、出産・子育てに関する支援を積極的に実施している。また、村内の新白河駅から新幹線で首都圏に通勤される方に通勤費を補助している
	R3 中 +17人	
	R4 中 +28人	
	R5 中 +103人	
東京都 こうとうく 江東区	R6 502,102人	子育て世帯の支援では保育所等の待機児童ゼロを令和4年に達成し、現在も維持しているほか、区立学校の給食費無償化や児童の放課後の居場所づくりとして学童クラブなどの機能を有する江東きつずクラブを設置している
	R3 中 +768人	
	R4 中 +2,814人	
	R5 中 +2,611人	
山梨県 しょうわちょう 昭和町	R6 20,468人	12回に及ぶ土地区画整理事業で宅地や道路、公園等を整備し、大型ショッピングセンターやモールを誘致することで、生活利便性を著しく向上させた。また、子育て支援策、子どもの教育環境、健康寿命の延伸策などの充実にも努めた
	R3 中 +204人	
	R4 中 +199人	
	R5 中 +152人	
石川県 かほく市	R6 35,619人	さまざまな世帯を対象とした補助金により、移住・定住を促進している。また、不妊・不育症治療費助成、18歳までの医療費助成、妊産婦向けのタクシー助成、ファミリーサポートセンター利用券交付、保育サービスの充実など、子育て世代に向け充実した環境の整備や支援を実施している
	R3 中 +188人	
	R4 中 +49人	
	R5 中 +44人	
愛知県 おおはるちょう 大治町	R6 32,511人	18歳までの医療費無償化、こども家庭センターの設置や各種子育て支援事業、各学校区に1つ児童クラブを設置し、子育て支援拠点施設「はるっ子ハウス」を設置する等、子育て支援を充実させている
	R3 中 +132人	
	R4 中 +120人	
	R5 中 +56人	
奈良県 かつらぎし 葛城市	R6 37,414人	第2子目以降保育料無償化や18歳までの子どもに係る医療費の無償化、産婦健康診査費用の助成、待機児童対策等の教育環境の充実と子育て支援を行っている。また、住宅取得事業や東京圏からの移住者を対象に行う助成、空き家の貸し手と借り手とのマッチングを実施している
	R3 中 +219人	
	R4 中 +6人	
	R5 中 +45人	
福岡県 おおのじょうし 大野城市	R6 101,889人	都市整備やイベント等を実施して市中心部の「にぎわい」を創出するとともに、市東部の四王寺山や市南部の牛頸山等の貴重な自然環境の保護にも努め、都市と自然が共生したまちづくりを進めている
	R3 中 +76人	
	R4 中 +635人	
	R5 中 +188人	
佐賀県 かみねちょう 上峰町	R6 9,701人	対象世帯が住宅を購入した場合に補助金を交付、新婚世帯に対し住居費や引っ越し費用などの結婚に伴う費用の助成を行い、上峰町に移住し起業や就業等を行う方への支援金の支給や、給食費・18歳以下の医療費を無償化、子ども家庭総合支援拠点の設置をし、人口増加に取り組んだ
	R3 中 +53人	
	R4 中 +51人	
	R5 中 +8人	
鹿児島県 あいらし 始良市	R6 77,643人	スマートIC開設による交通の利便性向上に加え、大型商業施設の開業や民間事業者による宅地開発、製造業や県内各地への物流拠点となる運輸業の誘致を行ったほか、こども館(ちるどん)の建設や医療・福祉サービスの充実、教育・文化の振興、防災体制の強化など、生活の利便性を高める施策を実施
	R3 中 +241人	
	R4 中 +90人	
	R5 中 +67人	
沖縄県 うるま市	R6 124,793人	保育所等の施設整備による待機児童の解消、本市独自の保育士確保策、島の空き家を活用したお試し移住の実施や空き家の改修補助金事業、企業誘致推進事業を行い、雇用及び就業機会の創出、子育て世代への支援金の実施をしている
	R3 中 +455人	
	R4 中 +45人	
	R5 中 +277人	

(5) 三大都市圏及び地方圏の人口及び人口動態

- 日本人住民の三大都市圏の人口は、6年連続で減少となったが、18年連続で全国人口の半数を上回る。
- 外国人住民の三大都市圏の人口は、令和5年に引き続き増加となり、12年連続で全国人口の約7割を占めた。

三大都市圏（東京圏、名古屋圏及び関西圏）の人口は、総計では、6,604万1,511人（前年6,608万3,144人）で、全国人口の52.88%（前年52.69%）となっている。内訳は、東京圏（埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県）が29.47%（前年29.30%）、名古屋圏（岐阜県、愛知県及び三重県）が8.99%（前年8.98%）及び関西圏（京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県）が14.42%（前年14.41%）となっている。

日本人住民では、6,375万3,880人（前年6,400万8,221人）で、6年連続で減少となった。全国人口の52.45%（前年52.28%）となり、18年連続して50%を超えた。内訳は、東京圏が29.18%（前年29.03%）、名古屋圏が8.88%（前年と同じ）及び関西圏が14.39%（前年14.38%）となっている。

外国人住民では、228万7,631人（前年207万4,923人）で、令和5年に引き続き増加した。全国人口の68.83%（前年69.31%）となり、12年連続して約70%を占めた。内訳は、東京圏が40.25%（前年40.32%）、名古屋圏が13.00%（前年13.23%）及び関西圏が15.59%（前年15.75%）となっている。

一方、地方圏の人口は、総計では5,884万3,664人（前年5,933万3,733人）で、全国人口の47.12%（前年47.31%）、日本人住民では5,780万7,921人（前年5,841万4,817人）で、全国人口の47.55%（前年47.72%）、外国人住民では103万5,743人（前年91万8,916人）で、全国人口の31.17%（前年30.69%）となっている。

三大都市圏の人口動態をみると、日本人住民では、東京圏、名古屋圏、関西圏の人口は引き続き減少している。外国人住民では、東京圏、名古屋圏、関西圏とも2年連続で増加した。（第23-1～23-3表参照）

第23-1表 三大都市圏及び地方圏の人口の推移【総計】

圏域	区分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
東京圏	総人口 人	36,754,193	36,780,516	36,706,866	36,744,778	36,809,387
	増減人口 人	135,462	26,323	△ 73,650	37,912	64,609
	増減率 %	0.37	0.07	△ 0.20	0.10	0.18
	全国人口に占める割合%	28.91	29.04	29.15	29.30	29.47
名古屋圏	総人口 人	11,421,879	11,376,496	11,310,169	11,267,424	11,226,271
	増減人口 人	△ 12,181	△ 45,383	△ 66,327	△ 42,745	△ 41,153
	増減率 %	△ 0.11	△ 0.40	△ 0.58	△ 0.38	△ 0.37
	全国人口に占める割合%	8.98	8.98	8.98	8.98	8.99
関西圏	総人口 人	18,298,939	18,238,720	18,136,230	18,070,942	18,005,853
	増減人口 人	△ 38,526	△ 60,219	△ 102,490	△ 65,288	△ 65,089
	増減率 %	△ 0.21	△ 0.33	△ 0.56	△ 0.36	△ 0.36
	全国人口に占める割合%	14.39	14.40	14.40	14.41	14.42
三大都市圏 合計	総人口 人	66,475,011	66,395,732	66,153,265	66,083,144	66,041,511
	増減人口 人	84,755	△ 79,279	△ 242,467	△ 70,121	△ 41,633
	増減率 %	0.13	△ 0.12	△ 0.37	△ 0.11	△ 0.06
	全国人口に占める割合%	52.29	52.42	52.53	52.69	52.88
地方圏	総人口 人	60,663,022	60,258,512	59,774,637	59,333,733	58,843,664
	増減人口 人	△ 390,285	△ 404,510	△ 483,875	△ 440,904	△ 490,069
	増減率 %	△ 0.64	△ 0.67	△ 0.80	△ 0.74	△ 0.83
	全国人口に占める割合%	47.71	47.58	47.47	47.31	47.12
全国計	総人口 人	127,138,033	126,654,244	125,927,902	125,416,877	124,885,175
	増減人口 人	△ 305,530	△ 483,789	△ 726,342	△ 511,025	△ 531,702
	増減率 %	△ 0.24	△ 0.38	△ 0.57	△ 0.41	△ 0.42
	全国人口に占める割合%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

注1) 地域区分は次のとおりである。

- 東京圏……………埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
 - 三大都市圏 名古屋圏……岐阜県、愛知県、三重県
 - 関西圏……………京都府、大阪府、兵庫県、奈良県
 - 地方圏……………三大都市圏をのぞく地域
- ※第23-2～23-6表においても同様である。

第23-2表 三大都市圏及び地方圏の人口の推移【日本人住民】

圏域	区分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
東京圏	総人口 人	35,591,182	35,644,613	35,610,115	35,537,661	35,471,691
	増減人口 人	67,301	53,431	△ 34,498	△ 72,454	△ 65,970
	増減率 %	0.19	0.15	△ 0.10	△ 0.20	△ 0.19
	全国人口に占める割合%	28.64	28.78	28.90	29.03	29.18
名古屋圏	総人口 人	11,033,908	10,996,531	10,942,922	10,871,196	10,794,331
	増減人口 人	△ 42,485	△ 37,377	△ 53,609	△ 71,726	△ 76,865
	増減率 %	△ 0.38	△ 0.34	△ 0.49	△ 0.66	△ 0.71
	全国人口に占める割合%	8.88	8.88	8.88	8.88	8.88
関西圏	総人口 人	17,854,190	17,799,670	17,711,442	17,599,364	17,487,858
	増減人口 人	△ 66,335	△ 54,520	△ 88,228	△ 112,078	△ 111,506
	増減率 %	△ 0.37	△ 0.31	△ 0.50	△ 0.63	△ 0.63
	全国人口に占める割合%	14.37	14.37	14.37	14.38	14.39
三大都市圏 合計	総人口 人	64,479,280	64,440,814	64,264,479	64,008,221	63,753,880
	増減人口 人	△ 41,519	△ 38,466	△ 176,335	△ 256,258	△ 254,341
	増減率 %	△ 0.06	△ 0.06	△ 0.27	△ 0.40	△ 0.40
	全国人口に占める割合%	51.89	52.03	52.15	52.28	52.45
地方圏	総人口 人	59,792,038	59,401,887	58,959,082	58,414,817	57,807,921
	増減人口 人	△ 463,527	△ 390,151	△ 442,805	△ 544,265	△ 606,896
	増減率 %	△ 0.77	△ 0.65	△ 0.75	△ 0.92	△ 1.04
	全国人口に占める割合%	48.11	47.97	47.85	47.72	47.55
全国計	総人口 人	124,271,318	123,842,701	123,223,561	122,423,038	121,561,801
	増減人口 人	△ 505,046	△ 428,617	△ 619,140	△ 800,523	△ 861,237
	増減率 %	△ 0.40	△ 0.34	△ 0.50	△ 0.65	△ 0.70
	全国人口に占める割合%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

注) 平成25年以前は各年3月31日現在、平成26年以降は各年1月1日現在の数値である。

なお、平成25年の()書きは1月1日現在の数値である。

※第23-3～23-6表においても同様である。

第23-3表 三大都市圏及び地方圏の人口の推移【外国人住民】

圏域	区分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
東京圏	総人口 人	1,163,011	1,135,903	1,096,751	1,207,117	1,337,696
	増減人口 人	68,161	△ 27,108	△ 39,152	110,366	130,579
	増減率 %	6.23	△ 2.33	△ 3.45	10.06	10.82
	全国人口に占める割合%	40.57	40.40	40.56	40.32	40.25
名古屋圏	総人口 人	387,971	379,965	367,247	396,228	431,940
	増減人口 人	30,304	△ 8,006	△ 12,718	28,981	35,712
	増減率 %	8.47	△ 2.06	△ 3.35	7.89	9.01
	全国人口に占める割合%	13.53	13.51	13.58	13.23	13.00
関西圏	総人口 人	444,749	439,050	424,788	471,578	517,995
	増減人口 人	27,809	△ 5,699	△ 14,262	46,790	46,417
	増減率 %	6.67	△ 1.28	△ 3.25	11.01	9.84
	全国人口に占める割合%	15.51	15.62	15.71	15.75	15.59
三大都市圏 合計	総人口 人	1,995,731	1,954,918	1,888,786	2,074,923	2,287,631
	増減人口 人	126,274	△ 40,813	△ 66,132	186,137	212,708
	増減率 %	6.75	△ 2.05	△ 3.38	9.85	10.25
	全国人口に占める割合%	69.62	69.53	69.84	69.31	68.83
地方圏	総人口 人	870,984	856,625	815,555	918,916	1,035,743
	増減人口 人	73,242	△ 14,359	△ 41,070	103,361	116,827
	増減率 %	9.18	△ 1.65	△ 4.79	12.67	12.71
	全国人口に占める割合%	30.38	30.47	30.16	30.69	31.17
全国計	総人口 人	2,866,715	2,811,543	2,704,341	2,993,839	3,323,374
	増減人口 人	199,516	△ 55,172	△ 107,202	289,498	329,535
	増減率 %	7.48	△ 1.92	△ 3.81	10.70	11.01
	全国人口に占める割合%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

第23-4表(参考) 関西圏に滋賀県を加えた場合の人口の推移【総計】

区分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
総人口 人	19,719,887	19,657,606	19,551,452	19,484,931	19,416,387
増減人口 人	△ 37,658	△ 62,281	△ 106,154	△ 66,521	△ 68,544
増減率 %	△ 0.19	△ 0.32	△ 0.54	△ 0.34	△ 0.35
全国人口に占める割合%	15.51	15.52	15.53	15.54	15.55

第23-5表(参考) 関西圏に滋賀県を加えた場合の人口の推移【日本人住民】

区分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
総人口 人	19,242,135	19,185,474	19,094,010	18,977,176	18,859,019
増減人口 人	△ 69,196	△ 56,661	△ 91,464	△ 116,834	△ 118,157
増減率 %	△ 0.36	△ 0.29	△ 0.48	△ 0.61	△ 0.62
全国人口に占める割合%	15.48	15.49	15.50	15.50	15.51

第23-6表(参考) 関西圏に滋賀県を加えた場合の人口の推移【外国人住民】

区分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
総人口 人	477,752	472,132	457,442	507,755	557,368
増減人口 人	31,538	△ 5,620	△ 14,690	50,313	49,613
増減率 %	7.07	△ 1.18	△ 3.11	11.00	9.77
全国人口に占める割合%	16.67	16.79	16.92	16.96	16.77

2 年齢階級別人口

(1) 全国の年齢階級別人口

<日本人住民>

○年少人口は、調査開始（平成6年）以降毎年減少

生産年齢人口は、調査開始（平成6年）以降平成7年を除き毎年減少

老年人口は、令和5年に調査開始（平成6年）以降初めての減少。令和6年に再び増加。平成27年から年少人口の2倍以上に

○全国人口に占める年少人口の割合は、調査開始（平成6年）以降毎年減少

全国人口に占める生産年齢人口の割合は調査開始（平成6年）以降、令和5年に初めて増加したが、再び減少した。

全国人口に占める老年人口の割合は、調査開始（平成6年）以降毎年増加

全国人口を年少人口（15歳未満）、生産年齢人口（15歳以上65歳未満）及び老年人口（65歳以上）の3区分に分けてみると、日本人住民においては、年少人口は調査開始（平成6年）以降毎年減少し、生産年齢人口は平成7年を除き毎年減少している。老年人口は、令和5年に調査開始（平成6年）以降、初めての減少となったものの、令和6年に再び増加した。平成27年から年少人口の2倍以上となっている。

また、年少人口の割合は、調査開始（平成6年）以降毎年減少し、老年人口の割合は毎年増加している。生産年齢人口の割合は、調査開始（平成6年）以降、令和5年に初めて増加したが、再び減少した。（第24-2表、第6図参照）

外国人住民においては、全世代で増加した。（第24-3表参照）

第24-1表 年齢3区分別人口の推移【総計】

区分	年少人口 (0歳～14歳)		生産年齢人口 (15歳～64歳)		老年人口 (65歳～)	
	人口(人)	構成比(%)	人口(人)	構成比(%)	人口(人)	構成比(%)
平成25年	16,778,976	13.07	80,626,569	62.81	30,968,259	24.12
26	16,666,492	12.98	80,051,167	62.33	31,720,283	24.70
27	16,492,143	12.86	78,909,420	61.54	32,824,841	25.60
28	16,321,807	12.74	78,122,617	61.00	33,621,722	26.25
29	16,142,185	12.62	77,491,846	60.58	34,272,983	26.80
30	15,950,238	12.49	76,963,206	60.27	34,793,745	27.24
31	15,758,424	12.37	76,499,828	60.03	35,185,241	27.61
令和2年	15,528,262	12.21	76,122,894	59.87	35,486,813	27.91
3	15,319,131	12.10	75,566,552	59.66	35,768,503	28.24
4	15,035,727	11.94	74,962,731	59.53	35,929,389	28.53
5	14,731,822	11.75	74,796,061	59.64	35,888,947	28.62
6	14,385,982	11.52	74,573,387	59.71	35,925,760	28.77

注1)平成25年は3月31日現在の数値、平成26年以降は各年1月1日現在の数値である。

注2)各年の数値には、年齢不詳者を含んでいない。

※第24-2～24-3表においても同様である。

(参考)直近の令和6年の数値は、青森県、茨城県、栃木県、千葉県、神奈川県、新潟県、山梨県、愛知県、三重県、大阪府、兵庫県、岡山県、福岡県における年齢不詳者46名を含んでいない。

第24-2表 年齢3区分別人口の推移【日本人住民】

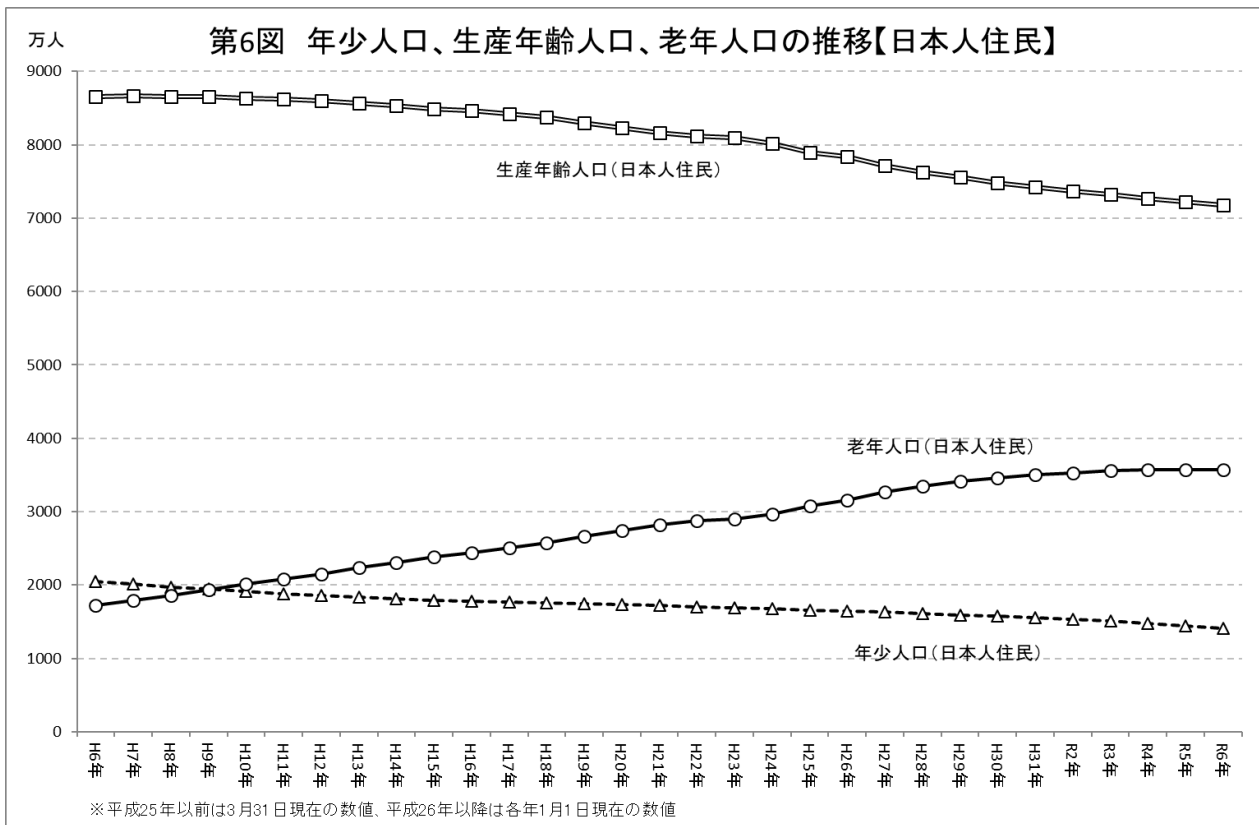
区分	年少人口 (0歳～14歳)		生産年齢人口 (15歳～64歳)		老年人口 (65歳～)	
	人口(人)	構成比(%)	人口(人)	構成比(%)	人口(人)	構成比(%)
平成6年	20,485,442	16.48	86,598,018	69.65	17,239,327	13.87
7	20,093,036	16.12	86,649,448	69.51	17,913,004	14.37
8	19,714,150	15.78	86,582,907	69.31	18,617,298	14.90
9	19,425,387	15.51	86,498,427	69.06	19,333,231	15.43
10	19,119,187	15.23	86,324,563	68.75	20,124,226	16.03
11	18,834,705	14.96	86,218,016	68.50	20,807,262	16.53
12	18,553,275	14.72	85,995,230	68.21	21,522,783	17.07
13	18,315,957	14.50	85,625,823	67.80	22,343,007	17.69
14	18,119,254	14.33	85,276,195	67.42	23,083,204	18.25
15	17,956,209	14.17	84,883,351	67.00	23,848,786	18.82
16	17,789,885	14.03	84,631,007	66.73	24,403,257	19.24
17	17,651,202	13.91	84,197,124	66.37	25,021,054	19.72
18	17,533,066	13.80	83,729,754	65.90	25,792,190	20.30
19	17,402,456	13.70	82,975,838	65.31	26,675,163	21.00
20	17,302,784	13.62	82,351,921	64.81	27,411,466	21.57
21	17,205,567	13.54	81,650,386	64.25	28,220,227	22.21
22	17,054,019	13.42	81,187,923	63.90	28,815,916	22.68
23	16,943,391	13.35	80,970,301	63.79	29,009,716	22.86
24	16,778,104	13.25	80,206,724	63.32	29,674,852	23.43
25	16,601,643	13.13	78,957,764	62.47	30,834,268	24.40
26	16,489,385	13.04	78,362,826	61.98	31,582,416	24.98
27	16,310,018	12.93	77,172,787	61.17	32,680,764	25.90
28	16,133,110	12.82	76,287,032	60.60	33,471,594	26.59
29	15,940,547	12.69	75,526,716	60.14	34,116,389	27.17
30	15,735,692	12.57	74,843,915	59.77	34,629,983	27.66
31	15,531,403	12.45	74,230,887	59.49	35,014,064	28.06
令和2年	15,287,153	12.30	73,676,767	59.29	35,307,386	28.41
3	15,080,415	12.18	73,180,429	59.09	35,581,845	28.73
4	14,795,894	12.01	72,692,237	58.99	35,735,422	29.00
5	14,475,473	11.82	72,262,175	59.03	35,685,383	29.15
6	14,108,935	11.61	71,741,119	59.02	35,711,738	29.38

(参考)直近の令和6年の数値は、神奈川県、新潟県、山梨県、大阪府、兵庫県、福岡県における年齢不詳者9名を含んでいない。

第24-3表 年齢3区分別人口の推移【外国人住民】

区分	年少人口 (0歳～14歳)		生産年齢人口 (15歳～64歳)		老年人口 (65歳～)	
	人口(人)	構成比(%)	人口(人)	構成比(%)	人口(人)	構成比(%)
平成25年	177,333	8.96	1,668,805	84.28	133,991	6.77
26	177,107	8.84	1,688,341	84.28	137,867	6.88
27	182,125	8.83	1,736,633	84.19	144,077	6.98
28	188,697	8.68	1,835,585	84.42	150,128	6.90
29	201,638	8.68	1,965,130	84.58	156,594	6.74
30	214,546	8.59	2,119,291	84.85	163,762	6.56
31	227,021	8.51	2,268,941	85.07	171,177	6.42
令和2年	241,109	8.41	2,446,127	85.33	179,427	6.26
3	238,716	8.49	2,386,123	84.87	186,658	6.64
4	239,833	8.87	2,270,494	83.96	193,967	7.17
5	256,349	8.56	2,533,886	84.64	203,564	6.80
6	277,047	8.34	2,832,268	85.22	214,022	6.44

(参考)直近の令和6年の数値は、青森県、茨城県、栃木県、千葉県、神奈川県、新潟県、山梨県、愛知県、三重県、大阪府、兵庫県、岡山県、福岡県における年齢不詳者37名を含んでいない。



人口を年齢階級（5歳階級）別にみると、総計では、人口の最も多い年齢階級は50～54歳（975万3,369人、全国人口の7.81%）で、次いで45～49歳（911万4,181人、全国人口の7.30%）、70～74歳（863万6,651人、全国人口の6.92%）の順となっている。（第25-1表、第7-1図参照）

第25-1表 全国の年齢階級(5歳階級)別人口【総計】(令和6年人口)

	男(人)	女(人)	計(人)	構成比(%)
0～4歳	2,097,899	1,997,393	4,095,292	3.28
5～9	2,534,621	2,408,979	4,943,600	3.96
10～14	2,741,303	2,605,787	5,347,090	4.28
15～19	2,861,505	2,722,146	5,583,651	4.47
20～24	3,241,663	3,058,906	6,300,569	5.05
25～29	3,368,210	3,158,527	6,526,737	5.23
30～34	3,315,907	3,125,668	6,441,575	5.16
35～39	3,654,695	3,488,962	7,143,657	5.72
40～44	3,992,433	3,849,831	7,842,264	6.28
45～49	4,631,636	4,482,545	9,114,181	7.30
50～54	4,934,034	4,819,335	9,753,369	7.81
55～59	4,200,360	4,165,441	8,365,801	6.70
60～64	3,725,441	3,776,142	7,501,583	6.01
65～69	3,569,759	3,743,077	7,312,836	5.86
70～74	4,080,923	4,555,728	8,636,651	6.92
75～79	3,397,011	4,120,517	7,517,528	6.02
80～84	2,469,398	3,447,905	5,917,303	4.74
85～89	1,419,014	2,464,506	3,883,520	3.11
90～94	561,795	1,407,690	1,969,485	1.58
95～99	118,099	478,830	596,929	0.48
100歳以上	10,627	80,881	91,508	0.07
計	60,926,333	63,958,796	124,885,129	100

注)年齢不詳者を含んでいない。

※第25-2・25-3表においても同様である。

日本人住民では、人口の最も多い年齢階級は50～54歳（956万7,207人、全国人口の7.87%）、次いで45～49歳（891万4,343人、全国人口の7.33%）、70～74歳（858万2,337人、全国人口の7.06%）の順となっている。（第25-2表、第7-2図参照）

第25-2表 全国の年齢階級(5歳階級)別人口【日本人住民】(令和6年人口)

	男(人)	女(人)	計(人)	構成比(%)
0～4歳	2,047,019	1,949,555	3,996,574	3.29
5～9	2,485,736	2,362,876	4,848,612	3.99
10～14	2,698,086	2,565,663	5,263,749	4.33
15～19	2,796,062	2,661,145	5,457,207	4.49
20～24	2,973,193	2,828,624	5,801,817	4.77
25～29	3,057,866	2,915,486	5,973,352	4.91
30～34	3,076,431	2,931,814	6,008,245	4.94
35～39	3,491,375	3,338,580	6,829,955	5.62
40～44	3,872,560	3,712,565	7,585,125	6.24
45～49	4,544,075	4,370,268	8,914,343	7.33
50～54	4,858,878	4,708,329	9,567,207	7.87
55～59	4,139,774	4,074,178	8,213,952	6.76
60～64	3,679,478	3,710,438	7,389,916	6.08
65～69	3,537,703	3,698,573	7,236,276	5.95
70～74	4,056,725	4,525,612	8,582,337	7.06
75～79	3,380,254	4,099,389	7,479,643	6.15
80～84	2,459,937	3,432,461	5,892,398	4.85
85～89	1,414,502	2,455,388	3,869,890	3.18
90～94	560,532	1,403,925	1,964,457	1.62
95～99	117,777	477,715	595,492	0.49
100歳以上	10,575	80,670	91,245	0.08
計	59,258,538	62,303,254	121,561,792	100

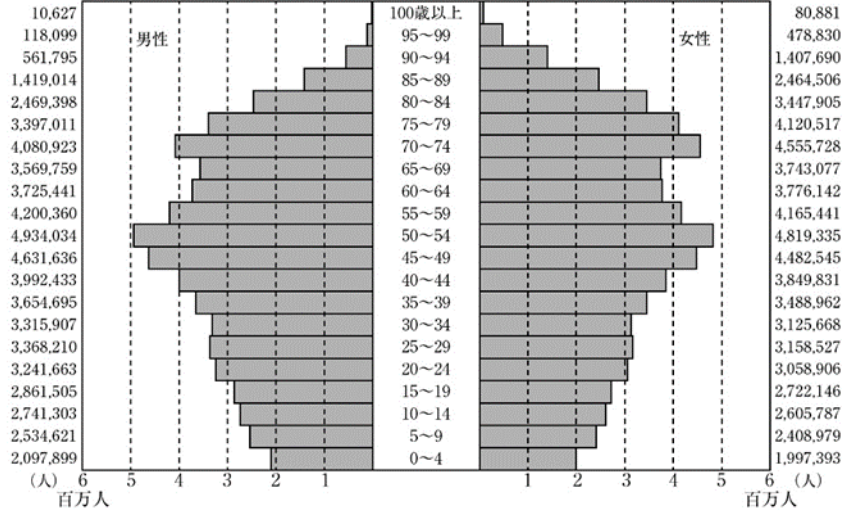
外国人住民では、人口の最も多い年齢階級は25～29歳（55万3,385人、全国人口の16.65%）で、次いで20～24歳（49万8,752人、全国人口の15.01%）、30～34歳（43万3,330人、全国人口の13.04%）の順となっている。（第25-3表、第7-3図参照）

第25-3表 全国の年齢階級(5歳階級)別人口【外国人住民】(令和6年人口)

	男(人)	女(人)	計(人)	構成比(%)
0～4歳	50,880	47,838	98,718	2.97
5～9	48,885	46,103	94,988	2.86
10～14	43,217	40,124	83,341	2.51
15～19	65,443	61,001	126,444	3.80
20～24	268,470	230,282	498,752	15.01
25～29	310,344	243,041	553,385	16.65
30～34	239,476	193,854	433,330	13.04
35～39	163,320	150,382	313,702	9.44
40～44	119,873	137,266	257,139	7.74
45～49	87,561	112,277	199,838	6.01
50～54	75,156	111,006	186,162	5.60
55～59	60,586	91,263	151,849	4.57
60～64	45,963	65,704	111,667	3.36
65～69	32,056	44,504	76,560	2.30
70～74	24,198	30,116	54,314	1.63
75～79	16,757	21,128	37,885	1.14
80～84	9,461	15,444	24,905	0.75
85～89	4,512	9,118	13,630	0.41
90～94	1,263	3,765	5,028	0.15
95～99	322	1,115	1,437	0.04
100歳以上	52	211	263	0.01
計	1,667,795	1,655,542	3,323,337	100

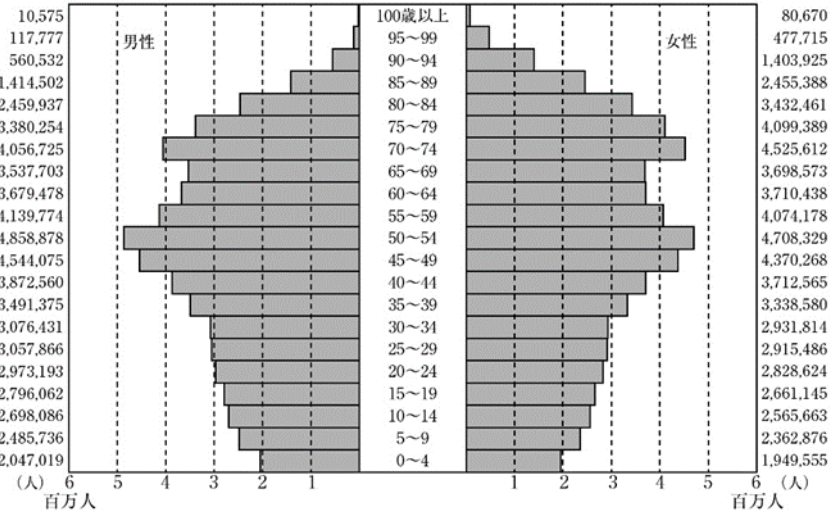
第7-1図 全国の年齢階級（5歳階級）別人口【総計】（令和6年人口）

※数値には、青森県、茨城県、栃木県、千葉県、神奈川県、新潟県、山梨県、愛知県、三重県、大阪府、兵庫県、岡山県、福岡県における年齢不詳者46名を含んでいない。



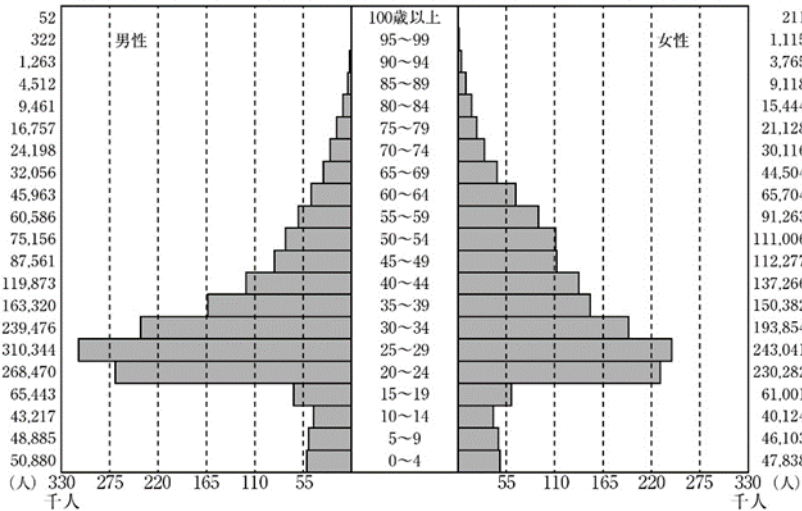
第7-2図 全国の年齢階級（5歳階級）別人口【日本人住民】（令和6年人口）

※数値には、神奈川県、新潟県、山梨県、大阪府、兵庫県、福岡県における年齢不詳者9名を含んでいない。



第7-3図 全国の年齢階級（5歳階級）別人口【外国人住民】（令和6年人口）

※数値には、青森県、茨城県、栃木県、千葉県、神奈川県、新潟県、山梨県、愛知県、三重県、大阪府、兵庫県、岡山県、福岡県における年齢不詳者37名を含んでいない。



年齢階級別に男女の人口の構成比をみると、総計及び日本人住民については55～59歳の階級までが、男性の構成比の方が女性の構成比より大きいですが、これらの階級より上の階級では、逆転して女性の構成比の方が男性の構成比を上回っている。

外国人住民については、35～39歳の階級までは、男性の構成比の方が女性の構成比より大きいですが、この階級より上の階級では、逆転して女性の構成比の方が男性の構成比を上回っている。（第26表参照）

第26表 年齢階級別人口男女構成比(令和6年人口)

【総計】			【日本人住民】			【外国人住民】		
年 齢	男性(%)	女性(%)	年 齢	男性(%)	女性(%)	年 齢	男性(%)	女性(%)
0～4	51.23	48.77	0～4	51.22	48.78	0～4	51.54	48.46
5～9	51.27	48.73	5～9	51.27	48.73	5～9	51.46	48.54
10～14	51.27	48.73	10～14	51.26	48.74	10～14	51.86	48.14
15～19	51.25	48.75	15～19	51.24	48.76	15～19	51.76	48.24
20～24	51.45	48.55	20～24	51.25	48.75	20～24	53.83	46.17
25～29	51.61	48.39	25～29	51.19	48.81	25～29	56.08	43.92
30～34	51.48	48.52	30～34	51.20	48.80	30～34	55.26	44.74
35～39	51.16	48.84	35～39	51.12	48.88	35～39	52.06	47.94
40～44	50.91	49.09	40～44	51.05	48.95	40～44	46.62	53.38
45～49	50.82	49.18	45～49	50.97	49.03	45～49	43.82	56.18
50～54	50.59	49.41	50～54	50.79	49.21	50～54	40.37	59.63
55～59	50.21	49.79	55～59	50.40	49.60	55～59	39.90	60.10
60～64	49.66	50.34	60～64	49.79	50.21	60～64	41.16	58.84
65～69	48.81	51.19	65～69	48.89	51.11	65～69	41.87	58.13
70～74	47.25	52.75	70～74	47.27	52.73	70～74	44.55	55.45
75～79	45.19	54.81	75～79	45.19	54.81	75～79	44.23	55.77
80～84	41.73	58.27	80～84	41.75	58.25	80～84	37.99	62.01
85～89	36.54	63.46	85～89	36.55	63.45	85～89	33.10	66.90
90～94	28.52	71.48	90～94	28.53	71.47	90～94	25.12	74.88
95～99	19.78	80.22	95～99	19.78	80.22	95～99	22.41	77.59
100～	11.61	88.39	100～	11.59	88.41	100～	19.77	80.23
計	48.79	51.21	計	48.75	51.25	計	50.18	49.82

(2) 都道府県別の年齢階級別人口

都道府県別の人口を年齢3区分別にみると、総計では、人口に占める年少人口の割合が最も大きいのは、沖縄県（16.12%）で、次いで滋賀県（13.12%）、佐賀県（12.98%）の順で続いており、一方、年少人口の割合が最も小さいのは、秋田県（9.02%）で、次いで青森県（9.98%）、北海道（10.13%）の順で続いている。（第27-1表、第28-1表参照）

第27-1表 年少人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県【総計】（令和6年人口）

年少人口の割合が大きい都道府県

順位	前年順位	都道府県	割合(%)
1	1	沖縄県*	16.12
2	2	滋賀県*	13.12
3	3	佐賀県*	12.98
4	4	福岡県*	12.84
5	5	鹿児島県*	12.79
6	6	熊本県*	12.78
7	7	宮崎県*	12.70
8	8	愛知県*	12.53
9	9	広島県	12.13
10	10	岡山県*	12.11

年少人口の割合が小さい都道府県

順位	前年順位	都道府県	割合(%)
1	1	秋田県*	9.02
2	2	青森県*	9.98
3	3	北海道*	10.13
4	4	岩手県*	10.32
5	5	高知県*	10.47
6	6	山形県*	10.65
7	7	新潟県*	10.72
8	8	富山県	10.75
9	10	福島県*	10.81
10	9	徳島県*	10.86

日本人住民では、人口に占める年少人口の割合が最も大きいのは、沖縄県（16.28%）で、次いで滋賀県（13.23%）、佐賀県（13.09%）の順で続いており、一方、年少人口の割合が最も小さいのは、秋田県（9.05%）で、次いで青森県（10.02%）、北海道（10.20%）の順で続いている。（第27-2表、第28-2表参照）

第27-2表 年少人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県【日本人住民】(令和6年人口)

年少人口の割合が大きい都道府県

順位	前年順位	都道府県	割合(%)
1	1	沖縄県	16.28
2	2	滋賀県	13.23
3	3	佐賀県	13.09
4	4	福岡県	12.96
5	5	熊本県	12.91
6	6	鹿児島県	12.90
7	7	宮崎県	12.79
8	8	愛知県	12.59
9	9	広島県	12.26
10	10	岡山県	12.24

年少人口の割合が小さい都道府県

順位	前年順位	都道府県	割合(%)
1	1	秋田県	9.05
2	2	青森県	10.02
3	3	北海道	10.20
4	4	岩手県	10.38
5	5	高知県	10.54
6	6	山形県	10.72
7	7	新潟県	10.79
8	8	富山県	10.80
9	10	福島県	10.88
10	9	徳島県	10.93

外国人住民では、人口に占める年少人口の割合が最も大きいのは、愛知県(11.07%)で、次いで埼玉県(10.92%)、三重県(10.85%)の順で続き、一方、年少人口の割合が最も小さいのは、高知県(2.54%)で、次いで鹿児島県(2.58%)、青森県(2.61%)の順で続いている。(第27-3表、第28-3表参照)

第27-3表 年少人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県【外国人住民】(令和6年人口)

年少人口の割合が大きい都道府県

順位	前年順位	都道府県	割合(%)
1	1	愛知県*	11.07
2	5	埼玉県*	10.92
3	2	三重県*	10.85
4	3	静岡県*	10.69
5	4	群馬県*	10.49
6	7	神奈川県	10.12
7	6	岐阜県*	9.96
8	8	千葉県	9.75
9	9	滋賀県*	9.13
10	10	栃木県	8.59

年少人口の割合が小さい都道府県

順位	前年順位	都道府県	割合(%)
1	2	高知県*	2.54
2	1	鹿児島県*	2.58
3	3	青森県*	2.61
4	4	山形県*	2.78
5	6	愛媛県*	2.86
6	5	宮崎県*	3.05
7	8	長崎県*	3.10
8	9	岩手県*	3.12
9	12	大分県*	3.50
10	10	和歌山県*	3.62

総計では、人口に占める生産年齢人口の割合が最も大きいのは、東京都（66.33%）で、次いで神奈川県（63.07%）、愛知県（62.13%）の順で続いており、一方、生産年齢人口の割合が最も小さいのは、秋田県（52.24%）で、次いで島根県（53.24%）、高知県（53.59%）の順で続いている。（第27-4表、第28-1表参照）

第27-4表 生産年齢人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県【総計】(令和6年人口)

生産年齢人口の割合が大きい都道府県

順位	前年順位	都道府県	割合(%)
1	1	東京都*	66.33
2	2	神奈川県	63.07
3	3	愛知県*	62.13
4	4	埼玉県*	61.66
5	5	大阪府*	61.62
6	6	千葉県	61.10
7	7	沖縄県*	60.31
8	8	滋賀県*	60.05
9	9	宮城県*	59.47
10	10	京都府*	59.26

生産年齢人口の割合が小さい都道府県

順位	前年順位	都道府県	割合(%)
1	1	秋田県*	52.24
2	2	島根県*	53.24
3	3	高知県*	53.59
4	5	鹿児島県*	53.89
5	4	山口県*	53.91
6	7	長崎県*	53.95
7	6	宮崎県*	53.97
8	8	山形県*	54.36
9	9	大分県*	54.66
10	10	徳島県*	54.77

日本人住民では、人口に占める生産年齢人口の割合が最も大きいのは、東京都（65.35%）で、次いで神奈川県（62.46%）、愛知県（61.24%）の順で続いており、一方、生産年齢人口の割合が最も小さいのは、秋田県（52.04%）で、次いで島根県（52.72%）、高知県（53.28%）の順で続いている。（第27-5表、第28-2表参照）

第27-5表 生産年齢人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県【日本人住民】(令和6年人口)

生産年齢人口の割合が大きい都道府県

順位	前年順位	都道府県	割合(%)
1	1	東京都	65.35
2	2	神奈川県	62.46
3	3	愛知県	61.24
4	5	大阪府	61.00
5	4	埼玉県	60.91
6	6	千葉県	60.30
7	7	沖縄県	59.86
8	8	滋賀県	59.35
9	9	宮城県	59.10
10	11	福岡県	58.58

生産年齢人口の割合が小さい都道府県

順位	前年順位	都道府県	割合(%)
1	1	秋田県	52.04
2	2	島根県	52.72
3	3	高知県	53.28
4	5	鹿児島県	53.48
5	4	山口県	53.49
6	7	長崎県	53.56
7	6	宮崎県	53.61
8	8	大分県	54.0553
9	9	山形県	54.0555
10	10	徳島県	54.35

外国人住民では、人口に占める生産年齢人口の割合が最も大きいのは、鹿児島県（94.86%）で、次いで熊本県（93.97%）、宮崎県（93.77%）の順で続いており、一方、生産年齢人口の割合が最も小さいのは、兵庫県（78.50%）で、次いで大阪府（79.35%）、京都府（81.89%）の順で続いている。（第27-6表、第28-3表参照）

第27-6表 生産年齢人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県【外国人住民】(令和6年人口)

生産年齢人口の割合が大きい都道府県

順位	前年順位	都道府県	割合(%)
1	1	鹿児島県*	94.86
2	2	熊本県*	93.97
3	3	宮崎県*	93.77
4	5	愛媛県*	93.39
5	4	徳島県*	92.89
6	7	岩手県*	92.52
7	6	佐賀県*	92.48
8	11	北海道*	92.25
9	9	大分県*	92.23
10	8	高知県*	92.18

生産年齢人口の割合が小さい都道府県

順位	前年順位	都道府県	割合(%)
1	1	兵庫県	78.50
2	2	大阪府*	79.35
3	4	京都府*	81.89
4	3	山口県*	81.99
5	5	愛知県*	83.32
6	9	神奈川県	83.88
7	8	三重県*	84.21
8	6	奈良県*	84.24
9	10	滋賀県*	84.37
10	7	和歌山県*	84.67

総計では、人口に占める老年人口の割合が最も大きいのは、秋田県（38.74%）で、次いで高知県（35.93%）、山口県（35.04%）の順で続いており、一方、老年人口の割合が最も小さいのは、東京都（22.59%）で、次いで沖縄県（23.56%）、愛知県（25.34%）の順で続いている。（第27-7表、第28-1表参照）

第27-7表 老年人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県【総計】(令和6年人口)

老年人口の割合が大きい都道府県

順位	前年順位	都道府県	割合(%)
1	1	秋田県*	38.74
2	2	高知県*	35.93
3	3	山口県*	35.04
4	5	山形県*	34.99
5	6	青森県*	34.87
6	4	島根県*	34.86
7	7	岩手県*	34.76
8	8	徳島県*	34.37
9	9	長崎県*	34.04
10	10	大分県*	33.74

老年人口の割合が小さい都道府県

順位	前年順位	都道府県	割合(%)
1	1	東京都*	22.59
2	2	沖縄県*	23.56
3	3	愛知県*	25.34
4	4	神奈川県	25.56
5	5	滋賀県*	26.84
6	6	埼玉県*	26.90
7	7	大阪府*	26.94
8	8	千葉県	27.59
9	9	福岡県*	28.03
10	10	兵庫県	29.15

日本人住民では、人口に占める老年人口の割合が最も大きいのは、秋田県（38.92%）で、次いで高知県（36.18%）、山口県（35.36%）の順で続いており、一方、老年人口の割合が最も小さいのは、東京都（23.45%）で、次いで沖縄県（23.86%）、神奈川県（26.13%）の順で続いている。（第27-8表、第28-2表参照）

第27-8表 老年人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県【日本人住民】(令和6年人口)

老年人口の割合が大きい都道府県

順位	前年順位	都道府県	割合(%)
1	1	秋田県	38.92
2	2	高知県	36.18
3	3	山口県	35.36
4	4	島根県	35.31
5	5	山形県	35.23
6	7	青森県	35.04
7	6	岩手県	35.01
8	8	徳島県	34.72
9	10	長崎県	34.35
10	9	大分県	34.22

老年人口の割合が小さい都道府県

順位	前年順位	都道府県	割合(%)
1	2	東京都	23.45
2	1	沖縄県	23.86
3	3	神奈川県	26.13
4	4	愛知県	26.17
5	6	大阪府	27.418
6	5	滋賀県	27.422
7	7	埼玉県	27.63
8	8	千葉県	28.35
9	9	福岡県	28.46
10	11	兵庫県	29.51

外国人住民では、人口に占める老年人口の割合が最も大きいのは、兵庫県（14.52%）で、次いで山口県（14.02%）、京都府（13.36%）の順で続いており、一方、老年人口の割合が最も小さいのは、熊本県（2.36%）で、次いで徳島県（2.50%）、鹿児島県（2.56%）の順で続いている。（第27-9表、第28-3表参照）

第27-9表 老年人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県【外国人住民】(令和6年人口)

老年人口の割合が大きい都道府県

順位	前年順位	都道府県	割合(%)
1	2	兵庫県	14.52
2	1	山口県*	14.02
3	3	京都府*	13.36
4	4	大阪府*	13.35
5	5	和歌山県*	11.71
6	6	奈良県*	10.45
7	7	鳥取県*	7.88
8	10	山形県*	7.28
9	12	長野県*	6.95
10	8	広島県	6.77

老年人口の割合が小さい都道府県

順位	前年順位	都道府県	割合(%)
1	2	熊本県*	2.36
2	1	徳島県*	2.50
3	3	鹿児島県*	2.56
4	4	香川県	3.11
5	6	宮崎県*	3.18
6	5	富山県	3.31
7	11	佐賀県*	3.62
8	12	愛媛県*	3.75
9	7	茨城県	3.85
10	18	北海道*	3.88

第28-1表 都道府県別の年齢3区分別人口【総計】(令和6年人口)

都道府県名	年少人口		生産年齢人口		老年人口		合計 A+B+C=D 人
	A 人	構成比 A/D %	B 人	構成比 B/D %	C 人	構成比 C/D %	
北海道*	516,045	10.13	2,907,841	57.10	1,668,344	32.76	5,092,230
青森県*	120,263	9.98	664,724	55.16	420,196	34.87	1,205,183
岩手県*	121,014	10.32	643,681	54.92	407,378	34.76	1,172,073
宮城県*	252,152	11.25	1,333,483	59.47	656,683	29.29	2,242,318
秋田県*	83,368	9.02	482,860	52.24	358,096	38.74	924,324
山形県*	109,368	10.65	558,428	54.36	359,411	34.99	1,027,207
福島県*	194,054	10.81	1,010,957	56.33	589,702	32.86	1,794,713
茨城県	319,367	11.14	1,682,611	58.72	863,709	30.14	2,865,687
栃木県	214,142	11.17	1,129,560	58.93	573,084	29.90	1,916,786
群馬県*	212,103	11.05	1,121,739	58.45	585,292	30.50	1,919,134
埼玉県*	844,320	11.44	4,549,633	61.66	1,984,633	26.90	7,378,586
千葉県	713,299	11.30	3,855,740	61.10	1,741,116	27.59	6,310,155
東京都*	1,540,731	11.07	9,227,828	66.33	3,143,241	22.59	13,911,800
神奈川県	1,047,024	11.37	5,807,653	63.07	2,353,995	25.56	9,208,672
新潟県*	229,192	10.72	1,190,375	55.69	717,877	33.59	2,137,444
富山県	109,568	10.75	577,204	56.64	332,232	32.60	1,019,004
石川県	129,640	11.69	643,371	58.00	336,215	30.31	1,109,226
福井県*	89,863	11.94	428,803	56.99	233,709	31.06	752,375
山梨県*	88,619	10.99	463,704	57.52	253,906	31.49	806,229
長野県*	230,349	11.36	1,142,713	56.35	654,708	32.29	2,027,770
岐阜県*	227,739	11.57	1,135,223	57.69	604,814	30.74	1,967,776
静岡県*	407,654	11.30	2,094,146	58.07	1,104,632	30.63	3,606,432
愛知県*	939,822	12.53	4,660,201	62.13	1,900,781	25.34	7,500,804
三重県*	202,093	11.50	1,024,271	58.28	531,045	30.22	1,757,409
滋賀県*	184,998	13.12	846,937	60.05	378,550	26.84	1,410,485
京都府*	278,739	11.20	1,474,418	59.26	734,835	29.54	2,487,992
大阪府*	1,003,951	11.44	5,407,290	61.62	2,364,440	26.94	8,775,681
兵庫県	642,167	11.83	3,202,727	59.02	1,581,966	29.15	5,426,860
奈良県*	147,001	11.18	745,246	56.67	422,708	32.15	1,314,955
和歌山県*	99,567	10.90	506,472	55.47	307,005	33.62	913,044
鳥取県*	65,107	12.06	296,518	54.91	178,417	33.04	540,042
島根県*	77,385	11.90	346,281	53.24	226,753	34.86	650,419
岡山県*	224,148	12.11	1,059,499	57.24	567,414	30.65	1,851,061
広島県	333,612	12.13	1,594,329	57.96	822,599	29.91	2,750,540
山口県*	144,729	11.05	706,244	53.91	459,101	35.04	1,310,074
徳島県*	77,098	10.86	388,786	54.77	243,973	34.37	709,857
香川県	110,083	11.60	536,170	56.52	302,332	31.87	948,585
愛媛県*	146,146	11.14	724,820	55.24	441,260	33.63	1,312,226
高知県*	70,708	10.47	361,822	53.59	242,598	35.93	675,128
福岡県*	654,381	12.84	3,012,507	59.12	1,428,364	28.03	5,095,252
佐賀県*	103,961	12.98	446,546	55.75	250,506	31.27	801,013
長崎県*	154,861	12.00	695,958	53.95	439,161	34.04	1,289,980
熊本県*	220,794	12.78	952,113	55.10	555,119	32.12	1,728,026
大分県*	129,047	11.60	608,276	54.66	375,503	33.74	1,112,826
宮崎県*	134,431	12.70	571,292	53.97	352,860	33.33	1,058,583
鹿児島県*	201,630	12.79	849,311	53.89	525,053	33.32	1,575,994
沖縄県*	239,519	16.12	895,934	60.31	349,995	23.56	1,485,448
非公表分	130		7,142		449		7,721
合計	14,385,982	11.52	74,573,387	59.71	35,925,760	28.77	124,885,129

注1) 数値には、青森県、茨城県、栃木県、千葉県、神奈川県、新潟県、山梨県、愛知県、三重県、大阪府、兵庫県、岡山県、福岡県における年齢不詳者46名を含んでいない。

注2) 年齢別人口非公表分を含む都道府県は「*」で表示し、年齢別人口非公表分はまとめて掲載している。

第28-2表 都道府県別の年齢3区分別人口【日本人住民】(令和6年人口)

都道府県名	年少人口		生産年齢人口		老年人口		合計 A+B+C=D 人
	A 人	構成比 A/D %	B 人	構成比 B/D %	C 人	構成比 C/D %	
北海道	513,992	10.20	2,858,828	56.73	1,666,280	33.07	5,039,100
青森県	120,075	10.02	658,132	54.94	419,773	35.04	1,197,980
岩手県	120,712	10.38	634,727	54.61	406,956	35.01	1,162,395
宮城県	250,924	11.32	1,309,698	59.10	655,316	29.57	2,215,938
秋田県	83,188	9.05	478,424	52.04	357,786	38.92	919,398
山形県	109,123	10.72	550,493	54.06	358,769	35.23	1,018,385
福島県	193,313	10.88	995,240	55.99	588,856	33.13	1,777,409
茨城県	311,797	11.23	1,604,116	57.78	860,260	30.99	2,776,173
栃木県	209,860	11.24	1,086,250	58.18	570,834	30.58	1,866,944
群馬県	204,525	11.07	1,060,069	57.40	582,323	31.53	1,846,917
埼玉県	819,184	11.46	4,353,913	60.91	1,975,308	27.63	7,148,405
千葉県	693,807	11.35	3,684,461	60.30	1,732,007	28.35	6,110,275
東京都	1,485,981	11.20	8,668,292	65.35	3,110,213	23.45	13,264,486
神奈川県	1,020,697	11.41	5,589,439	62.46	2,338,388	26.13	8,948,524
新潟県	228,287	10.79	1,171,390	55.34	716,849	33.87	2,116,526
富山県	107,723	10.80	557,857	55.95	331,507	33.25	997,087
石川県	128,628	11.80	626,340	57.44	335,406	30.76	1,090,374
福井県	89,016	12.10	414,006	56.28	232,596	31.62	735,618
山梨県	87,131	11.09	445,541	56.72	252,795	32.18	785,467
長野県	227,915	11.47	1,106,818	55.71	651,845	32.81	1,986,578
岐阜県	221,034	11.63	1,077,509	56.70	601,902	31.67	1,900,445
静岡県	395,698	11.32	1,999,241	57.21	1,099,624	31.47	3,494,563
愛知県	906,417	12.59	4,408,711	61.24	1,883,830	26.17	7,198,958
三重県	195,314	11.52	971,653	57.33	527,961	31.15	1,694,928
滋賀県	181,408	13.23	813,759	59.35	375,994	27.42	1,371,161
京都府	275,199	11.40	1,413,324	58.56	724,866	30.04	2,413,389
大阪府	982,293	11.58	5,171,989	61.00	2,324,846	27.42	8,479,128
兵庫県	633,137	11.95	3,101,121	58.54	1,563,171	29.51	5,297,429
奈良県	146,097	11.26	730,886	56.31	420,926	32.43	1,297,909
和歌山県	99,253	10.97	499,125	55.19	305,989	33.83	904,367
鳥取県	64,910	12.14	291,792	54.57	177,996	33.29	534,698
島根県	76,726	11.97	337,953	52.72	226,358	35.31	641,037
岡山県	222,324	12.24	1,028,587	56.64	565,076	31.12	1,815,987
広島県	329,628	12.26	1,541,420	57.31	818,470	30.43	2,689,518
山口県	143,960	11.15	690,437	53.49	456,397	35.36	1,290,794
徳島県	76,746	10.93	381,687	54.35	243,782	34.72	702,215
香川県	109,220	11.72	520,535	55.88	301,802	32.40	931,557
愛媛県	145,691	11.24	709,988	54.77	440,665	33.99	1,296,344
高知県	70,569	10.54	356,779	53.28	242,309	36.18	669,657
福岡県	647,885	12.96	2,927,318	58.58	1,422,044	28.46	4,997,247
佐賀県	103,588	13.09	437,702	55.30	250,160	31.61	791,450
長崎県	154,448	12.10	683,748	53.56	438,481	34.35	1,276,677
熊本県	219,876	12.91	928,574	54.53	554,527	32.56	1,702,977
大分県	128,429	11.73	592,005	54.06	374,751	34.22	1,095,185
宮崎県	134,142	12.79	562,417	53.61	352,559	33.61	1,049,118
鹿児島県	201,226	12.90	834,428	53.48	524,651	33.62	1,560,305
沖縄県	237,839	16.28	874,397	59.86	348,534	23.86	1,460,770
合計	14,108,935	11.61	71,741,119	59.02	35,711,738	29.38	121,561,792

注) 数値には、神奈川県、新潟県、山梨県、大阪府、兵庫県、福岡県における年齢不詳者9名を含んでいない。

第28-3表 都道府県別の年齢3区分別人口【外国人住民】(令和6年人口)

都道府県名	年少人口		生産年齢人口		老年人口		合計 A+B+C=D 人
	A 人	構成比 A/D %	B 人	構成比 B/D %	C 人	構成比 C/D %	
北海道*	2,053	3.86	49,013	92.25	2,064	3.88	53,130
青森県*	188	2.61	6,592	91.52	423	5.87	7,203
岩手県*	302	3.12	8,954	92.52	422	4.36	9,678
宮城県*	1,228	4.66	23,785	90.16	1,367	5.18	26,380
秋田県*	180	3.65	4,436	90.05	310	6.29	4,926
山形県*	245	2.78	7,935	89.95	642	7.28	8,822
福島県*	741	4.28	15,717	90.83	846	4.89	17,304
茨城県	7,570	8.46	78,495	87.69	3,449	3.85	89,514
栃木県	4,282	8.59	43,310	86.89	2,250	4.51	49,842
群馬県*	7,578	10.49	61,670	85.40	2,969	4.11	72,217
埼玉県*	25,136	10.92	195,720	85.03	9,325	4.05	230,181
千葉県	19,492	9.75	171,279	85.69	9,109	4.56	199,880
東京都*	54,750	8.46	559,536	86.44	33,028	5.10	647,314
神奈川県	26,327	10.12	218,214	83.88	15,607	6.00	260,148
新潟県*	905	4.33	18,985	90.76	1,028	4.91	20,918
富山県	1,845	8.42	19,347	88.27	725	3.31	21,917
石川県	1,012	5.37	17,031	90.34	809	4.29	18,852
福井県*	847	5.05	14,797	88.30	1,113	6.64	16,757
山梨県*	1,488	7.17	18,163	87.48	1,111	5.35	20,762
長野県*	2,434	5.91	35,895	87.14	2,863	6.95	41,192
岐阜県*	6,705	9.96	57,714	85.72	2,912	4.32	67,331
静岡県*	11,956	10.69	94,905	84.84	5,008	4.48	111,869
愛知県*	33,405	11.07	251,490	83.32	16,951	5.62	301,846
三重県*	6,779	10.85	52,618	84.21	3,084	4.94	62,481
滋賀県*	3,590	9.13	33,178	84.37	2,556	6.50	39,324
京都府*	3,540	4.75	61,094	81.89	9,969	13.36	74,603
大阪府*	21,658	7.30	235,301	79.35	39,594	13.35	296,553
兵庫県	9,030	6.98	101,606	78.50	18,795	14.52	129,431
奈良県*	904	5.30	14,360	84.24	1,782	10.45	17,046
和歌山県*	314	3.62	7,347	84.67	1,016	11.71	8,677
鳥取県*	197	3.69	4,726	88.44	421	7.88	5,344
島根県*	659	7.02	8,328	88.77	395	4.21	9,382
岡山県*	1,824	5.20	30,912	88.13	2,338	6.67	35,074
広島県	3,984	6.53	52,909	86.70	4,129	6.77	61,022
山口県*	769	3.99	15,807	81.99	2,704	14.02	19,280
徳島県*	352	4.61	7,099	92.89	191	2.50	7,642
香川県	863	5.07	15,635	91.82	530	3.11	17,028
愛媛県*	455	2.86	14,832	93.39	595	3.75	15,882
高知県*	139	2.54	5,043	92.18	289	5.28	5,471
福岡県*	6,496	6.63	85,189	86.92	6,320	6.45	98,005
佐賀県*	373	3.90	8,844	92.48	346	3.62	9,563
長崎県*	413	3.10	12,210	91.78	680	5.11	13,303
熊本県*	918	3.66	23,539	93.97	592	2.36	25,049
大分県*	618	3.50	16,271	92.23	752	4.26	17,641
宮崎県*	289	3.05	8,875	93.77	301	3.18	9,465
鹿児島県*	404	2.58	14,883	94.86	402	2.56	15,689
沖縄県*	1,680	6.81	21,537	87.27	1,461	5.92	24,678
非公表分	130		7,142		449		7,721
合計	277,047	8.34	2,832,268	85.22	214,022	6.44	3,323,337

注1) 数値には、青森県、茨城県、栃木県、千葉県、神奈川県、新潟県、山梨県、愛知県、三重県、大阪府、兵庫県、岡山県、福岡県における年齢不詳者37名を含んでいない。

注2) 年齢別人口非公表分を含む都道府県は「*」で表示し、年齢別人口非公表分はまとめて掲載している。

(参考)

○18歳及び19歳の日本人住民の人口は、全国で217万6,850人
 18歳以上の日本人住民の人口は、全国で1億417万2,500人

18歳及び19歳の日本人住民の人口は、全国で217万6,850人となっており、これに20歳以上の日本人住民の全国の人口（1億199万5,650人）を加えた18歳以上の日本人住民の人口は、全国で1億417万2,500人となっている。

	18歳・19歳の 日本人住民の人口(A)	20歳以上の 日本人住民の人口(B)	18歳以上の 日本人住民の人口(A+B)
全国	2,176,850人	101,995,650人	104,172,500人

注) 年齢不詳者を含んでいない。

(3) 市区町村別の年齢階級別人口

<日本人住民>

○最も年少人口割合の大きい市区は沖縄県豊見城市、町村は鹿児島県三島村
 最も生産年齢人口割合の大きい市区は東京都中央区、町村は東京都小笠原村
 最も老年人口割合の大きい市区は北海道歌志内市、町村は群馬県南牧村

日本人住民において、最も年少人口割合の大きい市区は沖縄県豊見城市（18.91%）、町村は鹿児島県三島村（23.53%）となっている。

最も生産年齢人口割合の大きい市区は東京都中央区（71.02%）、町村は東京都小笠原村（67.37%）となっている。

最も老年人口割合の大きい市区は北海道歌志内市（54.40%）、町村は群馬県南牧村（68.49%）となっている。（第29-1・29-2表参照）

第29-1表 年少人口割合、生産年齢人口割合、老年人口割合の大きい市区【日本人住民】(令和6年人口)

年少人口割合				生産年齢人口割合				老年人口割合			
順位	前年順位	市区名	%	順位	前年順位	市区名	%	順位	前年順位	市区名	%
1	1	とみぐすくし 豊見城市 (沖縄県)	18.91	1	1	ちゆうおうく 中央区 (東京都)	71.02	1	2	うたしなしい 歌志内市 (北海道)	54.40
2	2	こうしし 合志市 (熊本県)	18.33	2	2	しぶやく 渋谷区 (東京都)	70.13	2	1	ゆうばりし 夕張市 (北海道)	54.37
3	5	なんじょうし 南城市 (沖縄県)	17.63	3	3	なかのく 中野区 (東京都)	69.83	3	3	むろとし 室戸市 (高知県)	52.05
4	4	いとまんし 糸満市 (沖縄県)	17.57	4	4	しんじゆく 新宿区 (東京都)	69.66	4	4	すずし 珠洲市 (石川県)	52.05
5	3	ながくてし 長久手市 (愛知県)	17.46	5	5	うらやすし 浦安市 (千葉県)	69.25	5	5	とさしみずし 土佐清水市 (高知県)	51.95
6	8	なごし 名護市 (沖縄県)	16.88	6	6	としまく 豊島区 (東京都)	69.01	6	7	たけたし 竹田市 (大分県)	49.89
7	9	ふくつし 福津市 (福岡県)	16.86	7	7	ちよだく 千代田区 (東京都)	68.92	7	6	あたみし 熱海市 (静岡県)	49.86
8	6	ぎのわんし 宜野湾市 (沖縄県)	16.82	8	8	とだし 戸田市 (埼玉県)	68.82	8	8	おがし 男鹿市 (秋田県)	49.52
9	12	いんざいし 印西市 (千葉県)	16.78	9	12	たいとうく 台東区 (東京都)	68.77	9	12	わじまし 輪島市 (石川県)	48.42
10	7	うるまし うるま市 (沖縄県)	16.74	10	9	めぐろく 目黒区 (東京都)	68.61	10	10	みなみぼうそうし 南房総市 (千葉県)	48.16

第29-2表 年少人口割合、生産年齢人口割合、老年人口割合の大きい町村【日本人住民】(令和6年人口)

年少人口割合				生産年齢人口割合				老年人口割合			
順位	前年順位	町村名	%	順位	前年順位	町村名	%	順位	前年順位	町村名	%
1	1	みしまむら 三島村 (鹿児島県)	23.53	1	1	おがさわらむら 小笠原村 (東京都)	67.37	1	1	なんもくむら 南牧村 (群馬県)	68.49
2	4	としまむら 十島村 (鹿児島県)	20.61	2	3	かわごえちよう 川越町 (三重県)	66.32	2	2	かんなまち 神流町 (群馬県)	63.93
3	2	はえぼるちよう 南風原町 (沖縄県)	19.91	3	2	あおがしまむら 青ヶ島村 (東京都)	65.38	3	3	てんりゆうむら 天龍村 (長野県)	61.62
4	3	やえせちよう 八重瀬町 (沖縄県)	19.90	4	7	あさひちよう 朝日町 (三重県)	64.96	4	4	かねやままち 金山町 (福島県)	61.14
5	6	ぎのざそん 宜野座村 (沖縄県)	19.13	5	6	かすやまち 粕屋町 (福岡県)	64.86	5	5	おおとよちよう 大豊町 (高知県)	60.89
6	8	かしままち 嘉島町 (熊本県)	18.79	6	4	ふなはしむら 舟橋村 (富山県)	64.64	6	6	ひがしよしのむら 東吉野村 (奈良県)	60.34
7	7	なかぐすくそん 中城村 (沖縄県)	18.62	7	5	おしのむら 忍野村 (山梨県)	64.39	7	7	みつえむら 御杖村 (奈良県)	58.82
8	5	しんべうまち 新宮町 (福岡県)	18.45	8	9	おおはるちよう 大治町 (愛知県)	63.86	8	8	かみのせきちよう 上関町 (山口県)	58.79
9	10	よなぼるちよう 与那原町 (沖縄県)	18.18	9	23	としまむら 利島村 (東京都)	63.84	9	10	いまべつまち 今別町 (青森県)	58.63
10	11	ちやたんちよう 北谷町 (沖縄県)	17.60	10	8	しょうわちよう 昭和町 (山梨県)	63.73	10	9	かわかみむら 川上村 (奈良県)	58.52

＜日本人住民＞

○最も年少人口割合の小さい市区は北海道歌志内市、町村は群馬県南牧村
 最も生産年齢人口割合の小さい市区は北海道夕張市、町村は群馬県南牧村
 最も老年人口割合の小さい市区は東京都中央区、町村は東京都小笠原村

日本人住民において、最も年少人口割合の小さい市区は北海道歌志内市 (4.19%)、町村は群馬県南牧村 (2.40%) となっている。

最も生産年齢人口割合の小さい市区は北海道夕張市 (40.59%)、町村は群馬県南牧村 (29.11%) となっている。

最も老年人口割合の小さい市区は東京都中央区 (15.22%)、町村は東京都小笠原村 (17.13%) となっている。(第29-3・29-4表参照)

第29-3表 年少人口割合、生産年齢人口割合、老年人口割合の小さい市区【日本人住民】(令和6年人口)

年少人口割合				生産年齢人口割合				老年人口割合			
順位	前年順位	市区名	%	順位	前年順位	市区名	%	順位	前年順位	市区名	%
1	1	うたしないし 歌志内市 (北海道)	4.19	1	1	ゆうぼりし 夕張市 (北海道)	40.59	1	1	ちゆうおうく 中央区 (東京都)	15.22
2	2	ゆうぼりし 夕張市 (北海道)	5.04	2	4	うたしないし 歌志内市 (北海道)	41.41	2	3	ちよだく 千代田区 (東京都)	17.38
3	3	あたまし 熱海市 (静岡県)	5.27	3	3	すずし 珠洲市 (石川県)	41.52	3	2	ながくてし 長久手市 (愛知県)	17.49
4	4	おがし 男鹿市 (秋田県)	5.99	4	2	むろとし 室戸市 (高知県)	41.83	4	4	ただし 戸田市 (埼玉県)	17.58
5	7	むろとし 室戸市 (高知県)	6.12	5	5	とさしみずし 土佐清水市 (高知県)	41.84	5	5	みなとく 港区 (東京都)	17.94
6	5	あかびらし 赤平市 (北海道)	6.19	6	6	たけだし 竹田市 (大分県)	41.93	6	6	わこうし 和光市 (埼玉県)	18.64
7	8	とさしみずし 土佐清水市 (高知県)	6.22	7	10	みよしし 三好市 (徳島県)	44.14	7	7	うらやすし 浦安市 (千葉県)	18.98
8	9	かつうらし 勝浦市 (千葉県)	6.25	8	8	くまし 串間市 (宮崎県)	44.24	8	9	しぶやく 渋谷区 (東京都)	19.41
9	6	あしべつし 芦別市 (北海道)	6.41	9	7	みなみぼうそうし 南房総市 (千葉県)	44.38	9	8	みよしし みよし市 (愛知県)	19.58
10	10	すずし 珠洲市 (石川県)	6.44	10	12	たるみずし 垂水市 (鹿児島県)	44.48	10	10	りつとうし 栗東市 (滋賀県)	19.70

第29-4表 年少人口割合、生産年齢人口割合、老年人口割合の小さい町村【日本人住民】(令和6年人口)

年少人口割合				生産年齢人口割合				老年人口割合			
順位	前年順位	町村名	%	順位	前年順位	町村名	%	順位	前年順位	町村名	%
1	1	なんもくむら 南牧村 (群馬県)	2.40	1	1	なんもくむら 南牧村 (群馬県)	29.11	1	1	おがさわらむら 小笠原村 (東京都)	17.13
2	2	かななまち 神流町 (群馬県)	3.10	2	3	かななまち 神流町 (群馬県)	32.97	2	2	かすやまち 粕屋町 (福岡県)	18.40
3	3	いまべつまち 今別町 (青森県)	3.61	3	2	てんりゆうむら 天龍村 (長野県)	33.05	3	3	ふなはしむら 舟橋村 (富山県)	18.43
4	4	みつえむら 御杖村 (奈良県)	3.93	4	5	おおとよちよう 大豊町 (高知県)	33.40	4	4	あさひちよう 朝日町 (三重県)	18.61
5	9	そとがはままち 外ヶ浜町 (青森県)	4.12	5	4	かねやままち 金山町 (福島県)	34.39	5	5	かわごえちよう 川越町 (三重県)	19.42
6	5	かさぎちよう 笠置町 (京都府)	4.23	6	7	ひがしよしのむら 東吉野村 (奈良県)	35.28	6	6	しんぐうまち 新宮町 (福岡県)	19.80
7	8	しもにたまち 下仁田町 (群馬県)	4.30	7	6	かみのせきちよう 上関町 (山口県)	35.38	7	7	はえぼるちよう 南風原町 (沖縄県)	20.11
8	10	ひがしよしのむら 東吉野村 (奈良県)	4.38	8	8	かわかみむら 川上村 (奈良県)	35.39	8	8	しょうわちよう 昭和町 (山梨県)	20.17
9	7	かねやままち 金山町 (福島県)	4.47	9	11	しょうわむら 昭和村 (福島県)	36.32	9	10	なかくすくもん 中城村 (沖縄県)	20.69
10	6	かみきたやまむら 上北山村 (奈良県)	4.57	10	9	によどがわちよう 仁淀川町 (高知県)	36.82	10	9	みくらじまむら 御蔵島村 (東京都)	21.03

3 世帯数

- 全国の世帯数は、6,077万9,141世帯で、このうち日本人住民及び複数国籍の世帯数は5,873万8,888世帯、外国人住民の世帯数は204万253世帯
- 全国の世帯増減数は、51万2,823世帯増で、このうち日本人住民及び複数国籍の世帯は24万5,460世帯増であり、現行調査開始（昭和43年）以降毎年増加。外国人住民の世帯は26万7,363世帯増
- 全国の1世帯当たりの平均構成人員は2.05人である。日本人住民及び複数国籍の世帯の1世帯当たりの平均構成人員は2.07人であり、現行調査開始（昭和43年）以降毎年減少。外国人住民の世帯の1世帯当たりの平均構成人員は1.63人

※「複数国籍の世帯」とは、日本人住民と外国人住民との混合世帯をいう

令和6年1月1日現在の全国の世帯数は、総計では、6,077万9,141世帯（前年6,026万6,318世帯）で、前年より51万2,823世帯増（0.85%増）となっており、1世帯当たりの平均構成人員は2.05人（前年2.08人）となっている。

日本人住民及び複数国籍の世帯数は、5,873万8,888世帯（前年5,849万3,428世帯）で、前年より24万5,460世帯増（0.42%増）となっており、現行調査開始（昭和43年）以降毎年増加している。

1世帯当たりの平均構成人員は、2.07人（前年2.09人）となり、現行調査開始（昭和43年）以降毎年減少している。

外国人住民の世帯数は、204万253世帯（前年177万2,890世帯）で、前年より26万7,363世帯増（15.08%増）となっており、1世帯当たりの平均構成人員は1.63人（前年1.69人）となっている。（第30-1～30-3表参照）

1世帯当たりの平均構成人員を都道府県別にみると、総計では、最も多いのは福井県（2.48人）で、次いで山形県（2.43人）、富山県（2.35人）の順で続いている。

また、最も少ないのは北海道（1.81人）で、次いで東京都（1.84人）、高知県（1.935人）の順で続いている。

日本人住民及び複数国籍の世帯では、最も多いのは福井県（2.51人）で、次いで山形県（2.44人）、富山県（2.38人）の順で続いている。

また、最も少ないのは北海道（1.82人）で、次いで東京都（1.85人）、高知県（1.94人）の順で続いている。

外国人住民の世帯では、最も多いのは神奈川県（1.88人）で、次いで埼玉県（1.82人）、愛知県（1.78人）の順で続いている。

また、最も少ないのは愛媛県（1.23人）で、次いで大分県（1.26人）、熊本県（1.2675人）の順で続いている。（第5-1～5-3表、第31-1～31-3表参照）

第30-1表 世帯数等の推移【総計】

区分	世帯数 (世帯)	対前年増減数 (世帯)	対前年増減率 (%)	1世帯平均構 成人員(人)
平成25年	55,577,563	—	—	2.31
(25)	(55,549,282)	(—)	(—)	(2.32)
26	55,952,258	402,976	0.73	2.30
27	56,412,140	459,882	0.82	2.27
28	56,950,757	538,617	0.95	2.25
29	57,477,037	526,280	0.92	2.23
30	58,007,536	530,499	0.92	2.20
31	58,527,117	519,581	0.90	2.18
令和2年	59,071,519	544,402	0.93	2.15
3	59,497,356	425,837	0.72	2.13
4	59,761,065	263,709	0.44	2.11
5	60,266,318	505,253	0.85	2.08
6	60,779,141	512,823	0.85	2.05

注1) 平成25年の世帯数は同年3月31日現在、平成26年以降の世帯数は各年1月1日現在の数値である。

注2) 平成25年の世帯数の()書きは、同年1月1日の人口である。

第30-2表 世帯数等の推移【日本人住民・複数国籍】

区分	世帯数 (世帯)	対前年増減数 (世帯)	対前年増減率 (%)	1世帯平均構 成人員(人)
昭和43年	27,115,293	—	—	3.76
44	28,205,976	1,090,683	4.02	3.64
45	29,146,288	940,312	3.33	3.55
46	30,027,454	881,166	3.02	3.48
47	30,853,005	825,551	2.75	3.43
48	31,907,782	1,054,777	3.42	3.39
49	32,627,792	720,010	2.26	3.36
50	33,310,006	682,214	2.09	3.33
51	33,911,052	601,046	1.80	3.31
52	34,380,314	469,262	1.38	3.29
53	34,858,696	478,382	1.39	3.28
54	35,350,173	491,477	1.41	3.26
55	35,830,857	480,684	1.36	3.24
56	36,346,662	515,805	1.44	3.22
57	36,858,900	512,238	1.41	3.20
58	37,425,866	566,966	1.54	3.17
59	37,934,575	508,709	1.36	3.15
60	38,457,479	522,904	1.38	3.12
61	38,987,773	530,294	1.38	3.10
62	39,536,307	548,534	1.41	3.07
63	40,025,087	488,780	1.24	3.04
平成元年	40,561,404	536,317	1.34	3.02
2	41,156,485	595,081	1.47	2.98
3	41,797,445	640,960	1.56	2.95
4	42,457,975	660,530	1.58	2.91
5	43,077,126	619,151	1.46	2.88
6	43,665,843	588,717	1.37	2.85
7	44,235,735	569,892	1.31	2.82
8	44,830,961	595,226	1.35	2.79
9	45,498,173	667,212	1.49	2.75
10	46,156,796	658,623	1.45	2.72
11	46,811,712	654,916	1.42	2.69
12	47,419,905	608,193	1.30	2.66
13	48,015,251	595,346	1.26	2.63
14	48,637,789	622,538	1.30	2.60
15	49,260,791	623,002	1.28	2.57
16	49,837,731	576,940	1.17	2.54
17	50,382,081	544,350	1.09	2.52
(17)	(50,456,015)	(618,284)	(1.24)	(2.52)
18	51,102,005	645,990	1.28	2.49
19	51,713,048	611,043	1.20	2.46
20	52,324,877	611,829	1.18	2.43
21	52,877,802	552,925	1.06	2.40
22	53,362,801	484,999	0.92	2.38
23	53,783,435	420,634	0.79	2.36
24	54,171,475	388,040	0.72	2.34
25	54,594,744	423,269	0.78	2.32
(25)	54,544,316	(—)	(—)	(2.32)
26	54,952,006	407,690	0.75	2.30
27	55,364,197	412,191	0.75	2.28
28	55,811,969	447,772	0.81	2.26
29	56,221,568	409,599	0.73	2.23
30	56,613,999	392,431	0.70	2.21
31	56,996,515	382,516	0.68	2.19
令和2年	57,380,526	384,011	0.67	2.17
3	57,854,887	474,361	0.83	2.14
4	58,226,982	372,095	0.64	2.12
5	58,493,428	266,446	0.46	2.09
6	58,738,888	245,460	0.42	2.07

注1) 平成25年以前の世帯数は各年3月31日現在、平成26年以降の世帯数は各年1月1日現在の数値である。

注2) 平成25年の世帯数の()書きは、同年1月1日の人口である。

注3) 昭和48年以降は沖縄県の世帯数を含む。

注4) 平成17年の世帯数の()書きは、平成18年調査から転出者の取扱いを統一したことに伴い、同様の方法による数値を記載したものである。

注5) 平成23年世帯数において、岩手県陸前高田市の世帯数は同市の住民基本台帳が震災により滅失したため平成23年2月28日現在の数値である。

第30-3表 世帯数等の推移【外国人住民】

区分	世帯数 (世帯)	対前年増減数 (世帯)	対前年増減率 (%)	1世帯平均構 成人員(人)
平成25年	982,819	—	—	2.01
(25)	(1,004,966)	(—)	(—)	(2.00)
26	1,000,252	△ 4,714	△ 0.47	2.00
27	1,047,943	47,691	4.77	1.97
28	1,138,788	90,845	8.67	1.91
29	1,255,469	116,681	10.25	1.85
30	1,393,537	138,068	11.00	1.79
31	1,530,602	137,065	9.84	1.74
令和2年	1,690,993	160,391	10.48	1.70
3	1,642,469	△ 48,524	△ 2.87	1.71
4	1,534,083	△ 108,386	△ 6.60	1.76
5	1,772,890	238,807	15.57	1.69
6	2,040,253	267,363	15.08	1.63

注1) 平成25年の世帯数は同年3月31日現在、平成26年以降の世帯数は各年1月1日現在の数値である。

注2) 平成25年の世帯数の()書きは、同年1月1日の人口である。

第31-1表 1世帯平均構成人員の多い都道府県、少ない都道府県
【総計】(令和6年世帯数)

1世帯平均構成人員の多い都道府県				1世帯平均構成人員の少ない都道府県			
順 位	前 年 順 位	都道府県名	1世帯の平均 構成人員 人	順 位	前 年 順 位	都道府県名	1世帯の平均 構成人員 人
1	1	福井県	2.48	1	1	北海道	1.81
2	2	山形県	2.43	2	2	東京都	1.84
3	3	富山県	2.35	3	3	高知県	1.935
4	4	新潟県	2.33	4	4	鹿児島県	1.939
5	5	佐賀県	2.31	5	5	大阪府	1.945
6	6	岐阜県	2.30	6	6	京都府	1.98
7	7	滋賀県	2.28	7	7	宮崎県	1.986
8	8	長野県	2.26	8	8	山口県	1.988
9	9	福島県	2.25	9	9	愛媛県	1.996
10	10	鳥取県	2.24	10	10	福岡県	2.003
11	11	石川県	2.22	11	11	神奈川県	2.02
12	12	島根県	2.215	12	12	大分県	2.028
13	13	栃木県	2.208	13	13	青森県	2.031
14	15	静岡県	2.193	14	14	長崎県	2.034
15	14	岩手県	2.192	15	15	広島県	2.05
16	16	茨城県	2.1800	16	16	和歌山県	2.059
17	17	群馬県	2.1782	17	17	千葉県	2.061
18	18	秋田県	2.1778	18	18	兵庫県	2.08
19	19	愛知県	2.17	19	19	徳島県	2.095
20	20	山梨県	2.15	20	20	埼玉県	2.101

第31-2表 1世帯平均構成人員の多い都道府県、少ない都道府県
【日本人住民・複数国籍】(令和6年世帯数)

1世帯平均構成人員の多い都道府県				1世帯平均構成人員の少ない都道府県			
順位	前年順位	都道府県名	1世帯の平均 構成人員 人	順位	前年順位	都道府県名	1世帯の平均 構成人員 人
1	1	福井県	2.51	1	1	北海道	1.82
2	2	山形県	2.44	2	2	東京都	1.85
3	3	富山県	2.38	3	3	高知県	1.94
4	4	新潟県	2.342	4	4	鹿児島県	1.95
5	5	岐阜県	2.339	5	5	大阪府	1.96
6	6	佐賀県	2.337	6	6	宮崎県	1.996
7	7	滋賀県	2.31	7	7	山口県	2.000
8	8	長野県	2.27	8	8	京都府	2.005
9	9	福島県	2.26	9	9	愛媛県	2.011
10	10	鳥取県	2.25	10	10	福岡県	2.019
11	11	石川県	2.24	11	11	神奈川県	2.025
12	13	島根県	2.229	12	12	青森県	2.04
13	12	栃木県	2.228	13	14	長崎県	2.047
14	15	静岡県	2.210	14	13	大分県	2.049
15	14	茨城県	2.208	15	15	和歌山県	2.0665
16	16	岩手県	2.2035	16	16	広島県	2.0716
17	17	群馬県	2.2026	17	17	千葉県	2.0725
18	19	愛知県	2.19	18	18	兵庫県	2.09
19	18	秋田県	2.18	19	19	徳島県	2.108
20	20	三重県	2.17	20	20	埼玉県	2.112

第31-3表 1世帯平均構成人員の多い都道府県、少ない都道府県
【外国人住民】(令和6年世帯数)

1世帯平均構成人員の多い都道府県				1世帯平均構成人員の少ない都道府県			
順位	前年順位	都道府県名	1世帯の平均 構成人員 人	順位	前年順位	都道府県名	1世帯の平均 構成人員 人
1	1	神奈川県	1.88	1	1	愛媛県	1.23
2	2	埼玉県	1.82	2	2	大分県	1.26
3	3	愛知県	1.78	3	3	熊本県	1.2675
4	4	静岡県	1.77	4	4	宮崎県	1.2681
5	5	千葉県	1.76	5	6	北海道	1.2682
6	6	長野県	1.75	6	5	鹿児島県	1.2700
7	8	群馬県	1.70	7	7	長崎県	1.2714
8	10	山梨県	1.66	8	8	佐賀県	1.30
9	11	三重県	1.654	9	9	高知県	1.31
10	9	栃木県	1.650	10	10	香川県	1.32
11	12	東京都	1.643	11	11	青森県	1.33
12	7	山形県	1.640	12	12	石川県	1.358
13	13	岐阜県	1.634	13	13	徳島県	1.361
14	15	滋賀県	1.632	14	14	岡山県	1.38
15	14	兵庫県	1.628	15	20	岩手県	1.39
16	18	大阪府	1.60	16	15	福岡県	1.41
17	20	富山県	1.58	17	16	山口県	1.42
18	22	茨城県	1.570	18	17	宮城県	1.43
19	16	福島県	1.567	19	18	京都府	1.449
20	21	島根県	1.56	20	19	広島県	1.452